

第5次千葉県男女共同参画計画

参考資料1－②

様式(事業評価シート)

事業No.

1

事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	男女共同参画推進事業所表彰件数	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	4,017			
決算額(千円)	4,017			

事業の概要・目的	・働く場における男女共同参画を促進するため、男女がともに働きやすく、能力を発揮できる職場づくりを行う県内事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和6年度は千葉県知事賞として2事業所、奨励賞として3事業所を表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は62件となりました。 ・受賞事業所の取組について、冊子・動画の形にまとめ県内企業等に周知するほか、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 ・受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 ・受賞事業所の取組について、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	2
事業名	ちばの「新しい働き方」推進事業(旧「働き方改革」推進事業)		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	働き方改革アドバイザーを活用して働き方改革に取り組んだ企業数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	45,112				
決算額(千円)	42,997				

事業の概要・目的	・働き方改革の推進やテレワークの導入に取り組む中小企業を支援するため、希望する企業等に各分野の専門家を派遣します。併せて、企業向けセミナーの開催等により、多様で柔軟な働き方の普及を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・多様で柔軟な働き方を推進するため、働き方改革の推進やテレワークの導入・定着に取り組む県内中小企業にアドバイザーを派遣するとともに、経営者の意識改革を促すセミナーや講演会を開催しました。 働きやすい環境づくりアドバイザーの派遣 働き方改革推進支援:30社(延べ143回) テレワーク導入支援:15社(延べ67回) 企業向けセミナー等の開催:13回
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・規模の小さい企業ほど、労働環境の整備やテレワークの導入が進んでいない傾向があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・働き方改革の推進やテレワークの導入について、セミナー等を通じて理解促進を図るとともに、希望する企業に対し専門家派遣を実施するなど、県内中小企業の取組を支援します。併せて、働き方改革ポータルサイトによる広報や好事例集の活用促進により、更なる普及啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	3
事業名	働き方改革に取り組む企業の登録制度		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	事業No.2の予算に含む				
決算額(千円)	事業No.2の予算に含む				

事業の概要・目的	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を登録し、社名や取組内容を県ホームページ等で広く紹介することにより、県内企業の取組を促進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業等を「社員いきいき！元気な会社」宣言企業として登録し、社名や取組内容を県ホームページで公表しました。 新規登録企業数:48社 令和6年度末現在:1,044社登録
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和5年度働きやすい職場環境づくり取組状況調査の結果を見ると、働き方改革や働きやすい職場環境づくりを積極的に捉えている事業所が大多数を占める一方、「雇用管理が煩雑になる」、「制度導入や運用にコストがかかる」等の消極的な回答もあることから、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりへの理解を深め、取組の一層の促進を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の自主的な取組を促進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	4
事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議等による周知広報		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,632				
決算額(千円)	2,611				

事業の概要・目的	・県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 ・本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・男女共同参画サミット及び異業種交流会を全体会として一回ずつ開催し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 ・アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 ・各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県HPの他、X等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 ・アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加したくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	5
事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,017				
決算額(千円)	4,017				

事業の概要・目的	・働く場における男女共同参画を促進するため、男女がともに働きやすく、能力を発揮できる職場づくりを行う県内事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和6年度は千葉県知事賞として2事業所、奨励賞として3事業所を表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は62件となりました。 ・受賞事業所の取組について、冊子・動画の形にまとめ県内企業等に周知するほか、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 ・受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 ・受賞事業所の取組について、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	6
事業名	働き方改革に取り組む企業の登録制度(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 育児休業・介護休業制度の普及・定着	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	事業No.2の予算に含む				
決算額(千円)	事業No.2の予算に含む				

事業の概要・目的	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を登録し、社名や取組内容を県ホームページ等で広く紹介することにより、県内企業の取組を促進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業等を「社員いきいき！元気な会社」宣言企業として登録し、社名や取組内容を県ホームページで公表しました。 新規登録企業数:48社 令和6年度末現在:1,044社登録
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和5年度働きやすい職場環境づくり取組状況調査の結果を見ると、働き方改革や働きやすい職場環境づくりを積極的に捉えている事業所が大多数を占める一方、「雇用管理が煩雑になる」、「制度導入や運用にコストがかかる」等の消極的な回答もあることから、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりへの理解を深め、取組の一層の促進を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の自主的な取組を促進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)			事業No.	7
事業名	県職場における仕事と家庭の両立が可能な職場環境の整備		担当課	総務部人事課、 デジタル改革推進局デジタル推進課、(教)教育総務課、 (教)教職員課、(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及促進	重点的取組	該当	
施策	施策3 県職場における仕事と家庭の両立が可能な職場環境の整備	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	565			
決算額(千円)	565			

事業の概要・目的	・職員がいきいきと意欲的に職務に取り組むことができ、また仕事と家庭の両立が可能となるよう、多様で柔軟な働き方の一つであるテレワークを推進します。 ・職員が子育てや介護をしながら活躍できる職場づくりを目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※))	<人事課・(教)教育総務課・(教)教職員課> ・両立支援ハンドブックや各種研修等により、制度の周知及び啓発に努めるとともに、総労働時間の短縮のため、ノー残業デーの徹底や年次休暇の取得促進に取り組みました。 ・人事異動にあたっては、子育てや介護などの配慮を希望する職員について、本人の希望をできる限り尊重した配置に努めました。 ・多様で柔軟な働き方をより一層推進するため、週休3日も可能となるフレックスタイム制を導入しました。 <デジタル推進課> ・テレワークについては、ペーパーレス化やWeb会議の推進により、業務効率向上を図るだけでなく、テレワークの必要性やメリットを周知するなど、実施しやすい環境整備に努めました。 ・これまで以上にテレワークを実施しやすい環境を整えるため、テレワークの実施場所については、自宅及び必要看護者の自宅以外の場所でも実施できるようにし、コワーキングスペース等での実施やワーケーション(余暇とテレワークを組み合わせた働き方)も可能としています。 ・テレワーク中でも円滑なコミュニケーションが図れるよう、Zoomで手軽に職員間の連絡やWeb会議が開始できる仕組みを導入しました。 <(警)警務課> ・組織全体のワークライフバランスの推進につなげるため、30歳代職員を対象に外部有識者による仕事と家庭の両立や働き方についての教養を実施しました。(対面及びWebによる研修) ・子育てや介護に関する両立支援制度の利用の有無にかかわらず、子育てや介護に従事する職員に対し、面談等を通じ、希望する働き方について確認するなど、働く場所と時間の柔軟化に努めました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等※))	<人事課・(教)教育総務課・(教)教職員課・(警)警務課> ・育児休業の取得を希望する男性職員が安心して育児休業を取得できるよう、休業中の体制整備や業務分担の見直し等、業務遂行に支障の出ない措置を講ずる必要があります。 ・仕事と子育てや介護などとの両立を支援するための制度等について、ポータルサイト等により更なる周知を図る必要があります。 ・幹部を始めとする全職員に働き方改革の価値観・意識の浸透を図る必要があります。 <デジタル推進課> ・テレワークを希望していても、電話・窓口対応があることや、業務上必要な書類・書籍の電子化されていないこと、職員間のコミュニケーションの機会の確保などに課題を感じ、実際には実施出来ない職員も多いこと。 ・テレワークで職場とのやりとりを経験したことがない、急な育児や介護の際にすぐに対応できないこと。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組※))	<人事課・(教)教育総務課・(教)教職員課・(警)警務課> ・あらゆる機会を通じて、仕事と子育てや介護などとの両立支援制度の周知や、管理職員の意識改革に取り組みます。 ・「男性職員も育児休業を取得して当たり前」という意識の定着を目指し、男性職員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりに取り組みます。 ・男性の育児休業の取得促進により、固定的な性別役割分担意識等の払拭に向けた意識啓発を図るほか、多様な働き方が受け入れられる組織文化を形成します。 <デジタル推進課> ・コミュニケーションツールの効果的な利用に係る周知や業務のペーパーレス化など、業務のデジタル化に向けた総合的な取組を推進していきます。 ・動画研修の受講予定日にテレワークを活用する等、実施しやすいタイミングでテレワークを経験しておくよう呼びかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しい場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	8
事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議女性活躍推進特別部会の開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 雇用の分野における女性の活躍推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	事業No.4の予算額に含む				
決算額(千円)	事業No.4の決算額に含む				

事業の概要・目的	・本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・男女共同サミットでは、県内のリーダーたちに、組織における女性活躍がもたらす効果やそのための環境づくり等について語るための基調講演やパネルディスカッションを実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 ・異業種交流会では様々な業種の県内企業経営者等を対象に、職場での女性活躍に向けた環境づくりの成功事例を共有し、実践的な取組につなげていくことを目的とし、基調講演と交流会を実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 ・各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県HPの他、X等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 ・アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しなくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	9
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 雇用の分野における女性の活躍推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう! ビジネスマナー&メイク」 参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう! カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」 参加人数21名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつながることが求められます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	10
事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 男女共同参画を推進している企業の表彰	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,017				
決算額(千円)	4,017				

事業の概要・目的	・働く場における男女共同参画を促進するため、男女がともに働きやすく、能力を発揮できる職場づくりを行う県内事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和6年度は千葉県知事賞として2事業所、奨励賞として3事業所を表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は62件となりました。 ・受賞事業所の取組について、冊子・動画の形にまとめ県内企業等に周知するほか、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 ・受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 ・受賞事業所の取組について、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	11
事業名	労働相談の実施			担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策3 労働相談の実施	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	14,187				
決算額(千円)	13,641				

事業の概要・目的	・県内の労働者及び使用者を対象として、賃金や解雇、労働時間、労使紛争等の労働問題に関し、専門相談員による電話相談等を実施し、労使関係の安定や適切な労務管理の促進等を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・専門の相談員が労働問題に関する相談を受け付け、労働問題解決に向けた具体的なアドバイスをを行いました。 一般労働相談:3,036件 特別労働相談:51件 （内訳）弁護士による特別労働相談:41件、働く人のメンタルヘルス特別労働相談:10件
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・労働関係法令等の改正が頻繁に行われていることから、相談員の資質向上や最新情報の共有を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・個別労働紛争の防止・解決のための研修に参加し、相談員の相談対応能力向上を図ります。併せて、国、弁護士、社会保険労務士会等が設置する相談窓口とも連携を図り、一層の相談体制の充実に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	12
事業名	ホームページ・メールマガジン等によるハラスメント防止への普及啓発			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・「ちば男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載し、ハラスメント防止への普及啓発を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。 ・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしゃり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。 ・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの方に関心を持ってもらうため、さらなる広報と周知が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	より多くの方に関心を持ってもらうため、イベント時にチラシ等での周知を行う他、掲載内容を工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	13
事業名	ハラスメント対策の周知		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	490				
決算額(千円)	360				

事業の概要・目的	・企業の人事労務担当者や一般県民を対象に、ハラスメントに関する講座を実施し、ハラスメント防止のため事業主が講じるべき措置等についての周知啓発を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「労働大学講座」において、ハラスメント対策のオンライン講座を開催しました。 オンデマンド配信:218回再生
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ハラスメントの内容が複雑化・多様化しており、ハラスメントの具体的な事例や事業主の取るべき対応等について周知啓発が必要と考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、ハラスメント防止に関する周知啓発を図るため、労働大学オンライン講座においてハラスメントに関する内容を取り扱います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式（事業評価シート）

事業No.	14
-------	----

事業名	県職場におけるパワーハラスメント・セクシュアルハラスメントの防止		担当課	総務部総務課、(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—	
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,316			
決算額(千円)	1,269			

事業の概要・目的	・職員がその能力を十分に発揮できるような良好な職場環境を確保するため、ハラスメントの防止に取り組めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	【主な実施事項】 <総務課> ・ハラスメントに関する相談窓口において相談対応を実施しました。 ・職員が相談しやすい環境づくりとして、ハラスメントの内部相談窓口に人事部門とは別に総務課ウェルビーイング推進室を令和6年5月に加えました。また、ハラスメントかどうか分からない等によりハラスメント相談窓口には相談しづらいという方が相談しやすくなるよう、新たな外部相談窓口として、臨床心理士・公認心理師の相談員が相談対応を行い、何でも気軽に相談できる「職員よろず相談窓口」を令和6年4月に設置しました。 ・ハラスメント行為の防止や意識の向上を図るため、これまで実施している新規採用職員研修等の階層別研修に加え、全職員を対象とした「ハラスメント防止研修」を行い、ハラスメント防止対策を進める上での参考とするため、「職場におけるハラスメントに関する職員アンケート」をハラスメント防止研修の修了条件として実施しました。 ・ハラスメント防止の更なる意識の向上を図るため、ハラスメントに該当する行為及びハラスメントが起きた場合の対応、相談窓口等を記載したパンフレットを作成しました。 【成果】 ・これまでの各種施策に加え、相談窓口の拡充や全職員向けの研修を行うなど、新たな取組を実施したことにより、ハラスメント行為の防止や意識の向上を図られました。 <(警)警務課> ・各所属においてハラスメント防止対策員を指定し、「ハラスメント苦情相談」受理等を行いました。 ・各種会議、研修等、あらゆる機会を活用し、教養を実施しました。 ・警察学校入校中の学生に対し、ハラスメントに関する講義を行い、意識の向上を図りました。 ・各所属において女性職員意見交換会等を実施し、相談しやすい職場環境づくりに努めました。 ・12月を「ハラスメント撲滅月間」と設定し、職員の意識の向上に努めました。 ・教養資料の作成及び機関誌にハラスメント防止対策に係る特集記事を掲載し、ハラスメントに対する意識の向上を図りました。 【成果】 ・各種施策を継続して推進したことにより、ハラスメントに関する一定の意識浸透が図られました。 ・ハラスメント事案を認知した際の正しい対応について、一定の浸透が図られました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	<総務課> 令和5年度に、職場におけるハラスメントに関するアンケートを実施した結果、約3,300名の回答者のうち、パワハラは820名で24.9%、セクハラは201名で6.1%、妊娠・出産・育児又は介護に関するハラスメントは66名で2.0%がハラスメントを受けたと感じたと回答しており、全職員へのハラスメント防止意識の高揚の取組や相談しやすい職場づくりが課題であると認識しています。 <(警)警務課> ・ハラスメントに関する意識の浸透が進んだものの、未だ、ベテラン職員によるハラスメント事案が散見されるところであり、年齢や各立場に応じた更なる意識醸成を図る必要がある。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	<総務課> ・「全職員へのハラスメント防止意識の高揚の取組」については、様々な事例を踏まえた研修や職員向けのアンケートを実施して職員の意識づけを図っています。研修では、様々なハラスメント事例の紹介と合わせて、ハラスメントがもたらす問題、ハラスメントを防ぐための行動、管理監督者や職員の責務、相談窓口への相談などハラスメントが起きた場合の対応などについて説明するとともに、ハラスメントアンケートの結果を共有することで、現状への認識を促し、「ハラスメントを許さない」との意識の醸成を図っています。また、「相談しやすい職場づくり」については、相談窓口を記載したパンフレットや気軽に相談できる「職員よろず相談窓口」の周知に取り組んでいます。 <(警)警務課> ・ハラスメントを許さない組織文化の構築に向け、引き続き各種施策を推進します。 ・ハラスメント事案認知時の正しい対応について、一層の浸透を図ります。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	15
事業名	公立学校等におけるパワーハラスメント・セクシュアルハラスメントの防止			担当課	(教)教育総務課(教)教職員課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 雇用の分野における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策4 ハラスメントの防止	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	451				
決算額(千円)	450				

事業の概要・目的	・職場におけるパワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントは、職員の人権を侵害し、勤務条件に不利益をもたらすとともに、職場環境を悪化させ、職務の円滑な遂行に大きな影響を及ぼしかねないものであることを踏まえ、これらに対する相談窓口を設置し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・パワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントに対する、ハラスメント相談窓口を継続設置しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・職場におけるパワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントを防止し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指す上で、現在設置しているハラスメント相談窓口をより一層周知し、相談しやすい環境をつくる必要があると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・より一層、現在設置しているハラスメント相談窓口について、周知活動を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	16
事業名	労働安全衛生に係る意識高揚の促進		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—		
施策	施策1 母性保護を含めた労働安全衛生法の周知徹底	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	100				
決算額(千円)	100				

事業の概要・目的	・全国労働衛生週間に併せ、労働安全衛生法の周知・広報を行います。 ・千葉県産業安全衛生会議の関係機関と協力し、労働安全衛生に係る意識高揚を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・全国労働衛生週間に併せて、市町村及び県の関係機関に周知・広報を依頼するとともに、千葉県産業安全衛生会議の関係機関と協力して啓発等を行うことにより、労働安全衛生に係る意識高揚を促進しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・労働災害の発生が増加傾向であるため、労働災害の防止に向けて、継続して取り組む必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、指導・監督する立場である国(千葉労働局及び労働基準監督署)及び各種労働災害防止団体と連携を図りながら、労働災害の防止に努めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	17
事業名	働く人のメンタルヘルス特別相談の実施		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—		
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	事業No.11の予算に含む				
決算額(千円)	事業No.11の予算に含む				

事業の概要・目的	・労働者の不安やストレスなどの心の健康に関する相談に、メンタルヘルスの専門家が対応します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・労働相談センターにおいて、臨床心理士による相談を月1回実施し、令和6年度は、労働者からのメンタルヘルスに関する10件の相談を受け付けました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ストレス要因の多様化などにより、メンタルヘルスの不調を感じる方が増えていると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、労働者の不安やストレスなどの心の健康に関する相談について、臨床心理士等の専門家が対応し、解決に向けた支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	18
-------	----

事業名	県職場等におけるメンタルヘルスのためのストレスチェック制度や心の健康相談の実施		担当課	総務ワークステーション、 (企)総務企画課、 (病)経営管理課、(警)厚生課、 (教)福利課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—	
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	26,004			
決算額(千円)	24,071			

事業の概要・目的	・県職員の心身両面の健康管理の更なる充実を目指し、ストレスチェック制度を実施するとともに、職員向けに専門家による心の健康相談を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・ストレスチェック制度について、職員個人に対しては、高ストレスと判定された職員のうち、医師面接の希望申出があった場合は、医師面接を実施しました。各所属に対しては、集団分析結果を提供し、衛生委員会等を活用した、職場環境改善のための取り組みを支援しました。 ・職員、職員の家族、所属の上司が精神科医師、臨床心理士、保健師等の専門家に気軽に相談できるよう、県庁内に相談窓口を設置し、面接・電話による相談を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・職員が自分自身の心の健康状態に早めに気づいて、気軽に専門家に相談する等の対処ができるよう、ストレスチェックの実施及び相談体制の確保が必要です。 ・仕事によるストレスを軽減するために各所属においては、ストレスチェックの集団分析結果を活用し、職場環境改善により積極的に取組む必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・ストレスチェックを毎年度実施し、自己のストレス状態の気づきを促し、高ストレス者のうち希望者に対して医師面接を実施します。また、集団分析結果を各所属で活用し、職場環境改善に努めます。なお、医師面接を希望しない者については、県・各共済組合において実施している相談窓口を紹介し、メンタルヘルス不調の未然防止を図ります。 ・県庁内の精神科医師、臨床心理士、保健師等による面接・電話の相談窓口を維持します。 ・庁内ホームページ等を活用し、職員全体に対し、積極的に相談窓口の周知を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	19
事業名	県立学校等におけるストレスチェックの実施			担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—		
施策	施策2 職場におけるメンタルヘルス等健康管理の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	354				
決算額(千円)	330				

事業の概要・目的	- 労働安全衛生法の一部を改正する法律に従い、県立学校教職員にストレスチェックを 実施し、教職員の健康の確保に努めます。 - 個々に実施されるストレスチェックの結果を基に、職場ごとに集団分析を行い、校長に分析結果を提供し活用させることで、職場環境の改善を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 労働安全衛生法の一部改正を受け、「県立学校職員ストレスチェック制度実施要領」を定め、平成28年度から毎年ストレスチェックを実施しています。 - 県立学校に勤務する職員(管理職を含む)のうち、正規雇用及び年間を通じて雇用の予定がありかつ1週間の所定労働時間数が4分の3以上の者が対象者です。
取組推進に当たつての 問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))	- 調査結果から仕事の負担が多く、「仕事量」「仕事の時間管理」「仕事の取組姿勢」に関して、負担を感じている県立学校職員が少なからずいると考えられます。 - 令和6年度のストレスチェック受検率は94.6%でした(目標値95%維持)。 - ストレスチェックを継続していくにあたり毎年度業者の選定があり、入札が不調になると実施時期に影響が出る懸念があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 個々の教職員の意識向上に努めます。 - ストレスチェック実施率の目標値を満たすための有効な取り組みとして、Webによるストレスチェックについて、管理職をとおして意義や有用性、簡便性を繰り返し伝え、実施を促します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	20
事業名	労働教育講座の開催		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 誰もが健康で安心して働ける環境の整備	重点的取組	—		
施策	施策3 健康で安心して働くための法律等に関する知識の普及啓発	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	882				
決算額(千円)	740				

事業の概要・目的	- 県内の労働者、使用者及び一般県民に対し、基本的な労働法知識等の普及啓発を図るため、労働大学講座を開催します。 - 高校生向けに、実際の就労に役立つ労働法の基礎知識を学ぶ機会を提供します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 労働関係法の基礎知識や労働問題の専門的な知識の習得を目的として、県内労働者・使用者及び一般県民向けに労働大学オンライン講座を開催しました。 オンデマンド配信:8科目、1,950回再生 - 若者が労働法制の基礎知識を理解し身につけることは、安心して働くために重要であることから、県立高等学校の生徒を対象にワークルール講座を開催しました。 実施校:12校、参加者数:1,188名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	- 労働大学をより効果的な講座とするため、広報や魅力的なテーマについて研究するとともに、開催時期・方法等について検討する必要があります。 - 教育庁の教育活動に係る方針を勘案しながら、実施方法等を検討する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 県民の皆様が働くにあたって必要となる知識を習得できるよう、利用者の利便性等も考慮しながら、最新情報を学ぶ機会の提供に努めます。 - 若者が安心して働くために、労働法制の基礎知識を理解し習得できるよう、実際の就労に役立つ労働法の基礎知識を学ぶ機会の提供に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	21,79
-------	-------

事業名	農山漁村女性団体ネットワークの活動支援		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	259			
決算額(千円)	160			

事業の概要・目的	・農・畜・林・水産業各分野の女性団体で構成される県域ネットワーク組織の団体相互の交流促進・連携体制の強化を図り、農山漁村の男女共同参画を効果的に推進するために、組織代表者によるリーダー会議と合同研修会を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・リーダー会議を2回開催し、女性の登用促進に関する取組を支援しました。 ・農林漁業者や関係機関等が女性の社会参画の意義や課題について学ぶため、農山漁村いきいき研修会を開催し、意識向上を図りました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・会の活動として、農業委員やJA理事へ要望書を提出し、各組織での女性登用を要請しています。 目標達成に向け、要請のタイミングや方法等を地域の実情に合わせて工夫し、女性活躍への理解促進を図ることが必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・女性の登用数が少ない農業委員会・JAに対し、効果的なタイミングや方法で要請活動ができるよう、継続して支援を行います。 ・女性だけでなく、男性や関係機関を参集して研修会を開催し、女性の社会参画への理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)			事業No.	22
事業名	農山漁村男女共同参画地区推進会議の運営		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	452			
決算額(千円)	354			

事業の概要・目的	・各地域における農山漁村の男女共同参画の推進母体として、県、市町村、関係団体等により構成する地区推進会議を各農業事務所が事務局となり運営し、地区での農山漁村男女共同参画の推進体制の強化を図り、取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・10地区の農業事務所で地区推進会議及び地域セミナーを開催しました。 ・第5次千葉県男女共同参画計画の推進方向と目標について関係機関と共有するとともに、家族経営協定や認定農業者等に関する理解を深めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・農業士等の認証者数が目標に達していない要因として、認証要件を満たす女性農業者が少ないことが挙げられます。 ・女性農業者は「経営内での分担が明確でない」「子育てが忙しい」などの理由により、農業士等の組織活動への参加が難しい場合もあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・将来の農業士等となる女性を育成するため、若手女性農業者を対象とした研修会の開催や、地区ネットワークの活動支援について、地域の関係機関と連携して取り組みます。 ・家族経営協定の締結と認定農業者の共同申請を推進し、経営内での役割分担を明確にできるよう支援します。 ・農業士等の候補者を掘り起こし、組織活動への理解促進に向け、候補者だけでなく家族に対しても継続して働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	23
-------	----

事業名	地域農業・産地力アップ女性リーダー講座の開催		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,493			
決算額(千円)	1,443			

事業の概要・目的	・地域農業において主体的な活躍が期待できる女性農業者を育成します。 ・2年間の講座を通じ、産地・地域の課題整理に取り組み、地域農業や産地の活性化に向けたプランの作成・実践を支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・9地区の9グループ30名を対象に、8回の研修会「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催しました。 ・産地・地域の活性化に向けた課題整理をもとに、女性農業者が作成した産地活性化プランの作成を支援しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・女性農業者が産地や地域で活躍するためには、女性農業者の資質向上だけでなく、産地や関係機関の理解促進が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・受講生が作成した産地活性化プランの提案、実践の取組を支援します。 ・女性農業者がリーダーとして活躍できるよう、産地や関係機関の理解促進に向け働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	24
事業名	若手女性農業者の知識・技術力向上のための研修会の開催		担当課	農林水産部担い手支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	該当なし		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,484				
決算額(千円)	1,131				

事業の概要・目的	・各地域において若手女性農業者を対象に農業生産に関する知識・技術力の向上研修会を開催し、若手女性農業者の経営参画の促進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・各地区の農業事務所で地域の現状に合わせた研修会を開催し、若手女性農業者の資質向上及び女性農業者同士のネットワークの拡大を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・対象者の営農類型や経営への関わり方が様々であり、研修会のテーマ設定や開催方法が難しい面もあります。 ・対象者が忙しく、研修会に参加できない場合もあります。 ・新たな対象者の掘り起こしが進んでいない場合もあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・経営参画に向け、若手女性農業者が実践力を身につけられるよう、対象に合わせた研修内容や開催時期・方法を工夫して取り組みます。 ・対象者の要望を取り入れた研修や、地域の女性組織メンバーと協力し、参加の呼びかけを行います。 ・新たな対象者の掘り起こしに向けて、関係機関と連携を図りながら参加呼びかけを行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	25
事業名	女性林業者の知識・技術力向上のための研修支援			担当課	農林水産部森林課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5,536				
決算額(千円)	4,020				

事業の概要・目的	・林業事業体への就業円滑化支援を目的とし、林業未経験者の就業希望者を対象に林業の仕事の体験会を実施するとともに、事業体を集めた就業面談会を開催しました。 ・また、県内唯一の森林コースを有する県立君津青葉高等学校の生徒を対象に、就業後の円滑な事務能力を向上させるため、森林所有者との交流を目的とした間伐講習を実施しました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・林業未経験者の就業希望者に対し、延べ15日間の体験会を実施し、男女合わせて3名受講しました。 ・君津青葉高等学校の生徒10名に対し、実践的な間伐講習を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・林業事業の性質上女性林業者の人材が少なく、体験会や就業面談会などの事業を行っても女性林業者が集まりづらいという問題点があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・体験会の受講者を増やすために、体験会の募集方法について検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	26
事業名	指導的林業者育成支援			担当課	農林水産部森林課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	240				
決算額(千円)	125				

事業の概要・目的	・指導林家、林業士の認定及び林業技術の普及・向上のための指導・支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・林業技術の普及・向上のための指導・支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・女性の指導林家、林業士の認定人数が増えない要因としては、女性の林家が少ないからと考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・普及活動において、女性林業後継者の掘り起こしを引き続き行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	27
事業名	女性漁業者の経営参画及び地域活動促進に向けた研修会の開催			担当課	農林水産部水産局水産課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・漁家経営への積極的な参画や漁村地域での活動を促進するため、女性漁業者を対象とした男女共同参画研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年6月に開催された県内の女性漁業者が集まる「漁協女性部連絡協議会通常総会」に併せて男女共同参画研修会を開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き女性漁業者を対象とした男女共同参画研修会を開催し、漁家経営への積極的な参画や漁村地域での活動を支援していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・今年度も女性漁業者が集まる「漁協女性部連絡協議会通常総会」が開催される見込みであることから、併せて男女共同参画研修会を開催できるよう、事前に開催内容の検討や外部講師の内諾等を進めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	28
事業名	女性漁業者の資質向上を図るための活動支援		担当課	農林水産部水産局水産課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	－		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	－		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・漁家経営への積極的な参画や漁村地域での活動を促進するため、漁協女性部等で中心的に活動する女性の漁業士の資質向上を目的として、他県の女性の漁業士との交流会への参加を支援します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・他県の女性の漁業士との交流会への参加支援(年1回)を行っており、令和6年度は茨城県で開催でされたものの、本県の女性の漁業士の参加希望はありませんでした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・本県の女性の漁業士は多忙な方や高齢の方が多く、遠方で開催される交流会に参加することが難しいことから、参加が厳しい状況でした。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・オンラインでの参加等、遠方からでも参加がしやすい環境となるよう、幹事県へ要望します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	29
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就農支援講座)の開催			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進	重点的取組	—		
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう！ビジネスマナー＆メイク」」参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう！カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」参加人数21名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	30
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための起業支援講座)の開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう！ビジネスマナー＆メイク」」参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう！カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」参加人数21名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	31
事業名	中小企業者及び起業家に対する経営相談の実施		担当課	商工労働部経営支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,320				
決算額(千円)	2,770				

事業の概要・目的	チャレンジ企業支援センターにおいて、センター職員、中小企業診断士・公認会計士・弁理士等の専門家による指導、助言を行う窓口相談業務を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	センター職員、中小企業診断士・公認会計士・弁理士等の専門家による指導、助言を行う窓口相談業務(3,533件)を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	引き続き、社会経済環境の変化に応じて窓口相談対応の支援体制の強化などに柔軟に取り組むとともに、チャレンジ企業支援センターの認知度を高めることが必要であると考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	中小企業のワンストップ相談窓口であるチャレンジ企業支援センターの活用を促進するため、窓口相談や専門家派遣などの支援メニューの周知徹底し、中小企業の経営力の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	32
事業名	中小企業者及び起業者に対する融資			担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	340,000,000				
決算額(千円)	227,800,000				

事業の概要・目的	・中小企業の資金繰り支援及び起業・創業の活性化のため、金融機関、信用保証協会及び商工団体等と連携し、長期かつ固定金利で融資を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・中小企業の経営基盤の安定のため、金融機関や信用保証協会等と連携し、信用力に乏しい中小企業に対し借入の機会を増加させました。 (令和6年度の創業資金の融資実績(令和7年2月末までの実績):919件・約45.6億円・前年同期比102.7%、融資残高:3,508件・112.3億円・前年同期比110.3%) ・起業・創業の更なる促進を図るべく、創業資金の信用保証料の1/2に相当する額の補助を行い、創業チャレンジの推進を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・多様化する中小企業の資金需要に対する資金繰り支援を行い、様々な中小企業の経営基盤が安定するために必要な県制度融資を一層活用していただくため、より利用しやすい制度への見直しや更なる制度の周知を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・経済環境が変化する中で、商工団体や金融機関等の関係団体と密に連携を図り、中小企業者のニーズ把握に努め、より利用しやすい制度となるよう見直すことにより、県内における中小企業者の資金繰りを支援します。 ・引き続き、創業資金の信用保証料1/2に相当する額を補助することにより、県内の創業チャレンジを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	33
事業名	中小企業者及び起業者に対する創業、経営革新、事業継続計画及び事業承継セミナーの開催		担当課	商工労働部経営支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,440				
決算額(千円)	1,000				

事業の概要・目的	チャレンジ企業支援センターにおいて中小企業者が抱える経営上の課題等の解決のためのセミナーを開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	チャレンジ企業支援センターにおいて、中小企業者が抱える経営上の課題等の解決のためのセミナーを6回開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	経営課題が多様化する中、様々な分野におけるセミナーを開催しており、引き続き経営課題を把握し、課題解決の支援に向けたセミナーを実施する必要があると考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続きチャレンジ企業支援センターと連携し、セミナーの開催について周知します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	34
事業名	起業機運の向上、起業家の支援			担当課	商工労働部経営支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑤ 自営業者、家族従業者、起業家等に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自営業者や起業家等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	10,800				
決算額(千円)	10,800				

事業の概要・目的	県内の起業・創業の機運醸成・啓発を促進するとともに、優秀な起業家を育成していくため、啓発から起業支援、経営支援、人脈づくりまで一貫した支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	「起業・創業」の機運醸成・啓発や優秀な起業家の発掘、起業実現を図るため、ちば起業家大交流会やビジネスプラン・コンペティションの開催、スキルアップ支援などを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	県内経済の活性化や持続的発展に向けて、新しい価値やイノベーションを創造する新たな企業を多く生み出すため、引き続き相談窓口などによる支援体制を充実するとともに、起業機運の醸成に粘り強く取り組んでいくことが必要であると考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	チャレンジ企業支援センターにおいて創業支援の取組を進めるとともに、ちば起業支援事業の取組を通じて、起業機運の醸成を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	35
事業名	「千葉県ジョブサポートセンター」における再就職支援		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—		
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	99,805				
決算額(千円)	99,775				

事業の概要・目的	・子育て中の女性や中高年齢者の再就職の促進及び就職後の職場定着を図るため、就業に係る一貫した支援を行う千葉県ジョブサポートセンターを運営します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・就労相談や再就職支援セミナー、企業と求職者の交流会等を行ったほか、県内各地でも市町村と共催の出張セミナーなど各種の就労支援を行いました。 延べ利用者数:11,506名 就職者数:482名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・多様な働き方に対する関心の高まりなどにより増加する求職者の支援ニーズに対し、企業と求職者双方のニーズをすり合わせ、的確に対応していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・再就職のための相談から職業紹介、就職後のフォローまで、求職者のニーズに応じたきめ細かい支援を行います。また、県内各地域にお住まいの方々の利便性向上を図るため、オンラインによる支援やハローワークや市町村との連携を一層強化し、出張セミナー・出張相談会等を実施するとともに、在宅ワークを希望する求職者に対する就労支援や県内企業に対する在宅ワーカーの導入支援を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	36
事業名	女性の再就職支援に係る関連情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—		
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・女性の再就職支援のため「働きたい女性のための応援サイト」での情報発信を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性の再就職支援のため「働きたい女性のための応援サイト」での情報発信を実施しました。 トップページのアクセス件数:1,087件
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・女性の能力、経験、希望する職種などと企業ニーズとの間でミスマッチが生じています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、女性の再就職支援のための情報発信に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	37
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催(再掲)			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—		
施策	施策1 女性の再就職支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう！ビジネスマナー&メイク」 参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう！カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」 参加人数21名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	38
事業名	離職者等を対象とした職業訓練		担当課	商工労働部産業人材課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑥ 意欲と能力を生かす再就職に向けた支援	重点的取組	—		
施策	施策2 離職者等に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	826,677				
決算額(千円)	635,468				

事業の概要・目的	国からの受託事業として、専修学校等の民間教育訓練機関を活用し、パソコン操作や経理事務等の知識習得、介護福祉や保育士等の資格取得等、多様な職業訓練による離職者等の再就職支援を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 出産、育児等により長期間離職していた女性等の再就職支援として、長期高度人材育成コースにおいて、国家資格の習得を支援し、正社員就職の実現を目指しました。令和6年度は16コース実施し、80人受講(内、女性73人)しました。 - 託児付き訓練の拡充に努めています。令和6年度は、14コース実施し、219人受講(内、女性170人)しました。 - 子育てや介護等により通常の職業訓練の受講が困難である求職者を対象としたeラーニングコースを令和6年度は7コース実施し、83人受講(内、女性54)しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	- 再就職支援に向け、時代のニーズに合わせた幅広いコースの設定を開拓していくとともに、就職率の向上を目指します。 - eラーニングコースは入校者数が低迷している状況です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 就職支援アドバイザーを産業人材課やテクノスクールに配置して、委託先訓練実施機関を巡回し、訓練生との「意見交換会」等を実施し訓練が適正に運営されているかを確認しています。また、委託訓練実施機関が効果的な就職支援等を行うために必要な援助・指導等を実施しています。 - eラーニングコースについては、委託機関に説明会の実施を奨励し、入校者数の増加を目指します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	39
事業名	内職求人情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 多様な働き方に関する情報提供	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・事業所からの内職求人情報の掲載申込を受けて、県ホームページに情報を掲載するとともに、電話等の問い合わせに対し情報を提供します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・事業所からの申込みを受け、県ホームページに内職求人情報を掲載するとともに、電話での照会にも応じています。 新規掲載:3件 内職求職電話照会数:285件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・年度により増減はあるものの、電話等による照会数は年々減少傾向にあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県ホームページに求人情報を掲載しているため、照会数が減少していると考えられます。 ・引き続き、県ホームページの利用を促すとともに、インターネットを利用できない方向けに電話で情報を提供していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	40
事業名	「千葉県ジョブサポートセンター」における再就職支援(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策2 シニア世代の多様な働き方支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	99,805				
決算額(千円)	99,775				

事業の概要・目的	・子育て中の女性や中高年齢者の再就職の促進及び就職後の職場定着を図るため、就業に係る一貫した支援を行う千葉県ジョブサポートセンターを運営します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・就労相談や再就職支援セミナー、企業と求職者の交流会等を行ったほか、県内各地でも市町村と共催の出張セミナーなど各種の就労支援を行いました。 延べ利用者数:11,506名 就職者数:482名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・多様な働き方に対する関心の高まりなどにより増加する求職者の支援ニーズに的確に対し、企業と求職者双方のニーズをすり合わせ、対応していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・再就職のための相談から職業紹介、就職後のフォローまで、求職者のニーズに応じたきめ細かい支援を行います。また、県内各地域にお住まいの方々の利便性向上を図るため、オンラインによる支援やハローワークや市町村との連携を一層強化し、出張セミナー・出張相談会等を実施するとともに、在宅ワークを希望する求職者に対する就労支援や県内企業に対する在宅ワーカーの導入支援を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	41
事業名	シニアの就労支援に係る関連情報の提供		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向⑦ 多様な働き方に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策2 シニア世代の多様な働き方支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・シニアの再就職支援のため「シニア＜高齢者＞のための就労支援サイト」での情報発信を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・シニアの再就職支援のため「シニア＜高齢者＞のための就労支援サイト」での情報発信を実施しました。 トップページのアクセス件数:1,883件
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・高齢者の能力、経験、希望する職種などと企業ニーズとの間でミスマッチが生じています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、シニアの再就職支援のための情報発信に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	42
事業名	保育所等施設整備の助成			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	34,000				
決算額(千円)	27,473				

事業の概要・目的	県内の共働き世帯が増加傾向にある中、県内の待機児童数の解消を目指して、保育所を整備する事業者に対して、国の交付金の他に県独自の整備促進費を上乗せ補助することにより、県内の保育所整備を促進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 令和6年度は、保育所を整備する2か所に対し、助成を行いました。その結果、246人分の定員が増加となりました。 - 県内の保育所施設数及び児童定員数が増えたことにより、待機児童数の減少の一因にもなり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	- 国の交付金などに県単独の上乗せを行い、平成27年度から令和6年度までの10か年で整備された施設数・定員の増加数は、1,086施設、41,113人となりますが、一部の地域には依然として待機児童数がある状態です。(令和6年4月1日現在全国ワースト10位) - 地域によっては今後も保育ニーズの増加が見込まれており、地域の状況に応じた保育所等の整備促進により定員の増加を図ることが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	今後の保育ニーズに対応するため、保育所等を整備する事業者に対し国の補助活用を促して行きます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	43
事業名	認定こども園施設整備の助成			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数		
年度	令和6年度	※R5末で事業終了			
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・子どもを安心して育てることが出来る体制の整備を図るため、認定こども園の施設整備に係る 経費の一部を助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県内の認定こども園は、令和5年4月1日現在の254施設から令和6年4月1日現在の273施設に増加しました。 ・県内の認定こども園が増えたことにより、待機児童数の減少や多様化する子育て支援ニーズの対応に繋がり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・子育て支援サービスの需要が多様化する中で、認定こども園の整備については、県内需要があるから、認定こども園の施設整備を実施する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・認定こども園の整備を促進するため、国の補助活用を促していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	44
事業名	放課後児童クラブへの助成			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,268,055				
決算額(千円)	3,007,955				

事業の概要・目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業で、その運営費に対し助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、放課後児童健全育成事業1,779か所(54市町村)に対し、助成を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・放課後児童クラブに対する需要が拡大し、安定した運営が図られる必要があるため、引き続き放課後児童クラブの運営に必要な経費に対し補助を行っていきます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き放課後児童クラブの運営に必要な経費に対し補助を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	45
事業名	病児保育事業への助成			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合 保育所等待機児童数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	743,210				
決算額(千円)	703,125				

事業の概要・目的	・多様化する保育ニーズに対応し、地域における多様な子育て支援サービスを提供するため、市町村が実施する病児保育事業の運営費に対して助成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、病児保育事業366か所(40市町)に対し、助成を行いました。 ・補助事業の基本単価が引き上げられ、より安定的な事業運営が可能となったことが病児保育事業が増加した一因と考えます。 ・県内の病児保育事業が増えたことにより、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・必要な時に病児保育の予約が取れるよう引き続き病児保育事業を増加させていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	病児保育事業の実施箇所の増加に向けて、市町村に対し、補助事業の基本単価が引き上げられ、より安定的な事業運営が可能となったことを周知するなど、事業の活用を促します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	46
事業名	家庭教育支援チーム設置市町村への支援			担当課	(教)生涯学習課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における子育て支援の体制の整備	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,799				
決算額(千円)	3,334				

事業の概要・目的	全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、地域の多様な人材を活用し、子育てや家庭教育に関する相談、親の交流の場や学習機会・情報提供等を行う「家庭教育支援チーム」を設置する市町村を支援する。支援活動の実施に当たっては、チーム員、福祉部局及び教育委員会による連携を図りながら、連絡会議等設置・運営により、各家庭と関係機関をつなぐ機能を強化する。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	市町村の家庭教育支援員が小学校の空き教室や公民館等で以下の活動を実施しました。 (1)家庭教育支援チームの組織化(コーディネーターを配置し、連絡会議を開催) (2)アウトリーチ型家庭教育支援 (3)保護者への学びの場の提供 (4)地域の居場所づくり 家庭教育支援チームとしての条件を満たしている自治体が33市町村、内7市町村が県補助金を活用しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・アウトリーチ型家庭教育支援の取組が市町村において十分に進んでおらず、更なる推進を図る必要があります。 ・教育と福祉部局の連携会議の設置が、市町村において十分進んでおらず、更なる推進を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	(1)市町村に家庭教育支援チームの必要性の理解を進めます。 (2)研修会・協議会等の機会を通じ、家庭教育支援チームの必要性や県の支援、教育と福祉部局の連携・アウトリーチ型支援の好事例の紹介により、家庭教育支援チームの設置を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	47
事業名	保育士修学資金等貸付事業			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,328,090				
決算額(千円)	1,284,964				

事業の概要・目的	保育士確保のため、保育士資格取得を目指す学生の修学資金や、潜在保育士の再就職の準備金等の貸し付けを行う千葉県社会福祉協議会に助成をします。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、384人に対し保育士修学資金の新規貸付決定を行いました(令和5年度は412人、令和4年度は390人)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・保育士確保のため、新卒及び潜在保育士の県内保育所への就職が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・保育士養成施設や保育所等へのチラシ配布や、保育コースのある県立高校に対する貸付制度の周知など、積極的な広報活動を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	48
事業名	保育教諭確保のための資格取得支援事業		担当課	総務部学事課、健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	700				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	幼稚園教諭免許保有者が保育士資格を取得するために必要となる養成施設の受講料(保育士資格を有する者が幼稚園教諭免許状を取得するために必要となる大学受講料)及びその際の代替職員の雇上費を補助します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	認定こども園等に勤務する職員の免許取得に要する経費として、受講に要した経費の1/2(上限100千円)、代替職員1日当たり7,690円を補助しています。令和6年度の実績はありませんでした、
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	当該補助金の活用実績は低調に推移しています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、事業の周知を図り、新制度への円滑な移行を支援するための補助を行います。 (こども家庭庁:子ども・子育て支援新制度における新たな「認定こども園制度」への円滑な移行・促進のための特例制度令和11年度末までに延長)

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	49
事業名	ちば保育士・保育所支援センター設置運営事業		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	21,908				
決算額(千円)	21,908				

事業の概要・目的	保育士の専門性向上と質の高い人材を安定的に確保するため、潜在保育士の就職や保育所等の潜在保育士活用支援等を行う「ちば保育士・保育所支援センター」の運営等を委託して実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・保育求職者に対する就職先の紹介・斡旋や、潜在保育士の活用に関する助言や相談を実施しました。 ・令和6年度に紹介、斡旋の上就職した保育士等の人数は142人です(令和5年度は151人、令和4年度は122人)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・保育士確保のため、新卒及び潜在保育士の県内保育施設への就職が求められています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・求職者と保育施設それぞれのニーズを適切に把握し、保育士再就職支援コーディネーターによる再就職支援や就職相談会の実施など、潜在保育士等の復職等に向けた取組を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	50
事業名	千葉県保育士処遇改善事業			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,240,350				
決算額(千円)	2,089,712				

事業の概要・目的	・保育士の確保・定着対策を一層推進し、県内の保育環境の改善を図るため、民間保育所等の保育士の処遇(給与)改善を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、事業の対象となった民間保育所の保育士等20,528名分について、市町村に助成を行いました。 ・保育士の確保・定着が進んだことにより、待機児童数の減少や多様化する子育て支援ニーズの対応に繋がり、指標「子どもを生み育てやすいと感じる家庭の割合」にも一定程度寄与できたと考えます。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・待機児童解消のため、保育施設の整備を進めていることもあり、引き続き保育士の確保、定着対策が必要となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・保育士の処遇改善については、本来、公定価格の引き上げ等により取り組むべきものと考えているため、今後とも、様々な機会をとらえて国へ要望していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	51
事業名	保育所保育士等研修事業		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,791				
決算額(千円)	4,392				

事業の概要・目的	保育士の質の向上を図るため、階層別・分野別研修を委託して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	令和6年度は初級研修、主任研修、中堅研修、所長研修、病児病後児研修、特別講座を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	引き続き、保育の質の向上に資する研修を実施していきます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	多くの保育施設に研修の周知を図り、対面研修で行え、より質の高い研修を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	52
事業名	幼稚園・小学校の教員、保育士等による研究協議等の実施			担当課	学習指導課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・令和6年度幼稚園教育理解推進事業(都道府県協議会)の一環として、年2回、幼稚園の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸課題について研究協議等を行うことにより、幼稚園教育の振興及び充実を図る。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、8月に書面開催、1月はオンデマンド配信により実施しました。 ・8月の書面開催では、国から指定された協議主題についてのレポートを、各地域の公立幼稚園及び私立幼稚園から提出してもらい、ダウンロードという形で、その他の幼稚園等に提供し、各幼稚園等において研修で活用しました。 ・1月のオンデマンド配信では、「幼保小の接続」と「幼児期の運動遊び」について、文部科学省の教科調査官及び順天堂大学の准教授に動画を作成してもらい、限定公開という形で配信し、各幼稚園等において研修で活用しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・例年は、千葉大学教育学部附属幼稚園を会場として、約180名の集合型による協議会を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年度は中止とし、一部内容においてはオンデマンド配信、令和3年度から書面開催及びオンデマンド配信となっています。 ・令和7年度においては、公立幼稚園における人材不足による集合の難しさから開催方法の在り方について、検討する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・開催方法については、活発な協議を重視するならば参加人数を絞った上での集合型とすることが考えられます。また、保育園等も含め、幼児教育・保育に関わる多くの職員を対象とするのであれば、オンデマンド配信にWebアンケートを組み合わせながら集計をフィードバックするなど双方向の要素を取り入れることも考えられます。 ・幼稚園等の実態を踏まえ、協議会を開催し、幼児教育・保育に関わる職員の人材育成・確保と資質の向上を図ってまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	53
事業名	幼稚園における預かり保育の推進			担当課	総務部学事課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策3 幼稚園における預かり保育の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	366,000				
決算額(千円)	355,194				

事業の概要・目的	幼稚園の教育時間の前後や休業時間中に、園児を幼稚園内で過ごさせる「預かり保育」を実施する学校法人立幼稚園等に対し人件費を補助することにより、保護者の育児負担の軽減及び仕事と生活の調和の促進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	学校法人立私立幼稚園等が実施する預かり保育に係る人件費について、合計207園に対し355,194千円を補助しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	近年、保護者のニーズに応えるため、預かり保育を実施する園は増加傾向にありますが、将来的には、新制度への移行により、補助園数の減少が見込まれます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	今後も預かり保育の推進を図り、待機児童の抑制に寄与します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	54
事業名	放課後等デイサービス事業の充実			担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 障害のある子どもの療育支援体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	新規事業所の指定を行います。 事業所に対して、必要に応じて管理・運営の適正化のため指導を行い、提供されるサービスの充実を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	令和6年度は、100事業所の新規指定を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	各事業所のサービスの質をどのように担保していくかが課題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	国が策定した、放課後等デイサービスを実施するに当たって必要となる基本的事項を示した「放課後等デイサービスガイドライン」や、各種基準等を遵守するよう事業所を指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	55
事業名	障害児短期入所の充実			担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 障害のある子どもの療育支援体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	11,410				
決算額(千円)	8,689				

事業の概要・目的	・強度行動障害者(児)や重症心身障害者(児)を受け入れた短期入所事業所に対して、県単独で報酬の加算を行うことで事業所の費用負担を軽減し、受け皿を増やします。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・強度行動障害者(児)や重症心身障害者(児)を受け入れる対象事業所について、令和6年度は19事業所で増減はありません。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・利用者が利用しやすい環境づくりのために、今後も事業所数を増やしていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・市町村への事業周知を行い、引き続き、必要な支援を実施するため、受け皿となる事業所を増やしていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	56
事業名	チーパス・スマイル運用管理事業			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	7,640				
決算額(千円)	7,640				

事業の概要・目的	「結婚、妊娠から子育てに至る各段階の負担・悩み・不安を切れ目なく解消するための支援の充実」の実現のため、ウェブサイト「チーパス・スマイル」の運用を委託して行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年9月から「チーパス・スマイル」を千葉県公式LINEアカウントから利用できるよう、利用者の利便性向上を図りました(令和7年3月、アプリ版「チーパス・スマイル」を廃止)。 ・チーパス・スマイルでは、電子版チーパスの表示や地図機能を活用して協賛店の検索ができるほか、結婚から子育てまでライフステージに応じた様々な情報を受け取ることができるようになりました。登録者数は、令和7年3月末現在で約20万人となっており、運用を開始した直後の令和3年4月末の約2万5千人から8倍以上に増加しています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	引き続き、利用者の利便性の向上を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	協賛店の新規獲得に努めるとともに、子育て支援サービスの情報の充実に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	57
事業名	子育て世代包括支援センター支援事業			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,998				
決算額(千円)	4,950				

事業の概要・目的	・市町村は、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供するための体制整備を行います。 ・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援をおこなうために、市町村が設置する子育て世代包括支援センターに対し研修会を実施し、より効果的な運営ができるよう支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・54市町村において、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供するために、セルフプランの作成支援や支援が必要な方への個別計画を作成し相談支援を行いました。 ・県は54市町村の子育て世代包括支援センター職員を対象として、資質の向上を目的としたスキルアップ研修を実施しました。(6回、延べ279人参加)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和6年度から、子ども家庭総合支援拠点(児童福祉法)と子育て世代包括支援センター(母子保健)を一体化したこども家庭センターの設置が市町村に求められています。 ・市町村は、それぞれのセンターが、これまで果たしてきた機能・役割を維持しながら、組織を一体化した相談機関として取組めます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・全ての妊産婦・子育て世帯・子どもの一体的な相談を行うために、必要な知識の啓発を継続して行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	58
事業名	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置への支援		担当課	健康福祉部児童家庭課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,560				
決算額(千円)	880				

事業の概要・目的	・こども家庭センターとは、子ども及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報の提供を行い、家庭その他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともに、その他の必要な支援に係る業務を適切に行うことを目的としています。(令和6年度施行の改正児童福祉法により、市町村において、子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)と子育て世帯包括支援センター(母子保健)の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、こども家庭センターの設置に努めることとなりました。)
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・設置主体は市町村となっているため、県は設置に向けた後方支援を行いました。 ・設置に向けた準備の段階から、拠点設置の意義や職員の配置基準、補助金の申請等についての疑問等を解消するため、また、職員の資質向上のための研修を開催するために市町村の要望に応じてアドバイザーを派遣しました。(事業No.103「市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化」を活用)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・こども家庭センターの未設置の市町村も多くあり、その理由として「有資格者の確保が困難である」との意見が挙がっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・派遣可能なアドバイザーには市町村児童福祉主管課の管理職経験者も複数いるため、職員確保のための働きかけについても助言いただけるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	59
事業名	在宅介護を支える地域密着型サービスの整備への支援		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	－		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	39,683				
決算額(千円)	39,683				

事業の概要・目的	・高齢者の在宅生活を支えるため、日中と夜間を通じて介護と看護の両方のサービスを受けることができる「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービスの普及を図る。 ・市町村が実施する施設整備事業又は民間事業者が実施する施設整備事業に対し、市町村が補助する事業に対して市町村に交付金を交付する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・3施設の整備事業に対して、39,683千円を交付しました。 ・高齢者の在宅生活を支えるための、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービスの普及を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・整備予定数は13件(基盤整備4件、開設9件)に対して、事業取下げにより基盤整備1件、開設準備2件にとどまりました。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・市町村と民間事業者が実施する整備推進のため、引続き市町村補助事業等により支援していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	60
事業名	特別養護老人ホーム等の施設整備		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	特別養護老人ホーム整備床数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,447,800				
決算額(千円)	1,870,100				

事業の概要・目的	社会福祉法人及び市町村が整備する定員30名以上の広域型特別養護老人ホーム等に対して補助を行う。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・7施設の整備事業に対して1,870,100千円補助金を交付しました。 ・特別養護老人ホームの入所待機者の減少に寄与しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・特別養護老人ホームの県内入所待機者数が依然として1万人を超えていることから、入所待機者数の減少を図っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県内市町村の計画に基づく介護サービス基盤の整備を推進するため、引続き整備費の助成等により支援していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	61
事業名	福祉・介護人材の確保と定着促進		担当課	健康福祉部健康福祉指導課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	介護人材確保対策事業費補助対象事業数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	356,746				
決算額(千円)	278,736				

事業の概要・目的	・高齢化の急速な進展に伴い喫緊の課題となっている介護人材の確保・定着を図るため、介護分野への多様な人材の就業促進や介護職への理解促進、介護職員のキャリアアップ支援、働きやすい職場環境の整備など総合的な取組を実施しています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・若手介護職員を「介護の未来案内人」として委嘱し、学校訪問やSNSを通して介護職の魅力ややりがい伝える活動や、介護職員の資質向上を図るための研修等を実施する市町村や事業者等の支援など、介護人材の確保・定着を図る様々な取組を実施しました。 ・市町村や事業者、関係団体等と連携・協働を図りながら、介護人材確保・定着に向けて取組を進めましたが、市町村や事業者等への支援件数は、前年度より1.9%減少(R5:211件→R6:207件)しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・介護職員数は年々着実に増加している一方で、令和5年度の介護サービスの職業の有効求人倍率は3.84倍と、全職業の0.99倍を大きく上回っており、介護人材不足は依然として深刻な状況となっています。 ・この要因として、高齢化の急速な進展に伴う介護ニーズの増加に対して、介護職員の増加が追いついていないこと等があり、生産年齢人口の減少に伴い、労働力の確保が今後一層困難になることが予測される中で、介護サービスを支える人材をいかにして確保していくかが課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・将来にわたって必要とされる介護サービスが安定的に提供されるよう、これを支える介護人材の確保に向けて、引き続き、市町村や事業者、関係団体等と連携・協働を図りながら、介護人材の確保・定着に向けた様々な取組を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	62
事業名	主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)の養成			担当課	高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	2ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 子育て・介護への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 地域における介護支援の体制の整備	関係指標	主任介護支援専門員の人数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	921				
決算額(千円)	524				

事業の概要・目的	・介護保険サービス事業者等との連絡調整や他の介護支援専門員への包括的継続的マネジメント支援を行う等、地域包括ケアの中核的役割を担う主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)を養成する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・主任介護支援専門員を養成するため、新規研修及び更新研修を実施しました。 ・令和6年度の受講者については、新規研修については315名、更新研修については384名となっています。
取組推進に当たつての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))	・地域包括ケアシステムの推進や多職種との連携、介護支援専門員への助言・指導など、主任介護支援専門員に求められる役割は多岐にわたり、その重要性はますます増大しています。このため、今後、これまで以上に主任介護支援専門員の増員を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・研修のオンライン化を進めるなど、研修の受講機会の増に取り組んでいます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	63
事業名	子育て支援講座、親子講座の開催		担当課	(教)生涯学習課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・子育て世代が乳幼児教育の専門家による講義を受講し、日頃抱える悩みや疑問をお互いに共有し解決する一助とすることで、地域における子育て支援の充実を図る。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	生涯学習センター(さわやかちば県民プラザ)の事業整理に伴い、令和6年度より県での講座開催はせず、市町村等が実施する該当内容の講座について、「ちばりすネット(千葉県生涯学習情報提供システム)」等にて周知を行った。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	県民のニーズに沿った情報を的確に収集及び提供していく必要がある。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、幅広く講座等の情報を収集し、県民への周知を図っていきたい。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	64
事業名	男女共同参画センターにおける学習・研修の実施		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—		
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,114				
決算額(千円)	742				

事業の概要・目的	・男女共同参画社会の実現を目指し、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体等との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	【男女共同参画シンポジウム】 「男女共同参画県民フェスタ」に統合しました。 【関係機関との連携講座】 ・大学等との連携 千葉大学、日本大学並びに国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構と連携し、大学連携講座を実施しました。(参加人数43名) 東京海上日動と連携し、企業連携講座「マナーセミナー『共働き世帯』であれば知っておきたい！～FPが実践している家計管理・資産経営の秘訣～」を実施しました。(参加人数29名) ・地域団体との連携 千葉県栄養士会と連携し、「パッキング体験～作ってみよう！災害時の備え～」講座を実施しました。(参加人数28名) 日本政策金融公庫と連携し、計2回の女性のための起業支援講座「めざせ開業！起業プランづくり」を開催しました。(参加人数25名) 【女性リーダー養成講座】 地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労・起業・就農各1回の計3回) 防災分野については、オンライン講座「男女共同参画の視点で防災力アップ！」を行いました。(動画再生回数285回)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	【関係機関との連携講座】 今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。 【女性リーダー養成講座】 ・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。また、防災分野においては、男女共同参画の視点や県内各所の地域特性を取り入れた講座内容となるよう、実施方法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	65
-------	----

事業名	男女共同参画週間(6/23～29)における広報・啓発		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向② 家庭生活における男女共同参画に対する支援	重点的取組	—	
施策	施策1 家庭生活における男女共同参画に対する支援	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	111(事業No.259に含む)			
決算額(千円)	108(事業No.259に含む)			

事業の概要・目的	- 男女共同参画週間において上映会を実施することにより、男女共同参画についての理解促進を図ります。 - また、県民が多く集まる公共施設等において、男女共同参画啓発パネルによる広報活動を行い、県民の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	【上映会】 - 令和6年度は「男女共同参画シンポジウム」を男女共同参画県民フェスタに統合し、シンポジウムに代わる広報啓発として、上映会「ビリーブ 未来への大逆転」を実施しました。参加人数16名 【男女共同参画に関するパネル展】 - 令和6年度は、県庁本庁舎1階県民ホールにて男女共同参画に関するパネル展を実施し、男女共同参画に関する取組や現状と課題について展示し、男女共同参画に係る理解増進等を図りました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	【上映会】 - 男女共同参画の機運を高めるため、広報を工夫し、さらに参加を促す必要があります。 【男女共同参画に関するパネル展】 - 引き続き、県民が多く集まる公共施設等において、男女共同参画啓発パネル等を用いた広報活動を行い、幅広く、県民の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)なども活用し、幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	66
事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 地域における男女共同参画に関する広報・啓発活動の推進	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,563				
決算額(千円)	1,411				

事業の概要・目的	・市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は49市町村となりました。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計51回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座等企画事業を計13事業(参加者数1611+α名)実施しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 ・また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 ・市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 ・推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	67
-------	----

事業名	ちば県民活動PR月間(12/1～12/31)の実施		担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	多くの県民が、NPO活動やボランティア活動等の県民活動への理解を深め、活動への参加につなげていくため、特定非営利活動促進法施行日である12月1日から1か月間を「ちば県民活動PR月間」と定め、市町村や市民活動団体等から賛同行事を募集し、各団体と連携・協力して、県内各地域で普及啓発活動を集中的に展開します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	令和6年度は、各団体と連携・協力のうえ、次の取組を実施し、県民のNPO活動やボランティア活動等県民活動の理解促進に努めました。 ○賛同行事:34件 ○啓発物資の配布 ・ボランティアリーフレット:約5,800部 ・その他、クリアファイルなどの啓発物資 約13,000点 ○広報支援の実施 ・千葉県NPO・ボランティア情報ネット:34件 ・ちばNPO・ボランティア情報マガジン: 25件 ・ちばボランティア情報局(Facebook):23件
取組推進に当たっての 問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	賛同行事への参加をさらに呼び掛けていく必要があります。 啓発物資を計画的に作成配布する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組 (※))	・各種会議や講座等において、当該事業の周知を図るほか、メールマガジンなど各種広報媒体を活用し、積極的な広報を行います。 ・啓発物資の計画的な配布及び案件内容を確認して適正に配布していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	68
事業名	ホームページ、メールマガジンを活用した広報啓発			担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	県内のNPO・ボランティア団体の運営や活動を進める上で必要な情報を収集し、提供するとともに、県民が自主的な地域貢献活動に参加しやすくするため、NPOやボランティアに関する情報を「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」やメールマガジンにより配信します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	令和6年度は下記の広報啓発を行い、県民のNPO活動やボランティア活動等県民活動の理解促進に努めました。 ○千葉県NPO・ボランティア情報ネット ・アクセス件数:245,407件 ・情報発信件数 民間団体等からの助成情報:135件 千葉県が募集しているボランティア情報:25件 ○メールマガジン ・ちばNPO・ボランティア情報マガジン 配信回数:25回 登録者数:2,779名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」のアクセス件数が減少傾向であることから、掲載内容の充実を図ることや周知啓発が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・月次のアクセス件数の集計を精査し、より良い情報発信について検討するとともに、効果的な周知啓発方法を検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	69
事業名	出前説明会等の実施			担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	120				
決算額(千円)	41				

事業の概要・目的	県民活動の理解促進のため、県民の要請に応じて、県職員等がNPOやボランティアの基礎知識及び県の施策などについて、説明会を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	○開催回数:16回(うちオンライン開催1回) ○内容:はじめてのボランティア!、ボランティアを受入れるには?、NPO法の解説 ○参加人数:863名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・更なる周知や、これまで本事業を活用したことのない層に対する利用しやすさの確保をする必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県民活動の理解促進のため、より多くの団体に講演を行えるよう、積極的に広報してまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	70
事業名	ボランティア活動への参加促進			担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	19,977				
決算額(千円)	19,951				

事業の概要・目的	ボランティア活動への参加促進を図るため、活動希望者と受入団体を繋ぐマッチングサイトの運営を行うほか、楽しみながら気軽に参加でき、活動の魅力を体感できるような体験会等を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	○地域ボランティア活動環境整備事業 ・ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の管理・運営 ・ボランティア体験会 実施回数:10回 内容:清掃美化活動、子育てイベントの運営サポート、稲刈りボランティアなど ・団体支援の実施:新規 15団体 継続 3団体
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	・ボランティア活動環境を整備するため、本事業で運営するボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の認知度を高め、多くの方に利用していただく必要があります。 ・ボランティア活動を継続させるためには、受入れる側の体制も重要であることから、市民活動団体等のボランティア受入団体に対し、受入に向けた具体的な課題解決に効果的な支援・サポートを行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	・サイトの認知度を高めるため、SNSやインターネット広告など各種広報媒体を活用し積極的に広報するほか、市町村市民活動支援センターや社会福祉協議会など、関係団体と連携し、効果的な広報に努めます。 ・専門的な知識や経験を有するボランティアコーディネーターや中間支援組織と協力し、ボランティア受入団体の固有の課題に応じた個別支援や、受入に係るノウハウや心構え等に関する研修を実施するなど、効果的な支援に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	71
事業名	地域づくり情報広場における情報提供		担当課	総合企画部地域づくり課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 市民活動への参加促進	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・地域活力の向上を目的に、各地域で活動している地域づくり活動団体の特色ある取組を中心に、インターネットを通じて情報提供することで、団体相互の交流・連携を促進するとともに、地域活動へ興味がある県民へ向けての紹介の場とすることで、県民の地域活動を活性化させることを目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域づくり情報広場に、市町村からの推薦による各地で活躍している特色ある地域づくり活動団体273団体を掲載しました。また、本サイトへの令和6年度のアクセス数は77,485件でした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・性別の偏りなく、女性・男性の双方に利用しやすいよう、いつでも活用することのできるインターネットでの情報提供としています。更なる参画を推進していくため、最新の情報に更新していくことが必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・定期的に市町村へ更新のための照会を依頼するとともに、随時の更新を受け付けています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	72
事業名	高齢者等の地域活動への参画支援			担当課	高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題2 ライフステージに応じた男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向③ 地域活動における男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策3 高齢者等の地域活動への参画支援	関係指標	ー		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	294,432				
決算額(千円)	263,015				

事業の概要・目的	・地域活動の担い手となる人材の育成を進め、高齢者自らの健康維持や社会参加による生きがいの高揚を図るため、生涯大学校を県内5学園で運営する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・超高齢社会を迎える中、より多くの高齢者にとって魅力ある学びの場となり、地域社会での活躍につながるものとなることを目指し策定した「第3次千葉県生涯大学校マスタープラン(令和6年度～10年度)」を踏まえ、令和7年度入学生の募集を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・第3次千葉県生涯大学校マスタープランの実現に向け、学習内容の充実を図る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・地域活動の担い手育成に、より重点を置いた学校運営を図っていきます。 ・学習内容等の充実に向けた関係機関との連携を図っていきます。 ・卒業生が地域活動に参加できるよう支援するため、地域団体とのマッチングや地域活動の情報提供を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	73
事業名	県が設置する審議会等への女性登用促進		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 県が設置する審議会等への女性登用促進	関係指標	県の審議会等における女性委員割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・政策・方針決定過程において、男女が共同して参画する機会が確保されることが、男女共同参画社会の基盤を成すものであることを踏まえ、県における審議会等における女性登用率の向上を目指します。 ・県の附属機関の委員の改選に当たっては、担当課と事前協議を実施し、女性の登用を働きかけます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県の審議会委員選考の事前協議において、県内外の各分野で活躍している女性に関する情報を収集した「千葉県女性人材リスト」の積極的な活用を庁内に働きかけることにより、令和6年度は25名分の登録者情報の提供を行いました。また、72の県の審議会について事前協議を行い、積極的に女性の登用を働きかけました。指標「県の審議会等における女性委員割合」は、令和6年4月1日時点で31.3%となり、対前年比で0.4ポイント上昇しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・女性委員の割合が増加しない要因として、特定分野における女性人材が少ないことが要因の一つとして考えられます。 ・千葉県女性人材リストについては、令和6年度は提供依頼が庁内4回、市町村6回であり、活用について更に呼びかけていく必要があります。また、分野によっては登録されている女性人材情報が不足しており、女性人材リストの情報充実も課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県の審議会等の委員のうち、女性人材が少ない分野について、市町村や各種団体及び庁内各課等へ女性人材の情報提供を依頼するなど、女性人材リストのより一層の情報充実を図ります。また、同リストの分野ごとの検索機能を改善し使いやすさの向上を図るとともに、審議会委員等改選の事前協議において、審議会担当職員の男女共同参画の意識醸成を図るほか、女性委員の割合が40%に達成するために必要な女性登用数を具体的に示した上で、千葉県女性人材リストだけでなく内閣府の女性人材リストの活用も促すなど、庁内各課に対し積極的な働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	74
事業名	県の女性人材リストの充実			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策2 県の女性人材リストの充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・審議会委員等への女性の更なる登用を図るために、人材の掘り起こしを行うとともに、幅広い分野の女性人材情報をまとめた女性人材リストの充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県の審議会委員選考の事前協議において、「千葉県女性人材リスト」の積極的な活用を庁内に働きかけることにより、令和6年度は25名分の登録者情報の提供を行いました。また、市町村にも同リストの積極的な活用を促し、令和6年度は73名分の登録者情報の提供を行いました。 ・同リストの充実に向け、市町村や各種団体及び庁内各課に協力を依頼し、女性人材17名分の掘り起こしに繋がりました。(令和7年3月31日時点:女性人材リスト登録者386名)
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・千葉県女性人材リストについては、令和6年度は提供依頼が庁内4回、市町村6回であり、活用について更に呼びかけていく必要があります。また、分野によっては登録されている女性人材情報が不足しており、女性人材リストの情報充実も課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県の審議会等の委員のうち、女性人材が少ない分野について、市町村や各種団体及び庁内各課等へ女性人材の情報提供を依頼するなど、女性人材リストのより一層の情報充実を図ります。 ・同リストの分野ごとの検索機能を改善し使いやすさの向上を図るとともに、同リストの案内を積極的に行うことなどにより、市町村や庁内各課に対し更なる活用を働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	75
事業名	女性職員の登用推進		担当課	総務部人事課、関係各課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策3 県職場における女性職員の登用推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・県行政の政策・方針決定過程へ多様な視点の導入や新たな発想の取り入れ等の観点から、女性職員の登用を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画「第2期 千葉県女性職員活躍推進プラン」を令和3年4月に策定し、管理職及び役付職員に占める女性割合について新たな数値目標を定め、引き続き女性職員の積極的な登用を推進しました。 ・女性職員の職域拡大を進め、組織の中核となるポストへの配置も行いました。 ・「第2期 千葉県女性職員活躍推進プラン」の計画期間が令和6年度末で満了となることに伴い、「千葉県職員仕事と家庭の両立・女性活躍推進プラン」を令和7年3月に策定しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・政策決定過程への女性の参画をより一層進める必要があります。 ・将来、管理職への登用を進めていく上でも、副課長・主幹級、班長・副主幹級の各役職段階における人材を、引き続き確保する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・職員の意欲、能力、実績を十分考慮し、性別の区別なく、適材適所を基本に登用を図ります。 ・研修を通じた職員の意識改革やキャリア形成支援に努め、組織の中核となるポストや管理職に積極的に登用するとともに、将来管理職へ成長していく人材を確実に確保するため、役付職員への登用も進めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	76
事業名	女性警察職員の登用推進			担当課	(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策3 県職場における女性職員の登用推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	女性職員の有用性を理解した積極的な採用と能力や特性をいかした登用の拡大を推進することを目的としています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- ロールモデルとなり得る職員の経験談を部内用資料で紹介するなど、女性職員のキャリア形成に向けた支援を継続して行うことにより、女性職員の幹部登用に寄与しました。 - 外部委託により作成した女性活躍に関する動画を活用し、女性職員のキャリア形成支援及び意欲向上に努めました。 - 有意な職務執行の経験がキャリア形成に資することから、育児休業等から復帰後の女性警察官について、本人の意向等を踏まえた人事配置に努めています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	女性職員の登用拡大に伴い、署や交番等における女性用施設(トイレ、更衣室、仮眠室等)の整備や、女性警察官の要望等を踏まえた装備資機材の充実化等を継続的に実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 職員一人一人が女性職員の登用拡大の目的等について理解を深め、女性職員の登用が促進するような研修・教養の実施に努めていきます。 - 今後の女性職員のニーズに対応するため、引き続き、勤務環境の整備等に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	77
事業名	女性教職員の登用推進		担当課	(教)教育総務課、 (教)教職員課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策4 公立学校等における女性教職員の登用推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	県の施策を積極的に展開するため、職員の意欲・能力等を十分考慮に入れた適材適所の配置を基本に男女区別のない登用を促進します。 また、研修による意識改革や人材開発に引き続き努めるとともに、管理職候補となる主幹教諭を含めた主任層への女性職員の積極的な登用について、校長会議等を通じて伝えていきます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	校長・副校長・教頭の女性登用数は、令和4年度491名、令和5年度494名、令和6年度513名と毎年増加してきている。令和6年度の割合は21.6%で前年比0.7ポイント増となっています。 令和6年度に主幹教諭として配置した女性職員は89名で、前年度より5名の増加となっている。引き続き、主幹教諭の機能を生かして、組織の活性化につながる取組等を進めました。 令和6年度の教育庁等(本庁、教育事務所、教育機関、県立学校事務)における女性管理職は145名であり、全管理職302名のうち、48.0%を占めています。(前年比1.6ポイント増) 教育庁における本庁課長級以上の職員36名中5名が女性職員でした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	児童、生徒に直接触れ合う教諭の立場と校務運営に携わる管理職とでは、職務内容に大きな差異が生じることから、教諭としての専門性をより深めたいという女性が多いことも推測されます。 より一層、女性管理職を育成していく努力が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、男女区別のない登用を促進するとともに、研修による意識改革や人材開発、主幹教諭を含めた主任層への女性職員の積極的な登用を周知し、教育現場における男女共同参画の取組を促進します。 校長会議等の機会を活用し、女性活躍推進の視点を意識化させることにより、管理職の意識改革を進め、適材適所を基本として主任層における女性割合の拡大に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	78
事業名	男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,017				
決算額(千円)	4,017				

事業の概要・目的	・働く場における男女共同参画を促進するため、男女がともに働きやすく、能力を発揮できる職場づくりを行う県内事業所を表彰し、広く紹介します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性の登用・職域拡大や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組んでいる県内の事業所を表彰するために、広く募集を行いました。その結果、令和6年度は千葉県知事賞として2事業所、奨励賞として3事業所を表彰し、指標「男女共同参画推進事業所表彰件数」は62件となりました。 ・受賞事業所の取組について、冊子・動画の形にまとめ県内企業等に周知するほか、県のホームページ等での公表により周知しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・更なる応募数の確保に向け、商工団体等と連携し、応募事業所の掘り起こしが必要となります。 ・受賞事業所の取組を周知するため、更なる広報等を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「社員いきいき！元気な会社」宣言企業や男女共同参画推進連携会議加入団体へのチラシ・ポスターの配布により、応募事業所の確保に向けた広報を行います。 ・受賞事業所の取組について、県のホームページ等で公表する他、委託事業として受賞事業所の取組を紹介する冊子・動画を作成・周知することで、男女共同参画に向けた優れた取組を幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.

79

事業名	農山漁村女性団体ネットワークの活動支援(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	259			
決算額(千円)	160			

事業の概要・目的	・農・畜・林・水産業各分野の女性団体で構成される県域ネットワーク組織の団体相互の交流促進・連携体制の強化を図り、農山漁村の男女共同参画を効果的に推進するために、組織代表者によるリーダー会議と合同研修会を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・リーダー会議を2回開催し、女性の登用促進に関する取組を支援しました。 ・農林漁業者や関係機関等が女性の社会参画の意義や課題について学ぶため、農山漁村いきいき研修会を開催し、意識向上を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・会の活動として、農業委員やJA理事へ要望書を提出し、各組織での女性登用を要請しています。 目標達成に向け、要請のタイミングや方法等を地域の実情に合わせて工夫し、女性活躍への理解促進を図ることが必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・女性の登用数が少ない農業委員会・JAに対し、効果的なタイミングや方法で要請活動ができるよう、継続して支援を行います。 ・女性だけでなく、男性や関係機関を参集して研修会を開催し、女性の社会参画への理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)			事業No.	80
事業名	農山漁村男女共同参画地区推進会議の運営(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	452			
決算額(千円)	354			

事業の概要・目的	・各地域における農山漁村の男女共同参画の推進母体として、県、市町村、関係団体等により構成する地区推進会議を各農業事務所が事務局となり運営し、地区での農山漁村男女共同参画の推進体制の強化を図り、取組を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・10地区の農業事務所地区推進会議及び地域セミナーを開催しました。 ・第5次千葉県男女共同参画計画の推進方向と目標について関係機関と共有するとともに、家族経営協定や認定農業者等に関する理解を深めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・農業士等の認証者数が目標に達していない要因として、認証要件を満たす女性農業者が少ないことが挙げられます。 ・女性農業者は「経営内での分担が明確でない」「子育てが忙しい」などの理由により、農業士等の組織活動への参加が難しい場合もあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・将来の農業士等となる女性を育成するため、若手女性農業者を対象とした研修会の開催や、地区ネットワークの活動支援について、地域の関係機関と連携して取り組みます。 ・家族経営協定の締結と認定農業者の共同申請を推進し、経営内での役割分担を明確にできるよう支援します。 ・農業士等の候補者を掘り起こし、組織活動への理解促進に向け、候補者だけでなく家族に対しても継続して働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	81
-------	----

事業名	地域農業・産地力アップ女性リーダー講座の開催(再掲)		担当課	農林水産部担い手支援課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題1 労働の場における男女共同参画の促進 基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向④ 農林水産業における男女共同参画の促進 施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当(政策・方針決定過程への男女共同参画の促進)	
施策	施策1 農林水産業における男女共同参画の推進 施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	家族経営協定締結数、女性の認定農業者数、女性の農業士等認証数、農業協同組合の役員に占める女性の割合、農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,493			
決算額(千円)	1,443			

事業の概要・目的	・地域農業において主体的な活躍が期待できる女性農業者を育成します。 ・2年間の講座を通じ、産地・地域の課題整理に取り組み、地域農業や産地の活性化に向けたプランの作成・実践を支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・9地区の9グループ30名を対象に、8回の研修会「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催しました。 ・産地・地域の活性化に向けた課題整理をもとに、女性農業者が作成した産地活性化プランの作成を支援しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・女性農業者が産地や地域で活躍するためには、女性農業者の資質向上だけでなく、産地や関係機関の理解促進が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・受講生が作成した産地活性化プランの提案、実践の取組を支援します。 ・女性農業者がリーダーとして活躍できるよう、産地や関係機関の理解促進に向け働きかけます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	82
事業名	農業協同組合の女性役員の登用促進			担当課	農林水産部団体指導課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当		
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	農業協同組合の役員に占める女性の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・農業における政策・方針決定において、男女の意見を等しく反映させるため、女性の方針決定の場への参画を進めることを目的として、農業協同組合における女性役員の登用拡大を目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和2年度までは、2年度先までに役員改選を迎える農業協同組合に女性役員登用要請を実施していましたが、令和3年度からは全農業協同組合に対して要請することとし、令和6年度においても「役員に占める女性割合の目標設定」及び「女性役員登用のための取組計画の決定及び取組の推進」の要請を実施しました。 ・女性役員の登用に加え、組合の役員の前段となる女性総代の割合を増やすために、組合に対するヒアリングや個別訪問の場において、現状の確認や呼びかけを行いました。 ・農林水産省から提供された他県の農業協同組合の優良事例が記載されている資料を配付し、取組の推進を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・女性役員数及び割合が増えない要因として、ほとんどの女性役員が「女性枠」で登用されており、地区選出の女性理事が少ないことが考えられます。また、農業協同組合の女性正組合員数及び総代数が少ないことも影響していると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・令和6年12月24日に開催されたJA千葉県大会において、JAグループ千葉としての具体的な取組事項の一つとして、第5次男女共同参画基本計画の実践等に当たって、役員、正組合員、総代における女性の運営参画目標を定めていることなども踏まえながら、引き続き、女性役員登用だけでなく、女性正組合員数及び総代数の増加についても働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 83

事業名	女性農業委員等の登用促進		担当課	農林水産部農地・農村振興課
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 政策・方針決定過程への男女共同参画の促進	重点的取組	該当	
施策	施策5 事業所、団体等における女性登用促進	関係指標	農業委員に占める女性の割合	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	・政策決定過程において、男女が共同して参画する機会が確保されることが、男女共同参画社会の基盤を成すものであることを踏まえ、市町村農業委員会における女性農業委員の登用率の向上を目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和7年5月末までに改選予定の市町農業委員会事務局等(16市町)を対象に、当該市町村長あてに知事名で依頼文書を発出しました。 ・農業委員661人中女性委員は109人となり、県内農業委員会における女性委員の割合は令和5年度の15.7%から令和6年度は16.5%となりました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・見込みのある女性候補者を選定した上で、当該者及び家族へ積極的に働きかけることにより女性委員数の向上に努めようとする取組がある一方、希望者がいないことを理由に女性登用が不可能と考える市町村もあり、意識及び対応に著しい乖離があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・積極的対応を行っている市町村の事例等の情報を他の市町村に提供します。 ・各市町村農業委員会の改選時期にあわせ、市町村へ女性農業委員登用の働きかけを行います。(具体的には、改選までに1年半以内の市町村に対し重点的に働きかけます。)

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	84
事業名	自己啓発・人材養成セミナーの開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり	基本的な課題	基本的な課題3 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 女性の能力発揮への支援	重点的取組	—		
施策	施策1 自己啓発・人材養成セミナーの開催	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	407(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	370(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) ・防災分野については、オンライン講座「男女共同参画の視点で地域の防災力アップ!」を行いました。(動画再生回数285回)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつながることが求められます。 ・また、防災分野においては、男女共同参画の視点や県内各所の地域特性を取り入れた講座内容となるよう、実施方法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携を行い、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	85
事業名	DV相談カード等の作成配布			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,240				
決算額(千円)	4,240				

事業の概要・目的	- 被害者への相談窓口の周知を図るため、DV相談カード、相談ステッカーを作成し、市町村や県の関係機関等に配布する。また、県内高等学校在学中の1年生を対象にデートDV相談カードを、3年生を対象にデートDV啓発リーフレットを配布します。 - その他、家庭に向けた啓発用パンフレットを作成し、1歳半健診、就学時健診の際に配布する他、小・中学生、高校生のいる世帯の保護者向けに配布します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- DV相談カード48万枚の配布、相談ステッカー6,483か所に貼付を行いました。また、県内高等学校1年生にデートDV相談カード6万枚を、3年生にデートDV啓発リーフレット6万枚を配布しました。 - 児童虐待部門と連携し、家庭に向けた啓発用パンフレット12万部を作成し、1歳半健診、就学時健診の際に配布した他、小・中学校、高校生のいる世帯の保護者向けに18万5千部を作成・配布しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	各啓発物の内容について、随時最新の情報に更新していくことに加え、LGBTsに配慮した表現となっているか留意する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	様々な年齢・性別のDV被害者が相談窓口につながりやすくなるよう、相談窓口の短縮番号や二次元コードを活用する他、年齢・性別・国籍等にとらわれない表現を用いて広報啓発物を作成・配布します。また、啓発物の内容は常に見直しを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	86
事業名	街頭キャンペーンの実施等による県民への意識啓発			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	93				
決算額(千円)	92				

事業の概要・目的	・県民に対しDVに対する理解と認識を深めてもらうことを目的に、11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に関係機関等と協働し、DV防止と児童虐待防止を呼び掛ける街頭キャンペーンを行うとともに、各市町村と連携して自治会の回覧板を活用した啓発チラシの供覧配布などを行い県民の意識の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に関係機関等と協働し、大型商業施設等(千葉、酒々井、幕張会場等)において、街頭キャンペーンを実施し、啓発物5,000個を配布し、DV防止と児童虐待防止を呼びかけました。 ・観光施設等(木更津、千葉、成田、鴨川)において、女性に対する暴力根絶のシンボルカラーである「パープル・ライトアップ」を実施し、DV防止を呼びかけました。
取組推進に当たっての 問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・啓発チラシについては、幅広い世代にDVに関する認識や相談窓口の周知を図るため、掲載内容の充実を図るとともに、LGBTsに配慮した表現となっているか留意する必要があります。 ・街頭キャンペーンでは、各機関と連携し、多くの県民に対して啓発活動を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・街頭キャンペーンでは、引き続き関係機関等と協働し、より多くの県民に対しDVに対する理解と認識を深めるため呼びかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	87
事業名	セミナーの開催等によるDV予防教育の推進		担当課	健康福祉部児童家庭課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策1 暴力を許さない社会に向けた広報啓発	関係指標	DVが人権侵害であると認識する人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,100				
決算額(千円)	2,080				

事業の概要・目的	・DV予防教育の一環として、「若者のためのDV予防セミナー」を県内の高等学校等のうち参加を希望した学校に対して実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「若者のためのDV予防セミナー」セミナーを実施しました。 ・インターネットや校内放送等を活用し、昨年度に引き続き集合形式でない形でも実施しました。また、児童福祉施設等、各学校に実施を働きかけました。(R5年度62セミナー→R6年度65セミナー)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・実施校の拡大を図るためには、引き続き未実施校等において本事業の趣旨や理解を得る必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・教育委員会主催の会議や市町村DV担当課長会議等にて、実施を呼びかけています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	88
事業名	配偶者暴力相談支援センターにおける相談			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	174,206				
決算額(千円)	157,017				

事業の概要・目的	・県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施しました。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・平成29年度から令和3年度の県に対する相談件数は17,000件前後で推移していましたが、令和4年度以降18,000件を超え、増加したことから引き続き相談窓口での様々な悩みや問題に対する対応が必要であると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県内15か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、配偶者等からの暴力、子育て、生き方など女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	89
事業名	女性サポートセンターにおける一時保護			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	67,823				
決算額(千円)	55,123				

事業の概要・目的	・DV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・DV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施しました。 ・令和6年度の一時保護件数は100件で、前年度より11件減少しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・1日当たりの平均入所世帯数は、単身世帯が3.5世帯、母子世帯が4.6世帯となっており、単身での入所のみならず、同伴児のいる女性への支援も重要です。 ・また、外国籍の入所者もあり、多様なケースの入所者に合わせた一時保護の実施が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続きDV被害者の状況に応じた適切な一時保護を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	90
事業名	DV職務関係者への研修			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,066				
決算額(千円)	613				

事業の概要・目的	・新任基礎3回、新任応用4回、経験者3回、自立支援スキルアップ1回、被害者支援スキルアップ1回、DVによる子どもへの影響等に関する研修1回の職務関係者研修を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・新任5研修(11回)、経験者3研修(7回)、自立支援スキルアップ1回、被害者支援スキルアップ1回、DVによる子どもへの影響等の職務関係者研修を実施しました。研修参加人数は、合計1,738人であり、昨年度(1,623人)より増加しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・各研修では、参集型とZoomを併用した研修を開催しましたが、Zoom研修は集合型に比べコミュニケーション不足となるため、Zoom機能を活用したグループミーティングを取り入れるなど、意見交換の実施方法を検討する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・今後の研修においても、集合研修とオンライン研修を融合させるなど柔軟に対応するとともに、研修内容を工夫して実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	91
事業名	DV被害者の生活再建支援			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策2 DV防止及び被害者支援の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	750				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・一時保護を受けたDV被害者が入所中に転宅先選定に行く際の同行や、退所後に裁判所や役所、病院等へ行く際の同行、転宅先への生活環境整備の支援等に加え、支援に当たるサポーターの資質向上のための研修を民間支援団体に委託して実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和3年度、4年度は事業の実施はありませんでしたが、令和5年度は1件実施しました。令和6年度の実績はありませんでした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・支援元の市町村に本事業が十分に認知されておらず、利用が進んでいないことが考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・支援元の市町村に本事業について周知を行うとともに、事業の見直しを検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	92
事業名	DV・ストーカー事案対策の推進			担当課	(警)人身安全対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策3 DV・ストーカー事案対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,371				
決算額(千円)	993				

事業の概要・目的	・DV・ストーカー事案の被害者に対し、被害防止のための助言・指導及び被害者の保護対策を推進します。 ・DV・ストーカー事案の行為者に対し、重大事件への発展を未然に防止するため、検挙又は指導・警告を行うとともに、ストーカー行為者の治療及び更正のための取組を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・ストーカー事案等に関する法制度や警察の執り得る措置等が記載されたリーフレットを作成し、被害者の意思決定の支援等に役立てました。 ・携帯用緊急通報装置の貸出しの実施及び関係機関と連携した一時避難への支援を行い、DV・ストーカー事案等の被害者に対する保護対策に努めました。 ・DV・ストーカー事案の行為者に対し、各種法令を駆使した早期検挙や、事件化できない場合であっても指導・警告を実施するなど、重大事件への発展を未然に防止しました。 ・ストーカー行為者に対し、精神科医師等と連携して医療措置を図る精神医学的・心理学的アプローチ施策を推進しました。
取組推進に当たっての問題点や課題等を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・DV・ストーカー事案については、迅速的確かつ組織的な対応を行う必要があり、更に、被害者等の保護対策を適切に行うため、引き続き関係機関との連携及び情報共有を図る必要があります。 ・ストーカー事案の行為者に対する精神医学的・心理学的アプローチについては、行為者が受診を拒否するケースがあるため、行為者の親族等に受診の重要性を説明して協力を求め、受診を促す必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・DV・ストーカー事案については、引き続き、行為者の検挙や指導・警告、リーフレットの活用、携帯用緊急通報装置の貸出し等による被害者等の保護対策を推進します。 ・ストーカー事案の行為者に対する精神医学的・心理学的アプローチについて、同アプローチに係る職員の知識・技能を向上させて、効果的な施策を推進します。 ・被害者等の一時避難や生活支援等を適切に行うため、引き続き、関係機関との連携・情報共有を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	93
事業名	児童相談所虐待防止体制の強化			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	193,073				
決算額(千円)	54,724				

事業の概要・目的	増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童相談所体制を整備し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて総合的な施策の推進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・児童相談所において児童虐待への通告・相談対応が適切に行われるよう、専門的な資格・経験を有する非常勤職員を配置し、業務執行体制を強化しました。 ・児童虐待を行う保護者への対応について、精神科医や専門家のスーパーバイズを活用できる体制を整えました。 ・一時保護児童に対し、一時保護所に配置された児童心理司により心理的ケアの充実を図ると共に、心理療法職員等によるグループ指導、歯科医師の診察や歯科衛生士による口腔内衛生指導を行い、一時保護児童へのフォローアップを行いました。 ・24時間・365日体制で児童虐待をはじめとする電話相談に対応するため、民間に相談業務を委託し、相談受付体制を整えました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・安全確認協力員並びに虐待対応協力員、一時保護所の児童心理司、電話相談員など、人材確保が課題となっています。 ・引き続き、児童相談所の体制強化を図る中で、それに見合う形で各専門職員等が増員出来るかが課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、必要とされる児童相談所の人員を含めた体制を整備すると共に、一時保護児童へのフォローアップを強化し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、児童虐待事案への対応力の強化を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	94
-------	----

事業名	児童相談所専門機能の強化		担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	24,793			
決算額(千円)	11,258			

事業の概要・目的	増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童相談所等の専門性を強化し、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて総合的な施策の推進を図るとともに関係機関への助言機能の強化を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※))	- 令和5年度に児童家庭課に設置された人材育成確保対策室において、児童福祉専門職員のより一層の専門性の向上を図るとともに幅広い分野において活躍できるよう、令和5年11月に「千葉県児童福祉専門職員 人材育成基本方針」を作成しました。 - 専門機能と組織力を高める研修(新任者研修、職種別研修、合同研修(警察)、法定研修等)を実施し、専門性の強化を図りました。(延べ2,611名) - 虐待などの対応にあたって心理的負担に配慮する必要があることから、気持ちの切り替えやポジティブ思考などモチベーションに関する研修を企画、また、職員同士の交流の場を提供するなど心の健康やモチベーションの醸成を図るための取組を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等※))	児童虐待が増加・深刻化し、児童相談所等の通常業務も多忙になる中、研修に参加・派遣できる体制を確保すること、また児童福祉専門職員の配置基準の見直しにより、約半数が経験年数5年未満の職員で占めるようになった結果、若手職員の能力向上と適切な業務執行体制の確保が喫緊の課題となっています。同時に、職員の育成指導やサポート等を行うグループリーダー等の中堅職員のマネジメント能力の向上が必要です。また、組織体制が拡大することに伴い、組織を統括できる広い視野を持つ人材の育成も必要となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組※))	職員の勤務体制や採用時期等に合わせて、オンライン、動画視聴、参集型の研修を柔軟に実施できるような研修計画を企画していきます。また、OJTの充実に努めると共に中堅職員等に対しては、育成指導や組織マネジメント、政策形成に関する能力向上のための研修(マネジメント研修)を企画し、児童福祉専門職員の資質を向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	95
事業名	児童虐待対策関係機関の強化			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,727				
決算額(千円)	763				

事業の概要・目的	増加・深刻化する児童虐待の防止に向け、児童虐待の通告窓口となる市町村等関係会館の支援体制を強化するとともに各機関同士の連携強化を行い、児童虐待の未然防止、早期発見・対応、被虐待児童及び保護者等へのフォローアップについて効果的な体制の構築を図ります。 ・児童虐待防止対策担当管理職研修 ・DV・児童虐待相談職員研修(新任向け、経験者向け) ・母子保健担当者研修 ・関係機関研修
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・オンラインと参集型を使い分けて研修を開催し、参加者が受講し易いようにすることで、広く講義内容の理解促進を図り、市町村等関係機関の支援体制を強化するとともに、各機関同士の連携強化を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・オンライン開催のみでは、参加者同士のグループワークが行えないことや参加者の反応がわかりにくいいため講義のやりづらさが生じ、参加者の講義内容理解促進(他参加者との意見交換により知識がより充実)には不十分であるという課題が考えられました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・令和7年度においては、引き続きオンラインと参集型の研修をうまく使い分けながら研修開催をします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	96
事業名	子ども虐待防止地域力の強化			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	36,115				
決算額(千円)	36,052				

事業の概要・目的	・増加・深刻化する児童虐待とDVの防止に向け、広報啓発活動を行い、県民の児童虐待・DV防止に対する社会全体の意識を高め、相談窓口の周知等によって児童虐待・DVの未然防止、早期発見・対応、里親制度の周知等、総合的な施策の推進を図ります。 ・より効果的かつ効率的に広報啓発を行うため、事業全体を民間事業者に委託し、多方面から効果的な広報啓発を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・年度を通して児童虐待防止に向けた啓発活動「オレンジリボンキャンペーン」を展開し、県民に児童虐待の正しい知識と理解をもってもらうとともに、通告窓口、相談窓口の周知を行いました。 ・また、DV防止に向けた啓発活動「パープルリボンキャンペーン」と協働し、DVと児童虐待の一体的な広報を行い、また夏季には県警と協働し子どもの車内放置防止を目的とした重点的な広報啓発を展開しました。 ・取組では、ラジオや公共交通機関におけるCM、広報啓発用のリーフレット・ウェットティッシュの配布のほか、インターネットやSNSを活用した広報啓発を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・近年、子育て世代が利用する媒体がSNS等が中心になっていることを考慮し、LINEやインスタグラム等のSNS媒体を用いた広報啓発を重点的に行っていく必要がある一方で、適切なターゲットに効果的に周知できるかが課題として挙げられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き児童虐待とDV防止の一体的な広報啓発と、SNS等をより一層活用した広報啓発を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	97
事業名	児童相談所支援システムの充実			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5,867				
決算額(千円)	5,835				

事業の概要・目的	児童相談所職員が児童相談に迅速かつ漏れなく対応できるよう、IT化による児童相談業務の改善を図り、新たな児童相談所支援システムの構築を進め、かかるシステムを使い適切な運用管理を図りました。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	令和4年2月1日から新たな児童相談所支援システムの運用を開始し、家系図の作成機能や業務の進行管理機能等を用いることで、児童相談所職員の業務の効率化を図りました。また、新システム運用に合わせ、AIを活用した高度検索機能の追加や、児童相談所職員からの要望を取り入れ、各種検索項目の追加や負担金調定機能の改善などシステムの改修を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	現在の業務や支援に沿った更なるシステムの活用を図るため、システムに更なる機能を追加する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	児童相談所職員の要望を受け止め、新機能の導入などシステムの更なる利便性の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	98
事業名	社会福祉審議会社会的養護検討部会の開催			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,159				
決算額(千円)	1,464				

事業の概要・目的	児童福祉法に基づき、児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項の審議、被措置児童等虐待の防止等に関する審議を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	今年度は社会的養護検討部会を2回開催し、児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項及び被措置児童虐待に関し、通告等の受理、事案に対する意見・調査等の必要な措置を講じました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	社会的養護検討部会委員は、児童虐待の防止や社会的養護について、高い専門性が求められ、その確保が課題となります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	児童虐待の防止や社会的養護について、高い専門性を有する委員の情報収集に努めるとともに、引き続き、児童虐待の防止及び社会的養護に関する知事の諮問事項の審議、被措置児童等虐待の防止等に関する審議を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	99
事業名	切れ目のない支援につなぐ妊娠SOS相談事業			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	24,000				
決算額(千円)	23,490				

事業の概要・目的	・妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話やメール、チャット相談により相談を受け、早期に適切な支援につなぐことを目的としています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・電話やメール、チャット相談により、658件、延べ1,773件の相談を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・相談しやすい環境整備が必要と考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・相談窓口の周知については、従来のSNSに加えて、民間事業所と協力し広報の機会を増やし、窓口の周知に努めます。 ・必要な方が相談を行う様に、引き続き、365日相談を受け付けます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	100
事業名	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置への支援(再掲)			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策4 児童虐待防止対策の総合的な推進	関係指標	「市町村子ども家庭総合支援拠点」設置数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,560				
決算額(千円)	880				

事業の概要・目的	・こども家庭センターとは、子ども及び妊産婦の福祉に関し、必要な実情の把握に努め、情報の提供を行い、家庭その他からの相談に応じ、調査及び指導を行うとともに、その他の必要な支援に係る業務を適切に行うことを目的としています。(令和6年度施行の改正児童福祉法により、市町村において、子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)と子育て世帯包括支援センター(母子保健)の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、こども家庭センターの設置に努めることとなりました。)
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・設置主体は市町村となっているため、県は設置に向けた後方支援を行います。 ・設置に向けた準備の段階から、拠点設置の意義や職員の配置基準、補助金の申請等についての疑問等を解消するため、また、職員の資質向上のための研修を開催するために市町村の要望に応じてアドバイザーを派遣しています。(事業No.103「市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化」を活用)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・こども家庭センターの未設置の市町村も多くあり、その理由として「有資格者の確保が困難である」との意見が挙がっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・派遣可能なアドバイザーには市町村児童福祉主管課の管理職経験者も複数いるため、職員確保のための働きかけについても助言いただけるようにいたします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	101
事業名	家庭等における暴力対策ネットワーク会議の開催		担当課	健康福祉部児童家庭課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議を年1回開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和5年度の家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議は、令和6年2月13日に開催しましたが、令和6年度は千葉県困難な問題を抱える女性支援調整会議と併せ開催し、関係機関と情報共有しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	・関係機関が出席し有意義な情報共有ができました。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	・会場での開催が難しい場合は、オンラインを活用した開催(会場及びオンラインのハイブリッド形式を含む。)など、各構成員による情報交換の機会を検討し、年1回以上の開催を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	102
事業名	市町村DV担当課長会議の開催			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・市町村のDV基本計画の策定及び配偶者暴力相談支援センター整備にかかる働きかけを行うとともに、DV対策に係る認識の共有を図りより円滑な被害者の支援につなげるため、市町村女性支援・DV対策担当課長会議を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度の市町村女性支援・DV対策担当課長会議は、Zoomを活用して開催し、市町村のDV基本計画の策定及び配偶者暴力相談支援センター整備にかかる働きかけを行うとともに、DV対策に係る認識の共有を図りました。また、千葉県困難な問題を抱える女性支援基本計画についての説明及び、女性相談支援員の配置を呼びかけました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・地域別の開催は、近隣市町村との連携や意見交換を行うためには有効ですが、地域内での情報共有にとどまってしまう点がありました。そのため、令和6年度も前年度同様に地域別開催ではなく、県下全域での情報交換の機会とするため、県全体で1回の開催としました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・オンラインを活用し、県下全域の市町村担当課長会議を開催するとともに、必要に応じて地域別会議の開催を検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	103
事業名	市町村児童虐待防止ネットワーク機能の強化			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援		重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化		関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,560				
決算額(千円)	880				

事業の概要・目的	・専門的人材の確保が難しい地域における市町村児童虐待防止ネットワーク及び要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、助言指導を行う専門家(アドバイザー)を県が派遣します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、25市町村へアドバイザー派遣を実施しました。 ・助言内容としては、「児童虐待の基本的な対応の流れ」、「要保護児童対策地域協議会の運営の在り方」、「こども家庭センターの設置について」、「個別ケースの支援についてのスーパーバイズ」等となっており、アドバイザーは大学教授や小児科医師、児童福祉に関する有識者等をお願いしました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・アドバイザーの派遣回数は増加傾向にあるものの、令和5年度に比べて令和6年度の派遣数は少なく、活用状況はまだ安定していません。 ・また、複数回アドバイザー派遣を活用する市町村がある一方で、いまだ活用実績のない市町村もあることが課題として挙げられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・研修会から個別ケースの助言等まで活用事例は様々あるため、前年度の活用実績を全市町村に示したり、活用について事前の相談を受け付けたりする等して、市町村が本事業を活用しやすくなるよう働きかけていきたいと考えております。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	104
事業名	千葉県要保護児童対策協議会の開催			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	98				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・千葉県要保護児童対策協議会は、要保護児童等の支援に関わる関係機関の代表者が一堂に集まり、関係機関の円滑な連携や協力を確保するための情報交換及び情報の共有化、各関係機関の役割の明確化等を目的に開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・協議会は、法務局、家庭裁判所、市町村代表、民生委員児童委員協議会、医師会、歯科医師会、弁護士会、社会福祉協議会、校長会(小・中・高)、私立幼稚園連合会、保育協議会、PTA連絡協議会、児童福祉施設協議会、県警本部、教育庁、病院局等庁内関係課により構成され、児童虐待等に関する千葉県の状況等に関する報告(虐待件数など)や要保護児童等に関する各関係機関の取り組み状況の報告等の情報共有を目的とし、令和6年度は11月に参集型で開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・関係機関が多岐に渡るために、多様な情報を効率的に共有するための会議運営が課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・共有する情報の精査や事前の資料配布等で、会議の充実と効率化を図り、関係機関の連携強化に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	105
事業名	児童虐待防止医療ネットワーク事業			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援		重点的取組	該当	
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化		関係指標	要保護児童対策地域協議会の設置市町村数	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,432				
決算額(千円)	915				

事業の概要・目的	・中核的な医療機関を中心として、児童虐待対応のネットワークづくりや保健医療従事者の教育等を行うことにより、医療機関における児童虐待対応の向上を図り、もって児童虐待の早期発見及び児童虐待の深刻化を未然防止することを目的とします。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※))	・令和5年度は下記取組を実施し、医療機関における児童虐待対応の向上を図りました。 (1) 相談助言事業 相談件数(延):299件、相談者(一部抜粋):児童相談所、市町村、他医療機関、保健センター 相談内容としては、診断についてのコンサルテーション依頼、ケースへの対応方法、受診依頼等となっています。本事業では地区毎に協力病院を設置しており、その病院にも地域からの相談助言について受けてもらうよう 協力依頼をしています。その実績も含めると、相談件数は3,506件となっています。 (2) 教育研修事業 1回目「虐待対応プログラムBEAMS Stage1 こどもから話を聞く(ロールプレイ)」 対象者:医療機関、福祉機関等 44名参加 2回目「RIFCR研修」 対象者:医療機関、福祉機関等 35名参加
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等※))	・本ネットワーク事業には児童虐待対応チームを有する比較的大規模な医療機関の参加が多くなっています。今後は多くの子どもが初診で訪れると思われる地域の医療機関についても児童虐待対応への理解を深めてもらう必要があると考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組※))	・大規模病院が集まる全体会のみならず、大規模病院を中心とした地区部会も活発化させるなど、地域の医療機関にも広げていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	106
事業名	児童虐待事案における関係機関との連携強化			担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策5 DV及び児童虐待に関する関係機関・団体との連携強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	156				
決算額(千円)	129				

事業の概要・目的	警察と児童相談所を始めとする関係機関との連携を強化し、児童の安全確認と安全確保を最優先とした対応を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・児童虐待を含む県内の少年非行等に関する統計を取りまとめたリーフレットを作成し、関係機関及び団体等に配布することで広報啓発を行いました。 ・児童相談所等との合同研修を実施し、連携強化、対処能力の向上を図りました。 ・警察から児童相談所へ通告した児童数は延べ5, 397人となります。(令和6年中) ・県警では県の児童相談所業務支援システムを活用したネットワークを構築し、警察本部及び全ての警察署に専用端末を設置しておりますが、同端末を有効活用することで児童虐待やその疑いのある事案に対して、迅速・的確な対応及び児童相談所との連携に努めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	通告児童数が、近年増加傾向にあり、引き続き、児童相談所等との連携を強化し、児童の安全確保を最優先とした対応を推進する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、警察と児童相談所を始めとする関係機関との連携を強化し、児童の安全確認と安全確保を最優先とした対応を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	107
事業名	犯罪被害者等からの相談等の充実		担当課	環境生活部くらし安全推進課、 (警)警務課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	23,682				
決算額(千円)	18,298				

事業の概要・目的	・社会全体で犯罪被害者等(被害者本人及びその家族・遺族)を支援していく体制づくりを進めます。 ・犯罪被害者等に対し関係機関・団体による相談窓口の紹介を行うなど、犯罪被害者等が相談しやすい環境の醸成を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・犯罪被害者のご遺族や犯罪被害に遭われた方に見舞金を支給し、経済的支援を実施しました。 ・弁護士会と連携し、法的支援を必要としている犯罪被害者等へ無料法律相談を実施しました。 ・犯罪被害等に遭われた方に適切な相談窓口を案内するため、「犯罪被害者等のための相談窓口等のご案内」リーフレットを作成・配布しました。 ・千葉県犯罪被害者等支援推進会議を開催し、有識者から広く意見を聴取しました。 ・千葉県犯罪被害者等支援推進計画に基づく施策の実施状況等を、千葉県ホームページにて公表しました。 ・犯罪被害者支援に関する知識・技能を有する人材を養成するため、県民向けの犯罪被害者支援員養成講座を実施しました。(令和6年度入門編83名・初級編13名) ・県・市町村相談関係機関職員連絡会議及び担当者研修を開催し、各機関の連携強化と窓口職員の対応能力向上を図りました。(合計159名受講) ・社会全体で被害者を支える意識の醸成を図るため、パンフレットやポスター等による県民・被害者向けの情報提供の普及啓発に取り組むとともに、犯罪被害者週間において、県民を対象にフォーラム「千葉県民のつどい」やキャンペーンを開催しました。 ・性犯罪被害相談電話(＃8103)を始めとする各種相談窓口について、県警ホームページ等を活用した情報発信を行うとともに、犯罪被害者等のニーズに即した相談・支援を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・本県における令和6年中の刑法犯認知件数は、平成15年から令和3年まで一貫して減少してきたところ、戦後最少となった令和3年度から3年連続の増加となりました。また、殺人や強盗などの重要犯罪が高水準にあることから、関係機関の連携強化を図り、犯罪被害者等を支援するための体制を強化する必要があります。 ・相談業務は内容の特殊性から人材が不足しており、相談業務を担える人材を育成する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・犯罪被害者等に対し途切れのない支援を行うため、犯罪被害者コーディネーターに社会福祉士の有資格者を新たに配置します。 ・千葉県犯罪被害者等見舞金の支給や弁護士会と連携した無料法律相談の実施、犯罪被害者支援コーディネーターと連携等により、犯罪被害者等支援の充実に努めます。 ・県主催で犯罪被害者支援講座を開催し、支援者の確保に努めます。 ・関係機関と連携して県・市町村相談関係機関職員連絡会議及び担当者研修や犯罪被害者週間啓発キャンペーンを実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	108
事業名	犯罪被害者等からの相談等の充実			担当課	警務部警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	一		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	6,155				
決算額(千円)	6,252				

事業の概要・目的	犯罪被害者等支援業務(電話相談業務及び同行支援業務)を、公益社団法人千葉犯罪被害者支援センターに委託し、適切な犯罪被害者等支援活動を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	公益社団法人千葉犯罪被害者支援センターに犯罪被害者等支援業務(電話相談業務及び同行支援業務)を委託し、適切な犯罪被害者等支援活動を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	犯罪被害者等は毎年絶えないことから、引き続き、犯罪被害者等に寄り添った適切な支援が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	今後も適切な犯罪被害者等支援活動を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	109
事業名	犯罪被害者等からの相談等の充実			担当課	警務部警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当		
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	55				
決算額(千円)	49				

事業の概要・目的	中学校、高等学校等において、犯罪被害者遺族等による講演会を開催し、犯罪被害者等への配慮・協力意識の醸成や次世代を担う者の規範意識の向上に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県内の中学校及び高校において、犯罪被害者遺族等による講演会を7回開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	社会全体で犯罪被害者等を思いやり、犯罪被害者等を支える意識の醸成を図るため、より多くの学校等に対して犯罪被害者遺族による講演の開催を働きかけ、理解と協力を得ることが必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	犯罪被害者遺族による講演を多くの学校等で開催できるよう、学校や教育委員会等と連携を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	110
-------	-----

事業名	性暴力・性犯罪被害者に対するワンストップ支援の体制の強化		担当課	環境生活部くらし安全推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向① DV・児童虐待(しつけと称する体罰含)等あらゆる暴力の根絶と被害者への支援	重点的取組	該当	
施策	施策6 犯罪被害者等の支援の充実	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	31,718			
決算額(千円)	26,526			

事業の概要・目的	・ワンストップ支援センターとして性犯罪・性暴力被害者に対する支援を行っている団体に対して事業費助成を行うとともに、被害者が安心して相談できる、きめ細やかな支援を提供するため、関係機関・団体との連携強化を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・事業費助成を行っているワンストップ支援センター「特定非営利活動法人 千葉性暴力被害支援センターちさと」、「公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター」と連携し、性犯罪等被害者に対し、医療支援や法律相談等総合的な支援を実施しました。 ・性犯罪・性暴力被害に遭われた方に相談窓口を案内するため、ワンストップ支援センターのリーフレット、ホットアイマスク、絆創膏セットを作成し、キャンペーン等で配布しました。 ・ワンストップ支援センターの連携医療機関を13病院から14病院に拡充し、支援体制の強化を図りました。 ・協議会及びケース会議、医療従事者連絡会を開催し、関係機関との連携強化に努めました。 ・千葉県犯罪被害者等支援推進会議を開催し、有識者から広く意見を聴取しました。 ・千葉県犯罪被害者等支援推進計画に基づく施策の実施状況等を、千葉県ホームページにて公表しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和6年度もワンストップ支援センターに多くの性犯罪・性暴力の相談(電話・面接相談併せて7,739件)が寄せられたことから、適切な支援に迅速につながるできるよう、ワンストップ支援センターの体制・機能面の強化が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・女性だけではなく、こども、男性も相談しやすいよう、県警や関係機関等と連携し、ワンストップ支援センターの周知を行います。 ・協議会及びケース会議、医療従事者連絡会において支援体制の充実等について協議し、ワンストップ支援センターの体制、機能の強化を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	111
事業名	人権問題講演会やメディア等による啓発活動			担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策1 人権尊重思想の普及・高揚	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	8,368				
決算額(千円)	7,060				

事業の概要・目的	・差別意識や偏見をもたない「心のバリアフリー」を達成するため、講演会・研修会等の開催や、マスメディアの活用等により啓発を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・ちばハートフルヒューマンフェスタ(講演会とコンサート等)を人権週間(12/4～12/10)の令和6年12月6日(金)に千葉市民会館で開催し、令和7年1月15日(水)から令和7年2月15日(土)までオンライン配信(参加者数:628名／動画視聴数:11,113回) ・人権問題講演会を令和6年8月9日(金)に千葉市生涯学習センターで開催し、令和6年10月15日(火)から令和7年3月31日(月)までオンライン配信(参加者数:100名／動画視聴数:1,001回) ・交通広告(ポスターの掲示、啓発画像の掲出及びステーションギャラリーでの展示)の実施 ・人権啓発リーフレット(3,000部)やポスター(5,500枚)等の作成・配布、人権啓発案内冊子(3,000冊)を作成・配布などにより、広報・啓発を実施し、県民の人権意識の向上を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・さらなる人権啓発の推進のため、より効果的な広報・啓発手法について検討していきます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続きアンケートや報告書等を集計・分析し、より効果的な広報活動を検討し、講演会、研修会、広報などを通じて人権啓発を推進していきます。 ・講演会・研修会等の開催に当たっては、会場開催・オンライン開催それぞれの利点等を考慮し、開催形態を検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	112
-------	-----

事業名	風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除		担当課	(警)風俗保安課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—	
施策	施策2 風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除並びに人身取引対策	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	- 各種法令を積極的に活用し、違法風俗店等や悪質な客引き・スカウト行為等の取締りを推進します。 - 関係機関・地域住民等と協働し、繁華街・歓楽街の安全・安心に向けた取組を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 県内の繁華街・歓楽街において、違法風俗営業店、違法賭博店、悪質な客引き・スカウト行為等の取締りを実施しました。 - 県内の主要な繁華街、歓楽街において、関係機関・地域住民等と協働した広報啓発等を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	引き続き、繁華街・歓楽街における風俗環境浄化に向けた総合的な対策、その他県内全域の実態に応じた違法風俗営業等の排除に向けた活動を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、繁華街・歓楽街その他県内全域の実態及び各種情報をもとに、県内の風俗環境の浄化に向けた取締りや関係機関・地域住民等と協働した広報活動等各種取組を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)					事業No.	113
事業名	人身取引(トラフィッキング)対策			担当課	(警)風俗保安課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり		重点的取組	—		
施策	施策2 風俗環境の浄化及び違法風俗営業店等の排除並びに人身取引対策		関係指標	—		
年度	令和6年度					
2月補正後予算額(千円)	0					
決算額(千円)	0					

事業の概要・目的	・関係機関と連携し、人身取引事犯の確実な認知、被害者の保護及び取締りを推進します。 ・人身取引に係るポスター及びリーフレット等各種広報資料を活用した広報啓発により、情報提供の呼びかけを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・外国人被害者に係る人身取引事犯を認知し、取締りを実施するとともに、被害者を保護し、関係機関と連携し、帰国支援を実施しました。 ・ポスター及びリーフレット等を活用し、人身取引の撲滅に向けた広報啓発活動により、情報提供の呼びかけを行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・人身取引事犯は潜在化しやすいことから、引き続き、撲滅に向けた各種活動を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・あらゆる警察活動を通じた情報収集に努め、関係機関と連携した取締り、広報啓発活動等各種取組を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	114
事業名	書店・携帯電話等販売店・カラオケボックス・インターネットカフェ等への立入調査の実施		担当課	環境生活部県民生活課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	120				
決算額(千円)	18				

事業の概要・目的	・千葉県青少年健全育成条例に基づき、青少年の健全育成を図るため、立入調査を実施し、青少年に有害な環境の浄化に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・携帯電話等販売店、書店、インターネットカフェ、カラオケボックス等に対し、市町と協力のうえ、立入調査を実施しました。 ・立入調査の際には、条例の内容を分かりやすくまとめたチラシを事業者に配布し、条例順守を求めました。 ・県が実施した令和6年度の調査件数は、携帯電話等販売店58件、書店等50件、インターネットカフェ等10件、カラオケボックス32件、その他18件で、計168件です。また、市町が実施した令和6年度の立入調査件数は計204件で、県と合わせて合計372件の実施件数となりました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・インターネットトラブルが増加している中、フィルタリングの利用促進を図るため、携帯電話等取扱販売店への立入調査を重点的に実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・新規に設置された店舗や過去に調査未実施である店舗を選定し、対象の店舗に対して条例及び立入調査の趣旨を説明の上、理解・協力を得ながら立入調査を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	115
事業名	フィルタリングの利用促進に向けた広報・啓発の推進		担当課	環境生活部県民生活課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	949				
決算額(千円)	840				

事業の概要・目的	・学校、関係機関の要請に応じて職員を派遣し、児童生徒・保護者に対して、有害サイトの危険性を啓発するなど児童生徒・保護者のネットリテラシーの向上を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・学校等の要請に応じ、児童・生徒、保護者、学校関係者に向けてネットいじめ防止対策の内容を含む講演を実施するなど、インターネットの適正利用について啓発を行いました(令和6年度実績:73回、参加者18,372名)。また、フィルタリングの利用促進などの啓発内容をまとめたリーフレットを作成し、受講者等に配付し、講演で活用しました。 ・インターネット適正利用講演においては、身近な事例や予防方法、相談窓口等を講演内容に盛り込み、参加者の意識を高めることができました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・携帯電話販売事業者への立ち入り調査及び保護者への啓発という両輪のアプローチにより、フィルタリングの利用促進に努めています。しかし、危険性を理解せず、フィルタリングを設定しない家庭もあるのが現状です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・有害サイトを閲覧したり、SNS等で見えない第三者に接触するなどして、犯罪の被害にあう案件が後を絶ちません。保護者にフィルタリング機能の有用性について理解を促す啓発活動を引き続き行うと共に、児童生徒自身がネットリテラシーを向上させ、問題のある書き込みを行わないことや、第三者と連絡をとらないよう啓発を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	116
事業名	青少年を取り巻く有害環境の浄化		担当課	(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5,263				
決算額(千円)	4,440				

事業の概要・目的	少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携して少年を取り巻く有害環境の浄化活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・少年警察ボランティア(少年補導員・少年指導委員)により、街頭補導活動377回、広報啓発活動89回を実施し、有害環境の浄化に努めました(令和6年度中)。 ・サイバーボランティアによりサイバーパトロール等を94回実施し、有害情報を利用する少年への指導に向けた活動に努めました(令和6年度中)。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・SNS等の利用に起因する事件等の被害児童においては、フィルタリングを利用していない児童が多く見受けられることから、引き続き、少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携し、有害環境浄化に向けた各種活動を推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、少年警察ボランティア、サイバーボランティア等と連携して少年を取り巻く有害環境浄化活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	117
事業名	性的被害を中心とした福祉犯罪の取締り強化		担当課	(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策3 青少年を取り巻く有害環境の浄化並びに福祉犯罪の取締り強化	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	88				
決算額(千円)	93				

事業の概要・目的	児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等の福祉犯罪の取締りを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	少年の福祉を害する犯罪の検挙活動に努め、検挙件数は346件、検挙人員は297人、被害児童数が309人でした。(令和6年中)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等を始めとする福祉犯罪の取締りを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	118
事業名	青少年非行防止対策に係る広報・啓発			担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策4 青少年の健全育成及び非行防止・立ち直り支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,630				
決算額(千円)	2,081				

事業の概要・目的	・社会生活を送る上で必要な規範意識や適正な社会観を育み、青少年が加害者にも被害者にもならないようにするため、青少年はもとより、周囲の関係者や地域住民も含めて意識向上等を図る必要があります。 ・関係機関、団体、地域住民が非行に対する共通の理解と認識を深め、非行防止の諸施策及び活動を連携して実施するための啓発を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・啓発用チラシを作成し、小学5年生とその保護者に33,000部、中学生1年生とその保護者及び高校1年生に92,000部の配付を行いました。 ・中学生及び高校生の多くが利用しているSNS(YouTube)において啓発動画を広告として流し、この動画は約33万回再生されました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・SNSに起因するインターネットトラブルが増加していることから、トラブルの発生傾向や最新の事件等に対応した啓発を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・インターネットトラブルの発生傾向や最新の事件等に対応できるよう、配付チラシや動画広告の内容を精査し、啓発の強化を図っていきます。 ・青少年の印象に残りやすいメッセージ性を強くした動画の作成を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	119
事業名	学校における非行防止教室の開催等による非行防止・立ち直り支援活動の推進			担当課	(警)少年課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策4 青少年の健全育成及び非行防止・立ち直り支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	372				
決算額(千円)	256				

事業の概要・目的	学校における非行防止教室の開催や少年警察ボランティア等と連携した各種体験活動など、保護者や関係機関・団体と連携した非行防止、立ち直り支援活動を推進する。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・少年の健全な育成を図るため非行防止教室を延べ283回開催し、延べ72, 676人の児童生徒が参加しました。(令和6年中) ・不良行為少年の補導人員は、9, 109人でした。(令和6年中) ・非行少年を生まない社会づくりを推進するため、支援対象少年5人を選定し、立ち直り支援活動として少年警察ボランティア等と連携し、農業体験活動等を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	千葉県の刑法犯少年検挙人員は平成22年以降、連続して減少していたものの、令和5年以降は増加に転じています。再犯者率についても、約3割の高水準で推移しており、引き続き、非行防止、立ち直り支援活動の推進が必要となります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、学校における非行防止教室の開催や少年警察ボランティア等と連携した各種体験活動など、保護者や関係機関・団体と連携した非行防止、立ち直り支援活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)					事業No.	120
事業名	交番等の整備による相談しやすい環境づくり			担当課	地域課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境作り		重点的取組	-		
施策	施策5 交番等の整備による相談しやすい環境づくり		関係指標	-		
年度	令和6年度					
2月補正後予算額(千円)	534,904					
決算額(千円)	440,871					

事業の概要・目的	・相談者のニーズやプライバシー等に配慮した相談環境の構築に向け、交番・駐在所の建替等に併せ、相談スペースや対応施設の環境等を整備します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度における交番・駐在所の建替等に併せ、相談スペースなどの新規拡充を図り、相談者のニーズやプライバシーに配慮した相談受理、対応環境の充実に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・交番・駐在所の建替、リフォームは、千葉県県有建物長寿命化計画(令和27年まで)に基づき実施していることから、同計画に沿った計画的な整備が必要となります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き計画的な整備を推進し、相談者の利便性向上に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	121
事業名	ホームページ・メールマガジン等によるセクシュアルハラスメント防止への普及啓発		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・「ちば男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載し、ハラスメント防止への普及啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。 ・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしゃり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。 ・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの方に関心を持ってもらうため、さらなる広報と周知が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	より多くの方に関心を持ってもらうため、イベント時にチラシ等での周知を行う他、掲載内容を工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	122
事業名	ハラスメント対策の周知(再掲)		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	490				
決算額(千円)	360				

事業の概要・目的	・企業の人事労務担当者や一般県民を対象に、ハラスメントに関する講座を実施し、ハラスメント防止のため事業主が講じるべき措置等についての周知啓発を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「労働大学講座」において、ハラスメント対策のオンライン講座を開催しました。 オンデマンド配信:218回再生
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ハラスメントの内容が複雑化・多様化しており、ハラスメントの具体的な事例や事業主の取るべき対応等について周知啓発が必要と考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、ハラスメント防止に関する周知啓発を図るため、労働大学オンライン講座においてハラスメントに関する内容を取り扱います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	123
事業名	県職場におけるセクシュアルハラスメントの防止			担当課	総務部総務課、(警)警務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重	
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり		重点的取組	—	
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止		関係指標	—	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,316(事業番号14に同じ)				
決算額(千円)	1,269(事業番号14に同じ)				

事業の概要・目的	職員がその能力を十分に発揮できるような良好な職場環境を確保するため。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	【主な実施事項】 <総務課> ・ハラスメントに関する相談窓口において相談対応を実施しました。 ・職員が相談しやすい環境づくりとして、ハラスメントの内部相談窓口に人事部門とは別に総務課ウェルビーイング推進室を令和6年5月に加えました。また、ハラスメントかどうか分からない等によりハラスメント相談窓口には相談しづらいという方が相談しやすくなるよう、新たな外部相談窓口として、臨床心理士・公認心理師の相談員が相談対応を行い、何でも気軽に相談できる「職員よろず相談窓口」を令和6年4月に設置しました。 ・ハラスメント行為の防止や意識の向上を図るため、これまで実施している新規採用職員研修等の階層別研修に加え、全職員を対象とした「ハラスメント防止研修」を行い、ハラスメント防止対策を進める上での参考とするため、「職場におけるハラスメントに関する職員アンケート」をハラスメント防止研修の修了条件として実施しました。 ・ハラスメント防止の更なる意識の向上を図るため、ハラスメントに該当する行為及びハラスメントが起きた場合の対応、相談窓口等を記載したパンフレットを作成しました。 【成果】 ・これまでの各種施策に加え、相談窓口の拡充や全職員向けの研修を行うなど、新たな取組を実施したことにより、ハラスメント行為の防止や意識の向上を図られました。 <(警)警務課> ・各所属においてハラスメント防止対策員を指定し、「ハラスメント苦情相談」受理等を行いました。 ・各種会議、研修等、あらゆる機会を活用し、教養を実施しました。 ・警察学校入校中の学生に対し、ハラスメントに関する講義を行い、意識の向上を図りました。 ・各所属において女性職員意見交換会等を実施し、相談しやすい職場環境づくりに努めました。 ・12月を「ハラスメント撲滅月間」と設定し、職員の意識の向上に努めました。 ・教養資料の作成及び機関誌にハラスメント防止対策に係る特集記事を掲載し、ハラスメントに対する意識の向上を図りました。 【成果】 ・各種施策を継続して推進したことにより、ハラスメントに関する一定の意識浸透が図られました。 ・ハラスメント事案を認知した際の正しい対応について、一定の浸透が図られました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	<総務課> ・令和5年度に、職場におけるハラスメントに関するアンケートを実施した結果、約3,300名の回答者のうち、セクハラは201名で6.1%がハラスメントを受けたと感じたと回答しており、全職員へのハラスメント防止意識の高揚の取組や相談しやすい職場づくりが課題であると認識しています。 <(警)警務課> ・ハラスメントに関する意識の浸透が進んだものの、未だ、理解不足によるハラスメント事案が散見されることから、更なる取組を推進します。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	<総務課> ・「全職員へのハラスメント防止意識の高揚の取組」については、様々な事例を踏まえた研修や職員向けのアンケートを実施して職員の意識づけを図っています。研修では、様々なハラスメント事例の紹介と合わせて、ハラスメントがもたらす問題、ハラスメントを防ぐための行動、管理監督者や職員の責務、相談窓口への相談などハラスメントが起きた場合の対応などについて説明するとともに、ハラスメントアンケートの結果を共有することで、現状への認識を促し、「ハラスメントを許さない」との意識の醸成を図っています。また、「相談しやすい職場づくり」については、相談窓口を記載したパンフレットや気軽に相談できる「職員よろず相談窓口」の周知に取り組んでいます。 <(警)警務課> ・ハラスメントを許さない組織文化の構築に向け、引き続き各種施策を推進します。 ・ハラスメント事案認知時の正しい対応について、一層の浸透を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	124
事業名	公立学校等におけるセクシュアルハラスメントの防止			担当課	(教)教育総務課、(教)教職員課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向② 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 セクシュアルハラスメントの防止	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	施策15予算に含む				
決算額(千円)	施策15予算に含む				

事業の概要・目的	・職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントは、職員の人権を侵害し、勤務条件に不利益をもたらすとともに、職場環境を悪化させ、職務の円滑な遂行に大きな影響を及ぼしかねないものであることを踏まえ、これらに対する相談窓口を設置し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指す。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・セクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントに対する、ハラスメント相談窓口を継続設置しました。 ・県教育委員会ホームページ上に、「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」を開設し、令和6年5月、7月、令和7年1月に啓発に係る文書を千葉市立学校を除くすべての公立学校に通知しました。 ・令和6年度、「児童生徒向けわいせつセクハラ相談窓口」に35件の相談があり、対応しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・職場におけるセクシュアルハラスメントをはじめとする各種ハラスメントを防止し、職員がその能力を十分に発揮できる職場環境づくりを目指す上で、現在設置しているハラスメント相談窓口をより一層周知し、相談しやすい環境をつくる必要だと考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・より一層、現在設置しているハラスメント相談窓口について、周知活動を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	125
事業名	インターネット上の性的被害を中心とした福祉犯罪の取締りの強化		担当課	(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	88				
決算額(千円)	93				

事業の概要・目的	インターネット利用に起因する児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯の福祉犯罪の取締りを強化します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	インターネット利用に起因する福祉を害する犯罪の取締りを強化し、SNS利用に起因した児童買春等事件や、SNS上で児童の裸の画像を送らせる等した児童ポルノ法違反事件を検挙するなど、福祉犯罪の取締りを強化しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、児童買春、児童ポルノ等の児童の性的搾取事犯等を始めとする福祉犯罪の取締りを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	126
事業名	インターネットの利用に起因する子どもの性被害防止のための広報啓発活動の推進		担当課	(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	945				
決算額(千円)	744				

事業の概要・目的	学校等からの要請に基づき開催する非行防止教室を通じて、児童生徒を対象としたネット安全教室を開催するとともに、インターネットの利用に起因する子どもの性的被害防止のための広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	学校における非行防止教室(開催回数延べ283回開催、参加児童生徒数延べ72,676人、令和6年中)を通じ、児童生徒に対するネットの危険性、正しい利用方法についての講義を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	近年、インターネット利用に起因する児童ポルノ事犯等が高水準で推移していることから、引き続き、少年の福祉を害する犯罪の取締りを推進する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、学校等からの要請に基づき開催する非行防止教室を通じて、児童生徒を対象としたネット安全教室を開催するとともに、インターネットの利用に起因する子どもの性的被害防止のための広報啓発活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	127
事業名	児童や教職員を対象としたネット安全教室の開催			担当課	(警)サイバー犯罪対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策1 インターネット上の違法情報に関する取締りの強化等	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	131				
決算額(千円)	131				

事業の概要・目的	・インターネットが国民生活や社会経済活動に不可欠な社会基盤として定着する一方で、児童ポルノや規制薬物の広告に関する情報等の違法情報、犯罪や事件を誘発する可能性が高い有害情報が多数存在するなどサイバー空間における脅威は極めて深刻な情勢であることから、児童や教職員を対象としたネット安全教室を開催し、サイバー犯罪の被害防止対策を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・サイバー空間の煩雑化に伴い、若者層がサイバー犯罪に巻き込まれる事件や教育現場におけるインターネットに起因するトラブルが多く発生しています。このような現状からネット安全教室の需要が高まっており、令和5年は667回実施のところ、令和6年は152回増えた819回実施をしました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	サイバー犯罪は技術の進化と共に高度化しており、新しい手口が次々に生み出されています。その反面、サイバー犯罪の手口は分かりづらいものとして世間に敬遠される風潮もあることから、サイバー犯罪の新たな手口や対策方法について幅広い世代に継続的に推進していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	あらゆる機会を通じてネット安全教室開催の募集を行い、各学校との連携、教職員研修や保護者会などにおいて積極的なネット安全教室を開催し、サイバー犯罪被害の防止対策を推進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	128
事業名	青少年のネット被害防止対策の推進			担当課	環境生活部県民生活課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策2 青少年のネット被害防止対策(ネットパトロール)の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5,869				
決算額(千円)	5,869				

事業の概要・目的	・県内全ての中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等の生徒が行うインターネット上の書き込みを監視し、特に問題のある書き込みを発見した場合に、教育委員会等関係機関に連絡をし、削除等の指導を依頼します。 ・学校等の要請に応じ、児童・生徒、保護者、学校関係者に向けてネットいじめ防止対策の内容を含む、講演を実施するなど、インターネットの適正利用について啓発を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※))	・ネットパトロールを業務委託し、県内中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等の生徒の問題のある書き込みを監視しました。特に問題があるものについては、教育委員会等に連絡し、書き込みの削除を含めた生徒への指導を依頼しました。(令和6年度実施状況:問題のある書き込みをした生徒の総数1,190人、そのうち特に問題のある書き込み83件)
取組推進に当たっ ての問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等※))	・ネットパトロールは、LINEグループなど、公開範囲が制限されている書き込みを監視の対象とすることができないことから、ネットパトロールと併せて、生徒が問題のある書き込み自体を行わないよう、啓発に取り組む必要があります。 ・警察等の関係する機関の協力を得る必要があるような、学校だけでは対応が難しい可能性がある書き込みが発見されており、対応が難しい案件が増えています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組※))	・ネットパトロールは、LINEグループなど、公開範囲が制限されている書き込みを監視の対象とすることができないことから、ネットパトロールと併せて、生徒が問題のある書き込み自体を行わないよう、啓発を図っていきます。 ・学校だけでは対応が難しいと考えられる書き込みが発見された場合は、警察等の関係する機関を併せて案内するなど、委託事業者の知見を得ながら、学校に対し、対応案を周知します。 ・生徒間でよく使われる学校名の略称や文化祭などの行事名をキーワードとして活用しながら、引き続き、効率的にネットパトロールを実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	129
事業名	情報モラル教育研修への講師派遣事業の推進			担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,200				
決算額(千円)	2,043				

事業の概要・目的	・小、中、義務教育、高等学校及び特別支援学校における教職員対象の研修や児童生徒及び保護者向けの講演に、情報モラル教育研修講師(以下「講師」という。)を派遣(オンラインを含む)します。 ・教職員が児童生徒に情報モラル教育を行うにあたり必要なインターネットに関する知識や道徳教育を通じた情報モラル教育の効果的な指導方法を身に付けることを目的とします。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、県立中学校1校、高等学校13校、特別支援学校6校、市町村立小学校51校、中学校23校、義務教育学校1校を対象に、講師を派遣しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・例年、文部科学省の採択結果の通知を受けてから、派遣時期を決定するため、児童生徒がSNS等インターネット上のトラブルに巻き込まれる可能性の高い夏季休業日前に実施することが難しい状況です。 ・派遣校数が限られており、多くの希望があった際に対応することができませんでした。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・実施方法については、派遣依頼のあったニーズに合わせ対面やオンラインで実施しています。 ・特に希望の多い市町村立学校への講演枠を増やしました。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	130
事業名	情報活用能力に係る学習機会の充実		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	情報活用能力、メディア・リテラシーの学習機会の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・技術・家庭科の技術分野で、情報発信の責任及び個人情報の保護に関すること、迷惑メール対策に関すること、携帯電話特有の情報モラルに関すること、ネット上のマナーに関することについて取り扱いました。また、道徳の中で、女性や子どもの人権等への配慮について指導しました。 ・情報活用能力育成に向けた情報発信やメディアにおける女性や子どもの人権への配慮について、必要な知識を身に付けられるよう指導することができました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・情報モラル教育や情報活用能力育成に向けた情報発信やメディアにおける女性や子どもの人権への配慮については、定期的、計画的に繰り返し行うことが定着に向けて大切なことであり、今後もネット上のマナーや人権への配慮について指導していきたいと考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・教科の年間指導計画に位置づけ、指導の徹底を図っていくとともに、授業において、良い意見や感想が見られたときは、全体共有し、学習したことを広く深めていくよう、指導してまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	131
事業名	教育用コンピュータ整備の推進		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	707,009				
決算額(千円)	707,006				

事業の概要・目的	県立高等学校における生徒の情報活用能力、問題発見・解決能力等を育成するための基盤となる、教育用コンピュータを整備します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	PC教室101校108教室及び産業教育(農業・工業・商業)用PC29校78教室について、新学習指導要領に対応できるICT機器を整備しています。 次回の更新に向けた仕様を検討・作成しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	PC教室の在り方や整備方法について再検討が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	更新した学習用パソコンを適正に運用するとともに、次回の更新に向けて仕様の検討を進めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	132
事業名	教育情報ネットワーク事業の推進		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題4 あらゆる暴力の根絶と人権の尊重		
施策の方向	施策の方向③ メディアにおける女性や子どもの人権への配慮	重点的取組	—		
施策	施策3 情報活用能力・メディア・リテラシーの学習機会の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	881,834				
決算額(千円)	879,058				

事業の概要・目的	県立学校のすべての教室からインターネットを安全かつ快適に利用できる環境を整備します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	千葉県学校教育情報ネットワークを適正に運用し、成績情報等を安全に利用することができました。幕張総合高校の生徒情報システムを他校と同一化するため、改修を行いました。 また、県立学校学習用ネットワークの運用を開始し、生徒持ち込み端末(BYOD)を活用した授業を開始しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	教育情報ネットワークの通信速度の不足が課題となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	令和7年度より教育用ネットワークのWAN回線を専用線化します。 引き続き適正な運用を行うとともに、次期システム更新の際の仕様を検討してまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	133
事業名	児童扶養手当の支給			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	579,000				
決算額(千円)	550,311				

事業の概要・目的	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的とします。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当の支給を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	申請に基づく給付金であるため、事業の周知徹底が必要です。 業務の性質上、ひとり親のプライバシー情報に配慮したうえで、必要な情報を過不足なく取得する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	ホームページやリーフレットを作成・活用し、事業の周知を行っています。 現況届受付時の確認においてプライバシーに配慮しながら、必要な聞き取りを実施しています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	134
事業名	母子父子寡婦福祉資金の貸付			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	619,487				
決算額(千円)	375,255				

事業の概要・目的	母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、母子家庭・父子家庭・寡婦を対象に、修学資金等の貸し付けを行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	20歳未満の児童を扶養する母子家庭・父子家庭の父母及びその児童や寡婦等を対象に貸付を実施しました。 令和6年度は件数80件、金額にすると約31,137千円の貸付を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	貸付件数及び金額は年々減少傾向にあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	必要な人に制度の情報が行き渡るよう、ホームページの更新を行う等周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	135
事業名	ひとり親家庭等医療費の助成			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策1 ひとり親家庭への経済・日常生活支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,060,540				
決算額(千円)	918,472				

事業の概要・目的	ひとり親家庭等の経済的負担と精神的不安の軽減を図るため、市町村が行うひとり親家庭等の医療費等助成事業に対して助成します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県内53市町村が実施する同事業に対し、県補助金交付要綱、県実施要領に基づき、補助金を交付しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	令和2年度から順次償還払いによる助成を現物給付による助成(併せて自己負担額の変更も実施)に切り替えたところ、事業費が大幅に増加しています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	ひとり親家庭等医療費助成が安定的に運用されるよう事業費の動向を注視していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	136
事業名	母子家庭等就業・自立支援センターによる支援			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策2 ひとり親家庭への就業支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	12,983				
決算額(千円)	9,601				

事業の概要・目的	母子家庭の母等に対して、就労支援を柱とした母子家庭に対する総合的な自立支援サービスを提供するとともに、養育費の取り決めなどの専門相談・面会交流支援を実施し、また、母子家庭等の相談・支援の中心的な役割を担う母子・父子自立支援員等の資質向上を目的とした研修を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	就業支援事業(就業相談)、就業支援講習会事業、養育費等支援事業(養育費相談)、面会交流支援事業、相談関係職員研修支援事業を実施することで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立に関する支援を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	ハローワークでもマザーズハローワーク等でも就業支援の窓口を設けており、事業内容が重複している側面がある。 養育費等支援事業について、千葉市での開催が中心となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	養育費支援事業(弁護士による養育費に関する法律相談)の充実を図るため、市町村と調整して、移動相談会実施の対象市の拡大に向けて取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	137
事業名	母子家庭等自立支援給付金の支給			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策2 ひとり親家庭への就業支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	23,054				
決算額(千円)	8,404				

事業の概要・目的	母子家庭の母又は父子家庭の父の就労をより効果的に促進するため、自主的に職業能力の開発を行う母子家庭の母又は父子家庭の父に対し給付金を支給します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県として町村部に居住するひとり親に自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金、高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の給付金を支給する事業を行いました。(市に居住するひとり親には市から給付金を支給する)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	当該給付金の利用件数が伸び悩んでいます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	県内のひとり親家庭等福祉の担当者を集めた会議等において、周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	138
事業名	「ジョブカフェちば」における就職支援			担当課	商工労働部雇用労働課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策3 フリーター等若年者に対する就職支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	161,774				
決算額(千円)	154,228				

事業の概要・目的	・就職を希望する若者を対象に、キャリアカウンセラーによる個別相談や就職に役立つ各種セミナーなど、総合的な就職支援サービスをワンストップで提供するとともに、企業と若者との交流イベントなどを開催し、若年者の就労支援を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・若年者の就労支援施設「ジョブカフェちば」において、併設のハローワーク等と連携し、若年求職者を対象とする個別相談や各種セミナー、企業説明会、職業紹介などを実施しました。 延べ利用者数:11,765名 正規雇用者:1,110名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ジョブカフェちばを採用活動に利用する企業数が高い水準で推移していることから、教育機関と連携し、学生などの若年者への周知を積極的に行い、引き続き、ジョブカフェちばを利用する若年求職者の掘り起こしを図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・ジョブカフェちばにおいて、大学などの教育機関や職業訓練機関と連携し、学生などの若年者に対し、引き続き、合同企業説明会の開催やカウンセラー派遣等を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	139
事業名	「ちば地域若者サポートステーション」における自立支援		担当課	商工労働部雇用労働課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策3 フリーター等若年者に対する就職支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	8,016				
決算額(千円)	7,937				

事業の概要・目的	・ニート等の若年無業者の職業的自立を支援するため、厚生労働省の委託事業として、平成18年に「ちば地域若者サポートステーション」が開設されました。 ・国が相談支援等の基盤的事業を、千葉県は地域の実情に応じて、支援対象者の職業的自立に有効性が見込まれる事業を措置しています。 ・若者の自立支援に携わる関係機関・団体のネットワークの活用を図り、若年無業者の職業的自立を効果的に推進するため、千葉県若者自立支援ネットワーク協議会及び研究会を実施しています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県の事業により臨床心理士等を配置し、心理カウンセリング、職業的自立支援プログラム、保護者セミナー、合同説明会などを、国の基盤的事業と一体的に実施しました。 - 新規登録者数:122名 - 延べ利用人数:1,957名 - 進路決定者:90名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・ちば地域若者サポートステーションでは、心的要因をはじめ、様々な困難を抱える利用者が増加してきており、就労に向かう手前の段階で足踏みをして、なかなか次の一歩を踏み出せない利用者が多くなっています。 ・心的要因へのサポートを実施する臨床心理士の心理カウンセリングは希望者が多く常に予約が入っており、該当の利用者が就労に至るまで時間がかかるケースが多くなっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・初回面談でのキャリアコンサルタント等による利用者の状況の的確な把握や、臨床心理士等による心理相談の活用により、利用者が抱えている困難に合わせた適切なプログラムを効果的に実施します。 ・協力企業における企業見学や合同企業説明会の開催により利用者が企業と接する機会を持つことで、働くイメージを醸成し就労に向けた意欲を高めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	140
事業名	県営住宅における入居の優遇措置		担当課	県土整備部都市整備局住宅課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策4 県営住宅における入居の優遇措置	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				
事業の概要・目的	母子及び父子世帯、DV被害者世帯、子育て世帯などに対して、入居募集時の抽選において、当選確率が高くなるよう優遇措置を講じます。				
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	ひとり親世帯及びDV被害者世帯に対し、入居に係る抽選の際に、球数を1個から2個に増やし、倍率優遇措置を講じました。 ＜ひとり親世帯＞ 申込世帯数累計:431世帯 入居世帯数累計:100世帯 ※母子・父子世帯の件数を合算 ＜DV被害者世帯＞ 申込世帯数累計:17世帯 入居世帯数累計:9世帯				
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	一定数のひとり親世帯及びDV被害者世帯が申込み及び入居できています。				
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	県営住宅の入居にあたって、ひとり親世帯及びDV被害者等を一般世帯より優遇する措置を継続して講じます。				

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	141
事業名	高齢者虐待防止対策の推進		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	-		
施策	施策5 高齢者虐待防止対策の充実	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,105				
決算額(千円)	1,500				
事業の概要・目的	・市町村や地域包括支援センター職員、介護サービス事業所職員等に広く虐待防止の理解を深めるとともに、虐待対応技術の向上を図るための研修会を実施する。 ・困難事例に対し、市町村が迅速かつ適切に対応できるよう、社会福祉士や弁護士等の専門職団体と連携し、専門性を生かした助言等を行う。				
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村・地域包括支援センター職員向け研修(管理職・新任職員向け 参加者 171人、現任対応者向け 参加者 80人、専門研修参加者 88人) ・介護サービス事業所向け研修 参加者 687人 ・市町村支援事業 派遣 5件 ※研修会等への派遣を含む				
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・高齢者虐待件数は、増加傾向にあるため、より一層の対策が求められます。				
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・虐待の被害者・加害者を出さない地域社会づくりに向け、引き続き、虐待防止及び対応に当たる市町村を支援します。				

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	142
事業名	障害者虐待防止対策の推進			担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向① ひとり親家庭等様々な困難な状況に置かれている人々への対応	重点的取組	—		
施策	施策5 高齢者虐待防止対策の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,392				
決算額(千円)	1,724				

事業の概要・目的	障害者虐待の未然防止・早期発見のため、市町村及び障害者福祉施設従事者等を対象とした研修会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	市町村の職員に対しての研修会は2回、障害者福祉施設従事者等を対象とした研修会は管理者・虐待防止責任者と経験の少ない従事者に分けてそれぞれ1回実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	障害者虐待の未然防止・早期発見のため、より多くの市町村職員及び障害者福祉施設従事者等が障害者虐待に対する知識や対応姿勢等を身に着ける必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	より多くの方が研修を受講できるよう対面形式のほか、オンライン(Zoom等)で実施することで一度の受講人数の拡大を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	143
事業名	高齢者相談の実施			担当課	高齢者福祉課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	-		
施策	施策1 高齢者に対する相談の充実	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	6,819				
決算額(千円)	6,551				

事業の概要・目的	・県高齢者福祉課内に専門の相談員を配置し、高齢者の悩み事、高齢者虐待、施設での介護等に対する相談に応じる。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・高齢者に関する虐待、介護、悩み事等に対する相談に応じました。 ・相談件数:438件(うち、電話相談434件、面接相談4件)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・相談の主な内容は、日常生活や介護に関すること等となっています。 ・高齢者の悩み事や医療や介護等に関する適切な情報提供を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・高齢者自身や、介護する家族等をサポートするため、引き続き、電話等による相談体制の充実とその周知を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	144
事業名	高齢者孤立化防止活動「ちばSSKプロジェクト」(しない、させない、孤立化！)の実施		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	-		
施策	施策2 地域における高齢者の見守りの普及・啓発	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	546				
決算額(千円)	231				

事業の概要・目的	高齢者が孤立することのないよう、孤立化防止の周知啓発、民間事業者との協定締結等のほか、小売事業者や自治会等の幅広い関係団体で構成されるネットワーク会議を通じ、地域の支え合い活動を広める。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 令和6年度末時点での協力店登録数は667事業所(新聞販売店348、薬局304、その他15)です。 - 高齢者の見守りネットワークが、県内54市町村すべてにおいて整備されています。 - 令和6年11月に高齢者孤立化防止に係る県民向け講演会を開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	高齢者をめぐる現状及び課題、先進事例等に関する情報共有を図るため、協定締結企業や協力店を通じ、普及啓発していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、地域住民や地域における多様な団体等が連携し、地域ぐるみで高齢者を互いに支え合う仕組みづくりを促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	145
事業名	見守りネットワークの整備促進		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	-		
施策	施策2 地域における高齢者の見守りの普及・啓発	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	高齢者の安否確認や見守り活動等を行うことができるよう、民生委員や児童委員、地区社会福祉協議会、NPO、老人クラブ、自治会、ライフライン事業者、小売事業者等の様々な地域資源の協働による、高齢者の日々の暮らしを見守るネットワークづくりを支援する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県内54市町村すべてに見守りネットワークが整備されています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・高齢者が孤立しないよう、地域における声かけや見守り等の実践が求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、支援が必要な高齢者や、認知症の人が地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、それぞれの地域の実情に応じた多様な仕組みで重層的に支え合い、見守るための地域づくりを促進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	146
事業名	障害者就業・生活支援センターによる生活・就労支援			担当課	健康福祉部障害福祉事業課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	—		
施策	施策3 障害のある人の生活・就労等に関する相談・支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	103,232				
決算額(千円)	102,581				

事業の概要・目的	障害者就業・生活支援センターが、職業生活における自立を図るため及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、身近な地域において必要な指導、助言その他の支援を行うことにより、その雇用の促進及び職場での定着を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	障害者就業・生活支援センターにおける、障害者の登録者は、令和5年度末13,115人が令和6年度末13,285人となり、170人の増加となりました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	登録者のニーズに応じてオンラインでの支援も継続しており、幅広い支援が必要とされています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	オンラインでの支援と併せて、直接の支援機会を増やすなど、障害者への生活面における支援の充実を図りながら、雇用の促進及び職場での定着を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	147
事業名	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練		担当課	商工労働部産業人材課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	－		
施策	施策3 障害のある人の生活・就労等に関する相談・支援	関係指標	－		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	53,375				
決算額(千円)	48,426				

事業の概要・目的	・障害者が身近な地域で就職に必要な知識や技能を習得できるよう、民間企業や社会福祉法人等への委託により、障害者の能力や適性、多様なニーズに対応した公共職業訓練を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・民間企業や社会福祉法人等への委託により、パソコン技能習得コースや企業実践コースなど、就職に向けて必要な知識や技能、実践能力を習得するための多様な内容の公共職業訓練を実施し、受講者106名のうち、101名が修了しました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・県内の障害者の新規求職者数は増加傾向にあり、特に精神障害者の割合が増えてきている中、障害者委託訓練の受講者のうち約半数は精神障害があるため、精神障害者等を受入れる訓練先企業の開拓や、障害者の多様なニーズに対応した訓練を行う必要があります。 ・受講者の中には、障害特性や体調等により訓練を継続できずに辞めてしまう人もいることから、委託先機関との連携や受講者に対する支援も重要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・企業実習を伴う訓練の実施に当たっては、訓練先企業を開拓し、精神障害者等の訓練生受入れに向けた訓練内容等への助言や支援が必要となることから、精神障害者等に対する支援ノウハウを有する千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に委託して、様々な業種の訓練先企業の開拓等を行います。 ・障害者委託訓練の実施拠点である障害者テクノスクールに障害者職業訓練コーディネーター及び障害者職業訓練コーチを配置し、委託先機関との連絡調整や訓練カリキュラム等への指導助言のほか、受講生に対する進捗状況の管理や相談などのサポートを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	148
事業名	多文化共生社会づくりの推進		担当課	総合企画部国際課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	631				
決算額(千円)	515				

事業の概要・目的	多様な言語、文化、習慣等を有する人々との相互理解の促進や、これらの人々が地域社会の一員として参加し活躍できるよう、国や市町村等の行政機関、外国人を支援する民間団体、大学等と情報共有や連携を促進する会議を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 市町村国際化施策担当者会議(56名出席)をオンラインで開催しました。 - 国際交流・協力等ネットワーク会議(62名出席)、多文化共生社会づくり連絡協議会(14機関出席)を対面で開催しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	参加者の増加を図るため、会議が形骸化しないよう、魅力のある内容を企画する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	オンライン会議は参加者の負担軽減につながる一方で、対面ではグループワークや意見交換が行いやすいというメリットもあることから、最適な開催方法を検討するとともに、より参加者のニーズに合致した会議内容を検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	149
事業名	外国人県民向けの情報提供			担当課	総合企画部国際課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	15,017				
決算額(千円)	14,803				

事業の概要・目的	・県内在住の外国人が安全で安心な生活を送ることができるよう、多言語による相談が可能な相談窓口を設置し、また県のホームページや電子メールなどを活用した外国語情報の提供を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「外国人相談事業」として13言語に対応する相談窓口を設置しており、弁護士や行政書士による専門相談も定期的に実施しました。令和6年度の相談件数は1,548件で、令和5年度の1,586件に比べて38件、約2%の減となっています。 ・外国人向けの情報を掲載した総合サイト「ちば国際情報ひろば」や外国人向け生活ガイドブック「ハローちば」(11言語)での情報提供、外国語版メールマガジンの発行等を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・県内の在留外国人数は増加傾向が続いており相談件数の増加が予想されるほか、日本語教室に関する相談が増加するなど、情報のニーズにも変化が見られます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き外国人が必要な情報を得られるよう、相談員の資質向上、関係機関と連携した情報発信体制の強化を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	150
事業名	国際理解セミナーの開催		担当課	総合企画部国際課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	施策No.148に含まれる				
決算額(千円)	施策No.148に含まれる				

事業の概要・目的	・多様な言語、文化、習慣等を有する人々との相互理解の促進や、これらの人々が地域社会の一員として参加し活躍できるよう、関係機関・団体・県民等を対象とした国際理解の促進や多文化共生意識が高まる講演会を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「国際理解セミナー」を対面で開催し、251名が参加しました。参加者からのアンケートでは、内容が「とても良かった」「良かった」と回答した者は全体の約96%と、一定の満足度が得られました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加対象が自治体、国際交流協会、NPOから県民まで幅広いため、多くの関係者に関心を持ってもらえる内容となるよう、十分な企画が必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・国際化や多文化共生に関心が低い層にも参加してもらえるよう、講演内容を十分に検討するとともに、効果的な広報に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	151
事業名	外国人安全総合対策の推進			担当課	(警)国際捜査課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策1 外国人にも暮らしやすい多文化共生の社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	在留外国人に係る犯罪被害の防止 外国人コミュニティへの犯罪組織等の浸透の防止等
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	増加する在留外国人の実情を踏まえ、在留外国人の安全の確保に向けた総合対策として、外国人を雇用する企業や留学生を受け入れる各種学校等との情報提供・意見交換(令和6年中のべ673件)を実施し、企業や学校と外国人を取り巻く実情の把握や、外国人が巻き込まれやすい犯罪に関する広報啓発及び注意喚起を実施しました。 また、留学生が在籍する各種学校、技能実習生が所属する研修センター等において、外国人を対象とした交通・防犯・災害対策講話(令和6年中のべ568回)を実施しました。
取組推進に当たつての 問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))	在留外国人が所属する各種学校や監理団体等は各関係機関等が公表していることから把握が容易であるものの、外国人を雇用する企業については基本的に公表されておらず、「留学」や「技能実習」の資格以外で稼働している外国人に対する広報啓発や交通・防犯講話の実施について難しい面があります。 さらに、留学生や技能実習生に対する広報啓発や交通・防犯講話の実施は、入学直後や長期休暇直前、技能実習生の入国後1か月研修等の機会に比較的容易に実施できますが、それ以外の在留資格を有する在留外国人には各種講話を実施する機会自体がなく、入国直後の段階で日本の法律やルールを教えることが難しいことが問題となっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))	各関係機関等との連携・協力を深め、在留外国人も参加する各種イベント等を通じた広報啓発活動や、外国人を雇用する各企業を紹介していただき、警察による外国人に対する広報啓発・教養実施の機会を提供してもらえるよう働き掛けを行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	152
事業名	外国人児童生徒への教育相談員の派遣			担当課	(教)学習指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策2 外国人児童生徒への支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	30,328				
決算額(千円)	17,853				

事業の概要・目的	日本語指導を必要とする児童生徒等がいる県立学校に対して、母語を話すことができる相談員を学校に派遣し、日本語指導、適応指導、授業支援、キャリア支援を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県立学校51校に延べ95名の相談員を派遣し、外国人児童生徒等への日本語指導、適応指導、授業支援、キャリア支援等を実施しました。 ・保護者面談での通訳や翻訳など、外国人児童生徒等への多方面からの支援に貢献することができました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・相談員の高齢化が進んでいることが課題となっています。また、外国人児童生徒等の多国籍化が進んでおり、日本語指導等、対応が以前より困難なものになってきています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・日本語指導の充実のために、相談員コーディネーター拠点校において教育研究協議会を実施し、拠点校の取組を県内各校に周知しました。また、千葉県国際交流センター等、外部団体と情報交換を行っています。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	153
事業名	外国人のDV被害者等への支援			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策3 外国人のDV被害者等への支援	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	220				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・通訳の派遣を外部に委託し、外国人DV被害者等に対して十分な説明が行えるようにするとともに、関係機関との連携を図り、それぞれのケースに応じて適切な支援を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、本事業を実施できる体制は整えていたものの、派遣の希望はなく、事業の実施はありませんでした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・今後も外国籍の被害者数は増加することが考えられ、専門相談に係る支援を行う際は、継続して通訳を要請する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き通訳の派遣を外部に委託し、外国人DV被害者等に対して十分な説明が行えるようにするとともに、関係機関との連携を図り、それぞれのケースに応じて適切な支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	154
事業名	ヘルプマークの普及・啓発			担当課	健康福祉部障害者福祉推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策4 障害者・高齢者等にも暮らしやすい社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,900				
決算額(千円)	3,793				

事業の概要・目的	・内部障害のある人や難病の方、妊娠初期の方など、外見では不自由や障害に気づかれにくい方々が、支援や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせる「ヘルプマーク」を携帯しやすくした、ストラップ型ヘルプマークや、2つ折りカードタイプのヘルプカードを継続して作成し、広く周知・啓発するため、「チラシ」「ポスター」「ステッカー」を作成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、ストラップ型ヘルプマーク24,500個、ヘルプカード11,000枚を作成し、市町村や県出先機関等を通じて配布しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・県民等から、広報活動が不十分であるとの指摘があります。 ・ヘルプマークの意味も含めて知っている人の割合は4割台半ばに留まっています(令和4年度第64回世論調査)。 ・配布場所についての情報が県民に情報が行き届いておらず、問合せが多い状況にあります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県が保有する広報媒体(SNS等)を通じて広報を行います。 ・県内市町村や県機関だけでなく、学校や公共機関等でチラシやポスターを掲示します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	155
事業名	発達障害者地域支援マネジャー設置事業の実施		担当課	健康福祉部障害福祉事業課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策4 障害者・高齢者等にも暮らしやすい社会づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	13,110				
決算額(千円)	13,110				

事業の概要・目的	発達障害者地域支援マネジャーを配置し、発達障害者支援機能の強化を図るため、関係機関との連携及び市町村、事業所等の支援を行います。 また、県内の行動障害者の支援体制の強化に向け、施設等からの依頼に応じて、「強度行動障害のある方の支援者に対する研修」の修了者を行動障害者支援サポーターとして派遣し、支援の現状や記録等の確認、支援への指導・助言等により、施設等における行動障害者に対する支援の質の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・発達障害者地域支援マネジャーを配置し、市町村支援22件、事業所支援33件、医療機関との連携を1件実施し、その他の地域支援として助言等を214件実施することにより、関係機関との連携及び市町村、事業所等への支援を行いました。 ・行動障害者支援サポーターの事業所派遣については、派遣事業所は19事業所、延べ52件実施し、新規の行動障害者支援サポーターへの研修を1回実施することにより、施設等における行動障害に対する支援の質の向上を図りました。
取組推進に当たっ での問題点や問題点 を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・発達障害のある人には、乳幼児期から高齢期までの切れ目のない支援や時代の変化に対応したよりきめ細かな支援が求められており、可能な限り身近な場所で必要な支援を受けられることが重要ですが、発達障害に係る相談件数は依然として多く、市町村や事務所等へのバックアップや専門性の高い人材の養成が求められています。 ・行動障害のある人等の地域移行を進める為には、新しい生活の場であるグループホーム等での支援が必要となりますが、その特性に適した生活環境の整備や支援体制の充実が必要であり、併せて、支援員のスキルを向上させる取組が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・発達障害のある人が可能な限り身近な地域で必要な支援が受けられるよう、引き続き、千葉県発達障害者支援センターを拠点とした支援を行うとともに、発達障害者地域支援マネジャーを配置し、市町村に向けた地域支援体制整備に係る研修や事業所の困難事例への支援など、地域支援機能の強化等を行います。 ・地域での行動障害のある人への支援体制の構築に向け、支援のあり方等について検討を進めるとともに、行動障害者支援サポーターを各地域の事務所等に派遣するなどにより、支援の質の向上を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	156
事業名	高齢者孤立化防止活動「ちばSSKプロジェクト」(しない、させない、孤立化！)の実施(再掲)		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向② 高齢者・障害者の自立に向けた支援	重点的取組	-		
施策	施策2 地域における高齢者の見守りの普及・啓発	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	546				
決算額(千円)	231				

事業の概要・目的	高齢者が孤立することのないよう、孤立化防止の周知啓発、民間事業者との協定締結等のほか、小売事業者や自治会等の幅広い関係団体で構成されるネットワーク会議を通じ、地域の支え合い活動を広める。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 令和6年度末時点での協力店登録数は667事業所(新聞販売店348、薬局304、その他15)です。 - 高齢者の見守りネットワークが、県内54市町村すべてにおいて整備されています。 - 令和6年11月に高齢者孤立化防止に係る県民向け講演会を開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	高齢者をめぐる現状及び課題、先進事例等に関する情報共有を図るため、協定締結企業や協力店を通じ、普及啓発していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、地域住民や地域における多様な団体等が連携し、地域ぐるみで高齢者を互いに支え合う仕組みづくりを促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	157
事業名	交通安全リーダーの育成と自主的な交通安全活動の推進		担当課	環境生活部くらし安全推進課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策5 交通安全活動の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	68				
決算額(千円)	2				

事業の概要・目的	・地域における交通安全シルバーリーダーとなる高齢者を対象に研修を実施してリーダーを育成します。 ・研修終了者による情報提供ネットワークを活用し、交通安全に関する情報の提供や交通安全指導に関する相談・指導など、自主的な交通安全活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・R6年度は、県内の施設を利用して、自転車・歩行者シミュレータを活用した交通安全学習等を県内3市及び千葉県生涯大学校において、合計222名に実施しました。 ・過去に講習を受けて登録されている交通安全シルバーリーダーも対象にして、年4回の交通安全運動に併せて、交通安全に関する情報の提供を行うなど、研修修了者の自主的な交通安全活動の支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・R6年度は、県内3市に加え、千葉県生涯大学校においてシルバーリーダー養成研修と年4回の情報提供を行うことができたが、R6年中の県内の交通事故による死者数における高齢者の割合は、依然として半数を占めています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県内の施設を利用して、自転車・歩行者シミュレータを活用した交通安全学習等を実施するとともに、自動車メーカーと協力し、サポカー性能についての研修を行う予定です。 ・引き続き過去に講習を受けて登録されているシルバーリーダーも対象にして、年4回の交通安全運動に併せて、交通安全に関する情報の提供を行うなど、研修修了者の自主的な交通安全活動を支援する予定です。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	158
事業名	ちばバリアフリーマップによる県内施設のバリアフリー情報の紹介			担当課	健康福祉部健康福祉指導課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	ちばバリアフリーマップ掲載施設数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,784				
決算額(千円)	3,740				

事業の概要・目的	・高齢者や障害者等の外出時の不安が解消され、様々な活動に参加できるよう、「ちばバリアフリーマップ」の施設情報の追加・更新を行い、バリアフリー情報の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・公共施設や商業施設等のバリアフリー情報を紹介する「ちばバリアフリーマップ」に、昨年度に比べ50箇所増加し、計2,147施設の情報を掲載できました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和6年度では69件の新規施設の掲載を行うことができた一方、既存の掲載施設の改廃等により、19件の掲載情報を削除したところであり、今後も一定数の掲載情報の削除が見込まれます。 ・ちばバリアフリーマップの充実を着実に進めていくためには、既存の掲載施設の改廃等に伴う掲載情報の削除を見込んだ上で、新規調査を実施する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・年間50施設の掲載施設数の増加を目指し、新規調査を計画的に進めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	159
事業名	鉄道駅バリアフリー設備の整備支援		担当課	総合企画部交通計画課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	主要駅のエレベーター等の設置による段差解消割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	108,900				
決算額(千円)	108,900				

事業の概要・目的	・高齢者や障害者等をはじめとして全ての県民が、安心して安全に生活し、自らの意思で自由に行動し、平等に社会参加できるまちづくりを推進するため、市町村が行う鉄道駅バリアフリー設備整備事業に要する経費に対して補助を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・1駅1基(1市)のエレベーター整備について補助を行いました。 ・なお、新型コロナウイルス感染症の影響で減少していた鉄道利用者数が回復し、対象となる主要駅(利用者数3,000人以上又は2,000人以上3,000人未満で生活関連施設に位置付けられるもの)へ加わった駅のうち2駅が段差未解消のため、設置率は令和5年度99.5%から令和6年度は98.6%となっています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・バリアフリー設備の整備については、多額の費用が必要となりますが、鉄道事業者、国、自治体それぞれの費用負担が課題となっています。 ・特に、利用者数が少ない駅のエレベーター整備については、鉄道事業者の経営状況により事業者負担が難しく、地元市町村に多くの負担が求められることにより、整備が進まないケースもあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県では、補助要望のあった駅について、利用者数のみならず、利用状況や駅周辺に社会福祉施設が設置されているなど駅ごとの状況を確認した上で、補助の必要性を判断しています。 ・また、国では令和3年12月に、都市部においてバリアフリー設備整備費用を鉄道運賃に上乗せして徴収し、バリアフリー化を進める新たな料金制度が創設され、併せて、地方部において支援措置を重点化する方針が示されました。 ・県の補助制度について、市町村がバリアフリー基本構想に位置付け、国庫補助の重点化措置が適用される駅に対しては、補助対象経費の上限を市町村負担の内の3分の1から2分の1に引き上げる等の見直しを令和4年度末に行いました。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	160
事業名	歩道のバリアフリー化の推進			担当課	県土整備部道路環境課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策6 バリアフリーの促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	2,279,000				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・高齢者や身体障害者が公共交通機関を利用した移動の円滑化を促進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 平成20年度、バリアフリー化すべき道路として、県管理道路 7.0kmが定められており、令和3年度末までの整備延長は約6.7kmでバリアフリー化率は約96パーセントとなっています。 - 令和元年7月に、新たにバリアフリー化すべき道路として、県管理道路11.2kmが追加され、このうち指定時点において5.9kmが整備済となっており、バリアフリー化率は約53パーセントとなっています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・歩道整備に必要な用地取得に時間を要しています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、用地交渉を進めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	161
事業名	啓発用DVDの貸出し(再掲)		担当課	健康福祉部健康福祉政策課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	300				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・人権についての正しい知識と理解が深まるよう、県内の企業・学校等に対し、人権啓発DVDの貸出しを行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・人権についての正しい知識と理解が深まるよう、県内の企業・学校等に対し、人権啓発DVDの貸出しを行いました。 DVD貸出し件数:39件(74本)(人権全般)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・利用者アンケートにおいて、定期的に新しいDVDの導入をしてほしいなどの声が寄せられました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・随時、社会情勢に合わせ、人権啓発DVDのライブラリーを更新します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	162
事業名	人権問題研修会支援事業			担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	251				
決算額(千円)	183				

事業の概要・目的	・地域・企業・NPO、行政機関等が開催する人権をテーマとする研修会・講演会等に対し、講師の紹介・派遣を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域・企業・NPO、行政機関等が人権をテーマとした研修会等を開催するに当たり、効果的な研修となるよう、講師を紹介・派遣しました。 講師紹介・派遣件数:計23件(人権全般)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・社会情勢の変化に伴い、性的マイノリティに関する人権やインターネット上の人権侵害等の人権課題について、新たな知見が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・事業を周知するとともに、多様化する研修会テーマに対応できるよう、講師の新規登録を進め、現場のニーズに合った講師を紹介できる体制を整えます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	163
事業名	人権ユニバーサル事業			担当課	健康福祉部健康福祉政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,519				
決算額(千円)	1,518				

事業の概要・目的	・人種、障害の有無、性の在り方などの違いを理解し、自然に受け入れ、互いに認め合う共生社会を実現するため、講演会等の啓発活動を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・性的少数者に関する人権をテーマに講演会を実施しました。 開催日: 令和6年11月9日(土)、参加者数:53名(オンライン配信: 令和6年11月24日(日)～令和6年12月25日(水)／動画視聴数:107回) ・障害のある人に関する人権をテーマに講演会を実施しました。 開催日: 令和7年2月14日(金)、参加者数:450名 開催日: 令和7年2月16日(日)、参加者数:90名
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加者アンケートにおいて、「発達障害や障害のある人に対する合理的配慮、多文化理解、性的マイノリティの人権について聞きたい」といった声が寄せられました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・社会情勢に合わせ、企画の選定を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	164
事業名	障害者条例に基づく周知啓発活動			担当課	健康福祉部障害者福祉推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	93,510				
決算額(千円)	91,044				

事業の概要・目的	・「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」に基づく広域専門指導員・地域相談員による地域に根差した周知啓発活動や各種広報媒体の使用、障害者差別等に関する研修会の開催を通し、障害のある人への理解の促進及び障害のある人に対する差別の解消に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・広域専門指導員が、チラシやパンフレットを用いて周知啓発活動を3,610件実施しました。また、県の新規採用職員と新任管理職員68名に対し、障害者差別に関する研修会を実施し、障害のある人への理解の促進及び障害のある人に対する差別の解消に努めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・障害者差別に関する相談件数が減少傾向にあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き広域専門指導員等による地域に根差した周知啓発活動に取り組むとともに、様々な広報媒体等を活用した活動方法を随時検討し、障害のある人への理解促進と併せて相談窓口の周知を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	165
事業名	学校人権教育研究協議会(全体・地区別・高等学校・推進校・担当指導主事)の開催			担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり		重点的取組	—	
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進		関係指標	—	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	180				
決算額(千円)	180				

事業の概要・目的	・全県的な人権教育の推進を図るため、学校人権教育研究協議会を開催します。内訳は、市町村教育委員会の人権教育担当者を対象とした「全体協議会」、教育事務所ごとに公立幼稚園、認定こども園、小中学校、義務教育学校の人権教育担当者及び管理職を対象(隔年で交代)とする「地区別協議会」、高等学校の人権教育担当者及び管理職(隔年で交代)を対象とする高等学校協議会等を開催します。教育事務所の人権教育担当者を対象とした「担当指導主事協議会」、人権教育推進校25校の人権教育担当者を対象とした「推進校協議会」をそれぞれ年5回開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・すべての協議会において、千葉県人権施策基本指針に挙げられた個別の人権課題を取り上げた研修を行いました。「外国人」、「障害者」、「LGBTQ」などの人権についても取り上げ、法令や実例などを紹介しながら、学校で児童生徒が安心して生活できるよう、教育行政担当者や学校の人権担当者への啓発を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・新たな人権課題への対応と、それらに対する主体的な協議の実現が求められます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・受講者の要望に沿った課題から、講師を選定し講演を設定します。 ・実践的な研修や協議を導入しました。 ・「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」が施行され、これまで以上に人権教育の推進が求められます。社会人権と連携して、人権教育の啓発に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	166
事業名	学校人権教育指導資料の作成			担当課	(教)児童生徒安全課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	—		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・人権教育の目標、千葉県学校人権教育の推進目標・重点事項、人権教育の概要、千葉県人権施策基本指針に基づいた個別の人権課題等について掲載した資料を作成し、県内公立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の全教職員にデータ配付をしました。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度に作成した第45集では、令和6年3月に発表された「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕策定以降の補足資料」の概要と、喫緊の課題となっている人権課題について、対応ポイントの掲載や、QRコードを用いて詳細な資料や研修動画が掲載されている場所にアクセスできるようにしました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・配付対象が、幼稚園から高等学校、特別支援学校の教職員のため、対象を絞った記述となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・国の施策を注視し、学校現場で人権教育が推進されるよう作成します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	167
事業名	認知症サポーターの養成		担当課	高齢者福祉課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題5 誰もが安心して暮らせる環境の整備		
施策の方向	施策の方向③ 外国人・障害者・高齢者等が安心して暮らせる環境づくり	重点的取組	-		
施策	施策7 社会生活上の困難を抱えている方への理解促進	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	583				
決算額(千円)	303				

事業の概要・目的	認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症を正しく理解し、地域の中で認知症の人やその家族を見守り応援する「認知症サポーター」を市町村と連携して養成する。認知症サポーター養成講座の講師役となる「キャラバン・メイト」の養成及び資質向上のためのスキルアップ研修を実施する。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・キャラバンメイト養成研修を3回実施し、197名のキャラバンメイトを新たに養成するとともに、スキルアップ研修を1回実施し、キャラバンメイトの資質向上に努めました。 ・県職員を対象に認知症サポーター養成講座を2回、千葉県生涯大学校の学生を対象に12回、その他県警等で6回開催し、新たに1,200名の認知症サポーターを養成しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・オンラインの活用や開催方法の工夫により、認知症サポーター養成講座を継続的に開催できる取組が必要です。 ・養成された認知症サポーターが具体的な支援活動を行えるよう、対象者に合わせて受講後の活動をイメージできるような講座とすることが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・オンラインの活用や開催方法の工夫について、県内外の好事例を市町村へ情報提供し、認知症サポーター養成講座の開催を促進します。 ・養成された認知症サポーターがその後の活動をイメージできるように、対象者に合わせてテキストを工夫することなどを、スキルアップ研修等の機会を通じてキャラバン・メイトに働きかけてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	168
事業名	一人ひとりに応じた健康支援事業			担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	60				
決算額(千円)	60				

事業の概要・目的	あらゆる健康レベルの症状および疾病をもつ県民に対し、身体的・精神的な健康課題の年代や性別等による特性を踏まえた、適切な保健医療を提供できるよう、関係者の資質の向上を図るため、保健医療従事者を対象とした研修会を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	1 健康相談(男性・女性) 令和6年度は、合計559件(男性208件、女性351件)の電話相談に応じました。 2 保健・医療従事者等研修会 令和6年度はYouTube千葉県公式セミナーチャンネルにてオンデマンドで1回開催(4週間の期間限定配信)し、269人の申込がありました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	県民一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確な自己管理ができるよう、健康相談や保健医療従事者等研修会を通じ、健康支援体制の充実を図る必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 健康相談は多岐にわたる内容に対応しており、今後も相談体制を維持します。 - 市町村・学校等でも相談を受ける保健師・養護教諭等の資質向上を目的に保健・医療従事者等研修を引き続き実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	169
事業名	生活習慣病予防支援人材育成事業			担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,318				
決算額(千円)	746				

事業の概要・目的	効果的な特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病の予備群・有病者を減少させることができるよう、特定健診・特定保健指導に従事する医療保険者、市町村及び事業受託事業者等の医師、保健師、管理栄養士等の専門職及び事務職等を対象として、質的向上を図るための研修を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	ガイドラインに基づき、初任者研修1日(110名)、経験者研修3日(84名)、運営責任者研修半日(13名)、リーダー専門職研修(23名)をオンラインにて実施し、計230名が参加しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	特定健診・特定保健指導を外部委託により実施する保険者が増加している状況の中、研修対象者の立場も多様になっているため、様々なニーズに対応する研修内容の企画が難しいことが課題となっています。また、オンライン開催を中心としており、実践力を身につけるために必要なグループワークを効果的に実施していくためのノウハウを検討していくことも課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	研修後アンケートの結果等を分析し、より対象者のニーズに即した研修テーマや実施方法を検討していきます。また、他事業の好事例を参考にしたり、講師との調整を綿密にするなどし、オンラインによる効果的な研修実施方法を工夫していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	170
事業名	食からはじまる健康づくり事業		担当課	健康福祉部健康づくり支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	8,172				
決算額(千円)	7,414				

事業の概要・目的	ライフステージに応じた適切な食生活の実践に向けて、関係機関と連携した普及啓発活動及び食環境整備を行い、生涯を通じた健康づくりを推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・食環境整備のための人材育成を実施しました。(集合型研修9回286人、動画配信等視聴回数254回) ・モデル事業として、スーパーマーケット(イオン、カスミ)や道の駅と連携し、野菜摂取・減塩に配慮した中食(弁当・総菜)を活用した普及啓発イベント等を実施しました。 ・関係団体(千葉県食生活改善協議会)に委託し、食に関するボランティア向けの各種料理教室等を開催しました。(7回327名)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・野菜摂取量の増加や減塩が継続的に実践されるためには、「日常的に野菜摂取量や減塩に配慮した弁当・惣菜が利用できる環境づくり」と県民への普及啓発を両輪として継続していく必要があるため、企業等と連携した取組や市町村との協働事業をさらに進めていくことが重要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・スーパーマーケットや飲食店等における、野菜摂取や減塩に配慮した弁当、総菜、料理等の購入しやすい環境づくりを促進します。 ・モデル事業において、利用者(県民)に健康的な食事選択を促すための効果的な方法を模索します。 ・健康的な食事を入手しやすい環境づくりを継続的に進められるよう、本事業の事例を関係者等と共有し、普及啓発します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	171
事業名	総合型地域スポーツクラブの設立支援			担当課	環境生活部生涯スポーツ振興課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策1 一人ひとりに応じた健康づくり	関係指標	総合型地域スポーツクラブ設置市町村数・会員数、成人の週1回以上のスポーツ実施率		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	362				
決算額(千円)	322				

事業の概要・目的	・全ての県民がスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を送れるよう、幅広い世代の人々が各自の興味・関心にあったスポーツを行えるような地域に密着したスポーツクラブの設立を推進することにより、成人のスポーツ実施率の向上を目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・総合型地域スポーツクラブの育成・発展の支援を目的とし、創設・運営に係る課題点の克服に向けた実践的な解決策を模索するため、実践紹介やグループディスカッションなどの情報交換会を実施しました。県内の総合型クラブ関係者、市町村体育・スポーツ行政担当者の連携や交流促進を図りました。 ・県内の総合型クラブ相互の連携とクラブ関係者の親睦、交流を図るとともに、県民のスポーツ体験を通して、地域スポーツの推進へ寄与することを目的に、総合型地域スポーツクラブ交流会「スポネットちば」を開催し、県内4カ所で分散大会を実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・令和7年4月1日現在、54市町村中38市町村で総合型地域スポーツクラブが設立され、地域住民がスポーツに親しむための基盤が作られています。県民アンケートの結果から、働き世代、子育て世代のスポーツ実施率が高齢者と比べると低いことが分かっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・働き世代、子育て世代のスポーツ実施率を上げることは、生涯を通じた男女の健康づくりの促進のために、重要な課題です。 ・総合型地域スポーツクラブ以外でも、地域のスポーツクラブは数多くあり、子供を所属させている場合でも、保護者は送迎や応援のみという場合も多くみられます。 ・性別に関わらず、子供と一緒にスポーツを楽しんだり、ウォーキング等ができる提案をしていくことが今後の課題と考えます。スポーツ推進委員や市町村生涯スポーツ主管課と協力し、スポーツ環境の整備を図っていく予定です。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	172
事業名	思春期保健相談事業の実施			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策2 思春期の子どもの心と体の健全な育成	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,703				
決算額(千円)	1,075				

事業の概要・目的	・思春期の子どもやその家族に対し、心身の様々な問題や悩みに関する個別相談や集団指導を実施しています。 ・思春期世代の子どもの心と体の健全な育成を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・臨床心理士等による面接相談や、保健所保健師による電話相談、思春期世代の児童、生徒を対象とした研修会を開催 ・思春期保健講演会 11保健所、19回開催(延べ1,264名)、思春期保健相談 5保健所39回開催(延べ78名)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・心身の様々な悩みに対応するためには、引続き専門的な相談や知識の啓発普及が重要と考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・各保健所(健康福祉センター)で、地域の実情に応じた健康情報の提供を継続していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	173
事業名	保健室健康相談研修会の開催		担当課	(教)保健体育課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策2 思春期の子どもの心と体の健全な育成	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	108				
決算額(千円)	103				

事業の概要・目的	・メンタルヘルスに関する課題やアレルギー疾患等の現代的な健康課題に学校が適切に対応することが求められていることから、養護教諭を対象に健康相談に関する研修会を年2回実施し、知識や技術及び組織的な支援について資質の向上を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和5年度は経験年数2年目の養護教諭及び受講を希望する経験1年以上の公立学校養護教諭を対象として、メンタルヘルスやアレルギー疾患等の喫緊の健康課題に関する研修を、実技やグループ協議を交えて実施し、養護教諭の資質向上に努めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・健康相談に関する基本的な知識や技術を習得できるような内容を継続するとともに、喫緊の課題について検討し、研修の内容を精査していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・受講者にアンケートを行い、実施時期や研修内容の検討を行います。 ・喫緊の課題について講師と協議し、研修内容の充実に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	174
-------	-----

事業名	自殺対策の推進		担当課	健康福祉部健康づくり支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策3 自殺対策の推進	関係指標	自殺死亡率 (人口動態統計に基づく人口10万人当たりの自殺者数)	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	136,971			
決算額(千円)	121,706			

事業の概要・目的	・県民一人ひとりの気づきと見守りで自殺を防ぐとともに、地域の特性に応じた自殺対策を市町村、民間団体等関係機関相互の密接な連携により総合的に推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「誰も自殺に追い込まれることのない千葉県」を目指し、国の交付金を活用し、市町村や関係団体が実施する自殺対策事業に対する補助を行いました。また、人材養成のための研修会の実施や相談窓口の開設、相談窓口へつながり検索連動型広告を始めとする普及啓発活動、自殺未遂者支援など総合的な自殺対策推進事業を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・新型コロナウイルス感染症の影響により、業務の優先順位の変更を余儀なくされ、なかなか自殺対策事業まで手が回らないのが現状です。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で、女性の自殺者数が高止まりしています。 ・感染症対策で行動が制限されるなか、計画通り事業を進めることが難しくなっています。(管内市町村も含めて)
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・市町村には引き続き、情報提供及び必要な助言・指導等を行い、自殺対策担当者研修を実施し、地域における自殺対策の推進を図ります。 ・気軽に相談ができるSNS相談窓口や電話相談窓口の更なる周知を図ります。 ・感染症対策を万全にしたうえで対面事業の再開を図りつつ、Zoomなどによるオンライン研修も併用するなど、状況に応じた事業継続策を講じます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	175
事業名	総合的ながん対策の推進		担当課	健康福祉部健康づくり支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策4 総合的ながん対策の推進	関係指標	がん検診の受診率		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	290,371				
決算額(千円)	258,970				

事業の概要・目的	がんから県民の生命と健康を守るため、県民と医療・福祉関係者、行政が協力し、総合的・計画的にがん対策を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県民向けに「がん予防展・がん講演会」や乳がん検診の受診を呼びかける「ピンクリボンキャンペーン」を開催するなど、普及啓発活動を実施し、がん検診の受診率向上を図りました。 また、がん検診を実施する市町村や検診機関等の担当者に対して、受診率の向上も含めたがん検診の質の向上を図るための研修会を開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	5つのがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん)の男女別の受診率の多くは、令和元年と比べて令和4年は上昇しました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	「がん予防展・がん講演会」や「ピンクリボンキャンペーン」を実施することにより、他の事業と併せて受診率向上に向けた更なる普及啓発等を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 176

事業名	青少年を中心とした講習会の開催		担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,238			
決算額(千円)	668			

事業の概要・目的	・性感染症(エイズ含む)に対する正しい知識を普及するため、各保健所が学校等において、青少年を対象とする講習会を実施
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・各保健所において、学校・大学・教職員等の集まりの中で、地域の特性に応じたエイズ予防啓発講習会を32回実施し、予防啓発の強化を図ることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	・青少年の成長に合わせた効果的な予防啓発を実施するため、教育関係部局とも連携を図りつつ、エイズ予防啓発講習会の実施を継続する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、継続して事業を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	177
-------	-----

事業名	保健所及び休日街頭検査の実施		担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	12,569			
決算額(千円)	7,542			

事業の概要・目的	保健所において、月に1～2回の頻度で、日中検査(13保健所1支所)、夜間検査(9保健所)を実施。また、休日に街頭HIV検査を実施
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 令和6年は全保健所及び休日街頭検査の合計で合計2,109件のHIV検査を実施しました。 - 令和6年度は5回の休日街頭HIV検査を実施し、延べ192名の方が受検しました。
取組推進に当たっての 問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての 問題点を踏まえた課題等(※))	- 新型コロナウイルス感染症の影響で検査規模を縮小していた影響によりHIV検査の知名度が低下している恐れがあります。 - 引き続きの実施に加え、効果的な広報を併せて行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての 課題を踏まえた具体的な取組(※))	- 全保健所及び休日街頭検査での検査を継続し、検査機会を確保します。 - あわせて、県ホームページやSNS等を活用した広報により、HIV検査の知名度を向上させます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	178
事業名	情報誌の発行			担当課	健康福祉部疾病対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策5 エイズ対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	200				
決算額(千円)	183				

事業の概要・目的	・各保健所、各市町村、各医療機関、県関係課、教育機関(小・中・高・大学)、日赤(献血)等に対し、エイズ予防啓発・HIV抗体検査・エイズ相談に関する広報を実施
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・7月及び12月に情報誌を2,500部ずつ発行し、各大学・短大・看護学校・保健所・市町村等に対し、千葉県の患者数や県の取組を伝えることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・エイズ対策推進のためには、エイズ予防啓発等の正しい知己の普及・啓発を継続して行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、継続して事業を実施していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	179
事業名	不正大麻・けし撲滅運動		担当課	健康福祉部薬務課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	不正栽培及び自生する大麻・けしを撲滅します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	5月1日から6月30日までの期間に、不正栽培及び自生する大麻・けしを発見し除去作業を行いました。広く県民に対し、大麻・けしに関する正しい知識の普及・啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	大麻に関する誤った情報が拡散しており、そのことなどを受けて若年層へ大麻乱用が広がっています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	継続的に、関係機関等と連携し、正しい知識の普及・啓発を図るとともに、意識の醸成を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 180

事業名	「ダム。ゼツタイ。」普及運動		担当課	薬務課
基本目標	Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	0			
決算額(千円)	0			

事業の概要・目的	6.26国際麻薬乱用撲滅デーの周知を図るとともに、薬物乱用問題に対する県民の認識を高めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	6月20日から7月19日までを実施期間とし、「6.26街頭啓発キャンペーン」や関係団体と連携して、募金活動を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	近年、若年層を中心に大麻の検挙者数が増加しており、広く県民の薬物乱用問題に対する意識を高めるためには、関係機関と連携の上、地域に根ざした積極的な街頭啓発活動を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	各種メディアを積極的に活用し、広報啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	181
-------	-----

事業名	麻薬覚醒剤乱用防止運動		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,050			
決算額(千円)	682			

事業の概要・目的	麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用による危害を広く国民に周知し、国民一人一人の認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用の根絶を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	10月1日から11月30日までを実施期間とし、関係機関と連携し、ポスターの掲示、各種メディアを活用した県民に対する広報啓発を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	近年、若年層を中心に大麻の検挙者数が増加しており、従来の啓発媒体の他、SNS等の様々な広報媒体を活用した効果的な啓発を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	ポスター掲示のほか、各種メディアを積極的に活用し、広報啓発を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 182

事業名	千葉県薬物乱用防止広報強化月間の実施		担当課	健康福祉部薬務課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進	
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—	
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,435			
決算額(千円)	1,162			

事業の概要・目的	県民一人一人が、薬物の危険性、有害性を正しく理解し、薬物乱用を絶対に許さない社会環境づくりを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	2月1日から同月29日までを実施期間とし、各家庭や高校3年生を対象としたリーフレットの配布等を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	近年、若年層を中心に大麻の検挙者数が増加しており、従来の啓発媒体の他、SNS等の様々な広報媒体を活用した効果的な啓発が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	若者を対象としたSNSを活用した広報啓発を引き続き活用していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	183
事業名	薬物乱用防止教育研修会の開催		担当課	(教)保健体育課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・健康の保持増進の観点から、児童生徒一人一人が薬物乱用と健康等のかかわりについて早い時期から認識し、自らの健康を害する行為をしないという態度を身に付けられるようにします。 ・学校教育における薬物乱用防止教育の一層の充実を図る必要があり、学校の教員等を対象に薬物乱用防止教育についての理解を深める研修を開催し、教員等の指導力の向上に努めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・動画配信(オンライン)形式で研修を実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・学校における薬物乱用防止教室の開催状況について、令和5年度の開催校数は令和4年度から若干増加しました。令和6年度の開催状況については、文部科学省の方針で調査を実施していませんが、今後も開催校数が増えるよう取り組む必要があります(令和7年度調査は実施予定)。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・各学校に開催形態や講師等を工夫して可能な限り実施するよう依頼し、学校における薬物乱用防止教室の開催率上昇を更に目指します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	184
事業名	薬物乱用防止標語の募集			担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	42				
決算額(千円)	11				

事業の概要・目的	・我が国における最近の薬物情勢は、覚せい剤及び危険ドラッグ事犯の検挙人員は減少傾向にあるものの、大麻については、青少年を中心に乱用が拡大している状況が懸念されているので、薬物乱用の根絶に向けて、青少年の模範意識の向上を図ります。 ・県教育委員会においても、薬物乱用防止教育を推進しているところであり、この教育の一環として、児童生徒を対象に標語を募集し、啓発の効果を高めます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・42,894点の応募作品から25作品の入賞作品を選定しました。 ・入賞者に対して賞状を授与しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・薬物乱用の根絶に向けては、引き続き、薬物乱用防止教育を推進していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・薬物乱用防止教育を推進するために、引き続き、本事業により啓発効果を高めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	185
事業名	薬物乱用防止等広報啓発活動の推進		担当課	(警)少年課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	270				
決算額(千円)	311				

事業の概要・目的	学校からの要請に基づき薬物乱用防止教室を開催するとともに、関係機関等と連携し、薬物乱用防止に向けた広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	薬物乱用防止教室において、薬物乱用の実態やその危険性についても広報啓発活動により薬物乱用がもたらす悲惨な現状を伝えました。開催回数は、448回、参加児童生徒数は58, 113人(令和6年中)でした。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	大麻等の薬物事犯で検挙される少年がいることから、引き続き、関係機関・団体と連携して薬物乱用防止教室を開催するなどし、薬物使用の悲惨さを周知する必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、学校からの要請に基づき薬物乱用防止教室を開催するとともに、関係機関等と連携し、薬物乱用防止に向けた広報啓発活動を推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	186
事業名	薬物事犯に対する取締り強化			担当課	(警)薬物銃器対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	336				
決算額(千円)	100				

事業の概要・目的	薬物需要の根絶に向けて薬物乱用者に対する検挙活動を推進するとともに、暴力団等が関与する薬物密輸・密売事犯の取締りを推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・薬物需要の根絶に向けて取締りを推進しました。(令和6年中:薬物事犯の検挙人員(722人)) ・薬物供給の遮断に向けて関係機関と連携して密輸対策を推進しました。(令和6年中:密輸入事犯の検挙人員79人、規制薬物の押収約491キログラム) ・薬物の供給元となっている薬物密売人の検挙を推進しました。(令和6年中:薬物密売関連事犯の検挙人員31人)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・薬物は、乱用者の精神や身体をむしばむばかりでなく、その薬理作用による幻覚、妄想等から、乱用者が凶悪な事件を引き起すこともあります。 ・薬物の密輸・密売は暴力団等犯罪組織の資金源となっており、治安に対する脅威となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・薬物乱用者の発見、検挙に努めます。 ・暴力団等犯罪組織の資金源となる密売事件の検挙を推進します。 ・関係機関との連携を図り、水際で違法薬物の国内流入を阻止します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	187
事業名	若年層を重点とした広報啓発活動の推進			担当課	(警)薬物銃器対策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策6 薬物乱用防止対策の推進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	106				
決算額(千円)	90				

事業の概要・目的	大学生を対象とした薬物乱用防止講話を実施するほか、6月、7月の2ヶ月間を「薬物乱用防止広報強化期間」とし、関係機関・団体と連携して積極的な広報啓発活動を推進します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年6月、7月の2ヶ月間を薬物乱用防止広報強化期間とし、関係機関と連携して積極的な広報啓発活動を推進しました。 ・大学生や教育関係者等のほか、企業に対する薬物乱用防止話を開催しました。 ・令和7年1月、幕張メッセ特設会場において、薬物乱用防止キャンペーンを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・インターネット上に「大麻は無害」等の誤った情報が存在し大麻乱用の増加要因となっており、若年層に大麻の危険性を正しく理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・関係機関、団体と連携し、薬物乱用防止講話・キャンペーン等広報啓発活動を積極的に展開し、薬物乱用を許さない社会づくりを推進します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	188
事業名	エイズ教育用リーフレットのホームページへの掲載		担当課	(教)保健体育課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策7 学校における発達段階に応じた適切な性教育等の実施	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・児童生徒のエイズに対する理解を促進するとともに、エイズに対する偏見や差別をなくすため、小学生向けに「エイズ教育用リーフレット」を作成しています。 ・千葉県教育委員会ホームページURLより本リーフレットをダウンロードし、効果的な学習指導につなげます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・エイズ教育用リーフレットを最新の情報に更新したことで、新しいデータでエイズについて学ぶことができ、有効な教材とすることができました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・リーフレットの利活用の確認をします。 ・掲載にあたっては、新たな知見と継続指導する内容を基にした掲載内容等を精査します。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・千葉県教育委員会ホームページに掲載されているエイズ教育用リーフレットの内容を随時更新し、より効果的な教材となるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	189
事業名	性教育研修会の実施			担当課	(教)保健体育課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向① 生涯を通じた男女の健康支援の推進	重点的取組	—		
施策	施策7 学校における発達段階に応じた適切な性教育等の実施	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	66				
決算額(千円)	66				

事業の概要・目的	・学校教育における性に関する指導の一層の充実を図る必要があり、性教育について理解を深めるための研修会を行い、指導力の向上を目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県内公立学校等の教職員及び教育関係機関担当者を対象に、性に関する指導の在り方について外部講師を招き、講演をweb開催しました。 ・研修では、実践校の資料を各学校へ配付し、性に関する指導の資質能力の向上に努めました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・性に関する指導内容と学校現場で抱える課題を精査します。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・授業実践校の取組を広め、推進していくため、性教育連絡協議会の実施方法について検討します。 ・性教育に関する指導力を高めるため、実践校での授業参観や研修の資料を学校へ配布します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	190
事業名	母子保健推進協議会等の開催		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,294				
決算額(千円)	2,434				

事業の概要・目的	- 母子保健施策の効果的な推進のため、県保健所において母子保健推進協議会を開催します。 - 全てのこどもの難聴を早期発見するために、新生児聴覚検査体制整備事業を実施し、体制整備を推進するために、新生児聴覚検査検討会を開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 母子保健における課題や取組み体制の推進について、保健所圏域毎に協議を行い母子保健体制の推進を行いました。 - 新生児聴覚検査の体制を整備することを目的として、検討会を開催し、今後の取組方針について意見をいただきました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	- 保健所における協議会は、国が行う母子保健施策の進捗に併せ、取組みの検討を行う必要があります。 - 新生児聴覚検査は難聴児の早期発見のために、精度管理を含めたさらなる推進が必要と考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	新生児聴覚検査検討会において、引続き、検査体制について検討をします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	191
事業名	母子保健に関する研修会・講習会等の開催		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	4,146				
決算額(千円)	2,239				

事業の概要・目的	県内の母子保健関係職員の資質の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	母子保健指導者研修会開催 児童家庭課 4回 延べ344名 母子保健従事者研修会開催 13保健所 現在集計中
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・母子保健は妊娠期から子育て期の全ての方を対象とし、支援が必要な事項を把握し、困難な状況に陥らないために、寄り添い方の支援を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・対象者が持つ育児の知識や技術をよりよくするために必要な支援の方法について、引き続き研修会を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	192
事業名	子ども医療費の助成		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策1 母子保健体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	6,600,000				
決算額(千円)	5,800,142				

事業の概要・目的	・子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、子どもの疾病にかかる医療費について、市町村が行う医療費助成に要する経費に助成をしています。(入院中学校3年生まで、通院小学校3年生までの子どもを対象に入院1日、通院1回について300円の自己負担で医療サービスの現物給付を実施。令和5年8月からは、同一医療機関同一月、通院6回、入院11日目以降は自己負担無料。)
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	給付実績 延べ人数件 65, 022, 015件、延べ日数 8, 585, 105日
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	子育て世帯の中には、子どもの頻回通院や入院の長期化などで、自己負担が大きい世帯もあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・子ども医療費助成事業は子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減等、子育て支援の観点から地方単独事業として実施されている制度で、対象年齢や自己負担額等制度内容が地域によって異なっているのが現状です。 ・子育て世帯の中には、子どもの頻回通院や入院の長期化などで、自己負担の総額が特に大きい世帯もあるため、令和5年8月からの自己負担の月額上限制度を導入しました。 ・子育て世帯が安心して子どもを育てられるよう、どこに住んでいても同じ保障の下で安心して医療を受けることができるよう、全国統一の制度として運用されるべきものと考え、制度創設について国に働きかけていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)					事業No.	193
事業名	妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するためのセミナー			担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援		重点的取組	—		
施策	施策2 妊娠・出産・子育てに関する知識の普及・相談の充実		関係指標	—		
年度	令和6年度					
2月補正後予算額(千円)	454					
決算額(千円)	0					

事業の概要・目的	若い世代が自らの将来(ライフプラン)を考える契機となるように、妊娠適齢期や高齢出産のリスクなど、妊娠・出産期に関する医学的・科学的な知識に加え、命の大切さや乳幼児期を中心とした子どもの成長にとっての子育ての大切さなど、子育て期に関するさまざまな知識を提供するためのセミナーを、外部の専門家を講師に招き、県内の大学等において開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、例年開催実績のある大学や看護学部のある大学、女子大学に照会をかけましたが、調整が整わず、セミナーを開催することができませんでした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・各大学に開催希望の照会をかけるタイミングが遅いと、開催時期を設定することが難しいという理由で、開催希望を得られない場合があります。 ・受講生が女性に偏る傾向にあります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・セミナー回数の増加に向けて、各大学への照会は早期に行い、開催時期を確保していただけるようにします。 ・セミナーを周知する際は、女性だけでなくすべての方に有益なセミナーであるという認識を大学側に持っていただき、学生への広報を依頼します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	194
事業名	切れ目のない支援につなぐ妊娠SOS相談事業(再掲)		担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策2 妊娠・出産・子育てに関する知識の普及・相談の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	24,000				
決算額(千円)	23,490				

事業の概要・目的	・妊娠中の女性の不安を解消し安心して出産ができるようにするとともに、予期しない妊娠が実母による乳児への虐待につながることを防ぐため、電話やメール、チャット相談により相談を受け、早期に適切な支援につなぐことを目的としています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・電話やメール、チャット相談により、658件、延べ1,773件の相談を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・相談しやすい環境整備が必要と考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・相談窓口の周知については、従来のSNSに加えて、民間事業所と協力し広報の機会を増やし、窓口の周知に努めます。 ・必要な方が相談を行える様に、引き続き、365日相談を受け付けます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	195
事業名	不妊・不育専門相談センターにおける相談の実施			担当課	健康福祉部子育て支援課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策3 不妊や不育症に関する支援体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5,766				
決算額(千円)	5,359				

事業の概要・目的	不妊専門相談センター(委託)において、不妊や不育症で悩む夫婦等に、不妊等に関する一般的な相談や不妊等の治療に関する情報提供、医療面・精神面での相談を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・自身も不妊の経験をもつ不妊ピアカウンセラー、専門の知識を持つ不妊症看護認定看護師による相談を行いました。相談実人員148人、延べ190人
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	・不妊・不育に関する相談は、個別性の高い治療や専門的な内容も多いため、専門的知識を有する対応が要と考えます。 ・利用人数が伸び悩んでおり、相談窓口の更なる啓発が必要と考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	・今までのピアサポーターによる相談に加え、不妊治療看護専門看護師による相談を継続し、専門的な相談ができるよう努めてまいります。 ・相談窓口の周知については、従来のSNSに加えて、民間事業所と協力し広報の機会を増やし、窓口の周知に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)					事業No.	196
事業名	特定不妊治療費に対する助成			担当課	健康福祉部子育て支援課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援		重点的取組	—		
施策	施策3 不妊や不育症に関する支援体制の充実		関係指標	—		
年度	令和6年度					
2月補正後予算額(千円)	0					
決算額(千円)	0					

事業の概要・目的	令和4年4月1日から特定不妊治療が保険適用となったことに伴い、事業は終了となりました。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	これまで実施してきた特定不妊治療の経過を踏まえ、国が治療内容を保険適用としたことで、高額医療の対象となるなど、広く治療ができる様になりました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	国は、保険適用の効果を検証していくこととしているため、千葉県も国の取組みを確認していきます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・国が行う保険適用の効果検証について確認をしてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	197
事業名	周産期母子医療センターの運営費及び医療機関の施設・設備に対する補助		担当課	健康福祉部医療整備課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	532,993				
決算額(千円)	520,644				

事業の概要・目的	周産期母子医療センターの診療機能、病床数及び過酷な勤務状況にある医師、看護師等の確保や処遇改善等に必要な周産期母子医療センターの充実強化について、迅速かつ着実に推進する。また、診療体制の整備された分娩環境や未熟児に対する最善の対応など、周産期医療の需要の増加に応えるため、周産期母子医療センターの設備整備費の助成を行う。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	運営費の助成を総合周産期母子医療センター3ヵ所、地域周産期母子医療センター8ヵ所へ、設備整備の助成を総合周産期母子医療センター2ヵ所、地域周産期母子医療センター1ヵ所に対して行い、母子の健康支援の一助としました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	ハイリスクの分娩に際しては、母子に迅速かつ高度な医療を提供することが必要であり、専門の医療スタッフ及び医療機器を有する周産期母子医療センターが安定した運営をすること、専門の医療スタッフや医療機器の整備について支援していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	引き続き、母子の健康を守るため、周産期母子医療センターの運営及び施設・設備を支援していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	198
事業名	千葉県周産期医療審議会における検討			担当課	健康福祉部医療整備課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	593				
決算額(千円)	196				

事業の概要・目的	周産期医療に対する需要の増加・多様化に応えるため、総合的な周産期医療体制の整備について、必要時運営審議会を開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	周産期医療医療審議会を1回開催し、「千葉県周産期母子医療センター設置・運営要綱」及び「千葉県周産期母子医療センター整備要領」の一部改正及び母体搬送ネットワーク連携病院に国際医療福祉大学成田病院を新たに追加することについて審議し承認されました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	千葉県は産科医師や新生児科医師が少なく、地域偏差も課題となっているため、周産期医療を取り巻く現状等を注視しながら、審議会において必要な検討を行っていく必要があります。また、充実した周産期医療体制の整備を図るため、審議会委員は引き続き幅広い関係者で構成していきます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	必要に応じて、周産期母子医療センターの指定等の審議、周産期医療体制を検証する審議会を開催していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	199
事業名	母体搬送ネットワーク及び母体搬送コーディネートによる搬送体制の充実		担当課	健康福祉部医療整備課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題6 生涯を通じた健康づくりの促進		
施策の方向	施策の方向② 妊娠・出産等に関する健康支援	重点的取組	—		
施策	施策4 周産期医療体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	21,974				
決算額(千円)	21,974				

事業の概要・目的	母体緊急搬送の搬送コーディネートを実施するため、総合周産期母子医療センターにコーディネーターを24時間365日配置します。 コーディネーターは、搬送先となる病院の選定等を行う。また、周産期母子医療連携病院の運用効率向上を図るため、実地調査、情報分析を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	千葉大学医学部附属病院にコーディネーターを配置。令和6年度は、125件について入院調整を実施し、母体の健康を維持することができました。また、令和3年10月から新型コロナウイルス感染症の疑いがある妊産婦の入院調整をするためハイリスク分娩に対応可能な病院へ一斉照会できる妊産婦入院調整業務支援システムを導入しましたが、令和5年10月からは感染の有無にかかわらず、緊急で入院が必要な全ての妊産婦に対象を拡大し継続しています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	千葉県では、産科医師、小児科医師が不足しており、地域偏差も課題であるため引き続き、搬送コーディネートを行い、母体の健康を守っていく必要があります。また、県域を越えた搬送に係る他県との協定については、今後どのように運用していくか検討していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	母体緊急搬送の搬送コーディネートを円滑にするため、引き続き妊産婦入院調整業務支援システムを用いて支援していきます。県域を超えた搬送に係る他県との協定については引き続き検討していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	200
事業名	県及び市町村防災会議等への女性の参画促進			担当課	防災危機管理部危機管理政策課 総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 防災分野への女性の参画	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・市町村が防災会議への女性委員の積極的な登用するように促進していきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・女性委員の登用を働きかけることにより、令和4年4月時点で51市町村でしたが、令和5年4月時点で53市町村に増加しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・女性委員の割合が増加しない要因として、災害対策基本法に基づき委員の職が指定されているため。当該職にある女性人材が少ないことなどが考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・市町村に対して、情報提供や女性委員の登用を積極的に働きかけるなど、引き続き、女性委員の登用をする市町村の増加に向け取り組んでまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	201
事業名	防災女性リーダー養成講座の開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策1 防災女性リーダー養成講座の開催	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	112(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	102(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・防災分野における女性の参画を促進するため、女性防災リーダーを養成するための講座を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、オンライン講座「男女共同参画の視点で地域の防災力アップ！」を行いました。(動画再生回数285回)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。 ・また、男女共同参画の視点や県内各所の地域特性を取り入れた防災への取組がなされるよう、実施方法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)なども活用し、幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	202
事業名	男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興に関する、千葉県男女共同参画地域推進員・市町村(男女共同参画担当課及び防災担当課)職員研修等の実施		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策3 防災教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・災害時に備え、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局職員を対象に、国の防災・復興ガイドラインに基づく研修や専門家等の講演会を実施するなど、男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組について普及・啓発に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・内閣府が主催する全国の地方公共団体の男女共同参画、防災・危機管理にかかわる部局の職員を対象としたオンライン研修の周知を行い、国の防災・復興ガイドライン等や各自治体の事例紹介を通じて、防災・復興における男女共同参画の視点の必要性の普及・啓発に努めました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局職員に対し、男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組についての普及・啓発を行っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組に関する普及・啓発を市町村職員に行い、市町村の防災担当部局及び男女共同参画担当部局の連携を図ったうえで、市町村における男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興の取組を促進していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	203
事業名	高校生等防災教育基礎講座・高校生等防災パワーアップ講座			担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策3 防災教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	650				
決算額(千円)	482				

事業の概要・目的	・県の地域防災力向上に資することを目的として、災害時において発災直後から応急・復旧復興期を通じ、活動の担い手として期待される高校生に対して、災害時に適切に対応できる知識・技術を深める講座を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・高校生等防災教育基礎講座を9校で実施しました。 ・高校生等防災パワーアップ講座を令和6年7月に実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・高校生等防災教育基礎講座の内容と高校生等防災パワーアップ講座の内容が一部重複しており、防災研修センターにて高校生等防災パワーアップ講座を実施する必要性が乏しいです。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・令和7年度においては防災研修センターにおける高校生等防災パワーアップ講座を開催せずに、高校生等防災教育基礎講座にて、希望学校を広く募ることとします。 ・起震車及び煙体験ハウスも実施する等し、より多くの高校等での講座の開講を図り、地域防災力の向上に取り組んでまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	204
事業名	市町村における避難所運営マニュアルの作成促進			担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・市町村において、発災時の迅速な避難所開設や、女性を含めた要配慮者に十分配慮した避難所運営がなされるよう、引き続き、市町村における避難所運営マニュアルの作成を支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・これまで、県作成の「災害時における避難所運営の手引き」において「避難所運営マニュアル(例)」を提供するなど、市町村のマニュアル作成に向けた支援を継続してきた結果、令和5年3月現在、53市町村が避難所運営マニュアルを作成しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・未作成の1団体については、防災部局におけるマンパワー不足により、作成に時間を要しています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・必要に応じて作成済みの53市町村の事例を提供するなど、より積極的な支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	205
事業名	県避難所運営等の防災・復興マニュアルに男女共同参画の視点を取り入れるための作成・改定過程への参画			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・「災害時における避難所運営の手引き」等に、男女共同参画の視点を取り入れられるよう、作成・改定過程への参画を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「災害時における避難所運営の手引き」及び「災害時における要配慮者及び避難行動要支援者の避難支援の手引き」の改訂過程へ参画し、防災部局との連携を図ることを目的としています。令和6年度は、「第4章 女性への配慮」中の記載を国指針に沿ったものに改訂されました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・国の動向や本県の男女共同参画を取り巻く環境に注視しながら、随時、県避難所運営等の防災・復興マニュアルに男女共同参画の視点を取り入れていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県防災部局との連携を図り、必要に応じて、県避難所運営等の防災・復興マニュアルに必要な男女共同参画の視点を取り入れるよう、改定過程への参画をしていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	206
事業名	避難所等における男女共同参画の視点を取り入れた市町村への取組の支援			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進		重点的取組	該当	
施策	施策4 避難所における男女共同参画の促進		関係指標	—	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・災害時に、DV・性被害防止ポスターの掲示や男女共同参画に関するチェックシートの活用などにより、市町村が男女共同参画の視点を生かした避難所運営が行えるよう支援します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・大雨等の災害発生の可能性があり、避難所の設置が見込まれる場合に、市町村の防災担当課及び男女共同参画担当課に対し、内閣府の「女性の視点に立った防災・復興の取組促進について(令和3年6月11日付け)」の関係通知(内容:内閣府男女共同参画局「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」の活用徹底、性暴力・DVの防止等)の周知を行い、市町村が男女共同参画の視点を生かした避難所運営が行えるよう働きかけを行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・災害時に、市町村の避難所運営等において、DV・性被害防止ポスターの掲示や男女共同参画に関するチェックシートの活用などが図られるよう、日頃から、男女共同参画の視点に立った防災・復興の取組促進について、意識啓発を行っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、市町村に対して、男女共同参画の視点に立った防災・復興の取組促進について、意識啓発を行っていくとともに、随時必要な情報提供を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	207
事業名	女性用品や乳幼児品等の備蓄			担当課	防災危機管理部防災対策課
基本目標	基本目標Ⅱ安全・安心に暮らせる社会づくり		基本的な課題	基本的な課題7防災・復興における男女共同参画の促進	
施策の方向	施策の方向①防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進		重点的取組	該当	
施策	施策女性用品や乳幼児品等の備蓄		関係指標	—	
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	41,791				
決算額(千円)	20,461				

事業の概要・目的	県が平成25年に策定した「災害時の緊急物資等の備蓄に関する計画」では、女性や災害時要配慮者に配慮した備蓄を推進することとしており、これに基づいて必要数量を調達します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	【女性用品】 - 生理用品(生理用ナプキン、65,600枚)や遮光性のあるカーテンのついた仮設トイレ(2,900基)などを備蓄しています。 【乳幼児用品】 - 液体ミルク(10,908缶、アタッチメント付き)や白がゆ(85,700食、高齢者用と兼用)、子供用おむつ(31,700枚)などを備蓄しています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	避難所において、女性や乳幼児等が安心して生活できるよう、私的空間を確保する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	令和7年度予算において、パーティションを調達し、避難所生活における私的空間の確保を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	208
事業名	女性相談・男性相談			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	21,956				
決算額(千円)	21,591				

事業の概要・目的	・男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 ・また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。 ・さらに、行政機関で同様の相談業務に従事する相談員等の資質向上を図るため、外部の専門家から助言・指導を受けるスーパービジョンを定期的に開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、下記の総合相談を行い、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援を行いました。 【女性のための総合相談】 のべ5,752件の相談に応じました。 (電話相談5253件(うちDV相談702件)、面接相談105件(うちDV相談81件)、カウンセリング346件(うちDV相談182件) 法律相談28件(うちDV相談27件)、こころの相談20件(うちDV相談12件)) 【男性のための総合相談】 のべ783件の相談に応じました。 (電話相談685件(うちDV相談67件)、カウンセリング98件(うちDV相談49件))
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、家庭、職場、地域などにおいて、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者一人ひとりが自立し、自分らしく生きていけるように支援するため、引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施する必要があります。 ・また、災害時等の有事の際にも同相談支援を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施し、相談者一人ひとりが自立し、自分らしく生きていけるよう支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	209
事業名	DV相談			担当課	健康福祉部児童家庭課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・避難所でのポスター掲示等相談窓口の周知及び適切な対応が図れるように市町村女性支援・DV対策担当課長会議等を活用し周知に努めます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村女性支援・DV対策担当課長会議において、有事の際にも配布可能なDV相談カード等の各種啓発物の活用を呼びかけました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・有事の際の啓発物の配布及び活用方法は、具体的に定まっているものではありません。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・有事の際にも相談につながれるような広報啓発物の配布・活用方法を検討していくとともに、それぞれの市町村で相談しやすい環境を醸成するため、市町村会議等を活用していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	210
事業名	性犯罪・性被害相談			担当課	環境生活部くらし安全推進課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向① 防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進	重点的取組	該当		
施策	施策6 災害時におけるDV・性被害等の相談事業	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・多様性社会推進課を通じ、各市町村作成の避難所用ポスターに相談窓口の一つとして「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」を掲載していただき、各市町村へ周知を行っています。 ・性犯罪・性暴力被害者の相談支援については、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センタにおいて年間を通じて7739件実施しました。なお、災害時の避難所等における同様の相談についても、同相談支援の中で対応することとしています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・避難所・避難先では性暴力が発生するリスクは高まると言われており、被害の潜在化を防止し、被害者の心身の負担軽減と健康回復を図るため、総合的な支援を途切れることなく提供する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、多様性社会推進課及び性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターと連携し、避難所用ポスターに相談窓口を掲載し、周知に努めるとともに性犯罪・性暴力被害者の相談支援を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	211
事業名	災害対策コーディネーターの活動支援			担当課	防災危機管理部危機管理政策課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 消防・防災活動における女性の活躍促進	重点的取組	—		
施策	施策1 災害対策コーディネーターの活動支援	関係指標	災害対策コーディネーター登録者数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	5				
決算額(千円)	3				

事業の概要・目的	・災害対策コーディネーター登録者に対し、更なる知識や技能の習得を目的として、平成31年4月に開設した防災研修センターにおける自主防災組織向け研修の受講を推奨します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、災害対策コーディネーターに対し自主防災組織向け研修の受講を推奨しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・災害対策コーディネーターの更なる知識や技能の習得のため、防災研修センターにおける各種研修事業の更なる活用についても検討が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・上記を踏まえ、講座のあり方について再検討を進めるとともに、防災研修センターで実施している研修講座の充実を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	212
事業名	消防団活動への参画促進			担当課	防災危機管理部消防課
基本目標	基本目標Ⅱ 安全・安心に暮らせる社会づくり	基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進		
施策の方向	施策の方向② 消防・防災活動における女性の活躍促進	重点的取組	—		
施策	施策2 地域における消防活動への参画促進	関係指標	県内消防団における女性消防団員数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	3,850				
決算額(千円)	1,661				

事業の概要・目的	・女性消防団員は、住民への普及啓発や応急手当の普及指導、災害時の避難所運営支援活動等、多岐にわたる活動が期待されるが、いまだに女性消防団員が全消防団員に占める割合は約3%にとどまっていることから、女性消防団員の増加を目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県内各地域振興事務所と連携し、女性消防団員が少ない地域において、地域防災に関心を持つ女性を増やし消防団への入団につなげるため、現役女性消防団員の活動体験の紹介や体験型の防災講座を実施しました。 ・市町村の入団促進の取組を支援するため、女性消防団員の活動紹介を掲載したチラシを作製し、各市町村及び各地域振興事務所へ配布しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・昨年度実施したイベントのアンケートで「男性しか入団できないと思っていた」との回答が散見されたことから、男女関係なく入団できることを知らない方もおり、女性消防団の周知が不足していると考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、女性団員が不足する地域では、女性消防団員の活動体験を紹介するなどし、地域防災に関心を持つ女性が消防団参加につながるよう取り組みます。また、女性も含めた消防団の加入促進に係る周知方法についてSNSなどを活用し、幅広く周知していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 213

事業名	男女共同参画センターにおけるフェスティバルの開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,911			
決算額(千円)	1,475			

事業の概要・目的	・本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運を高めるため、「千葉県男女共同参画県民フェスタ」を開催します。 ・「千葉県男女共同参画県民フェスタ」では、本県の男女共同参画の推進拠点として、県内で男女共同参画の推進に向けて活躍する民間団体の参加を得るなど、県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、考える機会を提供します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度の「千葉県男女共同参画県民フェスタ」においては、下記の取組を実施し、本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運の醸成を図りました。(講演会及びワークショップの参加人数延べ625人) 【講演会】(参加人数230人) テーマ:「キッチンから始まる家族の絆～“おいしい”よりも大切なこと～」講師:料理研究家 コウケンテツ 【ワークショップ】(参加人数395人) A「名ばかりイクメン」退場(パパの育児休業支援センター) B 誰ひとり取り残さない 安全・安心な避難所とは？(流山防災まちづくりプロジェクト) C 親子で学ぼう ～楽しい防災ワークショップ～(NPO法人パートナーシップながれやま) D ふらっと！しゃべり場〈出張版〉(千葉県男女共同参画地域推進員(東葛飾地域)) E \声はチカラ／ 朗読舞台ワークショップ(市民劇団オンリーワン) F これって私だけ？ こころのモヤモヤありますか？(千葉県男女共同参画地域推進員(千葉・葛南地域)) - また、講演会、ワークショップと併せてパネル展示、クイズスタンプラリー、ステージショーを実施しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、民間における取り組み促進を図るため、広報を工夫し、さらに参加を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)なども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	214
事業名	男女共同参画センターにおける情報誌「eパートナーちば」の発行			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,326				
決算額(千円)	1,162				

事業の概要・目的	・男女共同参画を推進するため、当センターの事業内容や男女共同参画に関する情報等を掲載した情報誌を年2回発行し、市町村や男女共同参画関連施設等への配布及びホームページへの掲載により、広く県民に対し広報・啓発を行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・「eパートナーちば」第36号および第37号を、それぞれ9月と3月(各8500部)の年間2回発行し、ニーズに合わせた内容を掲載することにより、あらゆる人への参画を啓発しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、掲載する人材の発掘に努め、あらゆる人への参画を啓発していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・より幅広い世代に読んでもらえるように、掲載内容や紙面構成をさらに工夫を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	215
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための起業支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう!ビジネスマナー&メイク」」参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう!カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」参加人数21名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	216
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就労支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう！ビジネスマナー＆メイク」」参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう！カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」参加人数21名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	217
事業名	女性リーダー養成講座(女性のための就農支援講座)の開催(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	295(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	267(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・女性の活躍促進と男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指し、地域や仕事において自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、「女性が働くこと」をテーマに、それぞれの女性の目標に合わせて、就労・就農・起業とジャンルを分けて講座を行いました。(就労1回・起業1回・就農1回の計3回) 【就労】「女性のための就労支援講座「ご縁とチャンスを引き寄せよう！ビジネスマナー＆メイク」」参加人数26名 【起業】「女性のための起業支援講座「カフェの先輩と話そう！カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」」参加人数15名 【就農】「女性のための農業入門講座」参加人数21名
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・入門編である本講座から各分野の支援窓口へつなぐことが求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講座の実施にあたり、各種団体や庁内関係課と連携し、各支援窓口やイベント情報等の収集を行い、次のステップとして参加者に情報提供します。 ・また、講座開催に係るチラシを関係団体等に配布する際には、下部団体への周知がいきわたるよう余裕をもって通知するとともに、県が実施するイベントや講座など様々な機会において配布するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)等も活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	218
事業名	防災女性リーダー養成講座の開催(再掲)			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	112(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	102(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・防災分野における女性の参画を促進するため、女性防災リーダーを養成するための講座を実施します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域活動の場などにおいて、リーダーとして活躍する人材育成を目的とし、オンライン講座「男女共同参画の視点で地域の防災力アップ！」を行いました。(動画再生回数285回)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加者数増加のために、講座内容や開催方法(オンライン等)、広報の仕方を工夫する必要があります。 ・また、男女共同参画の視点や県内各所の地域特性を取り入れた防災への取組がなされるよう、実施方法について検討していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)なども活用し、幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	219
事業名	大学・企業との連携による専門講座			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	468(事業No.64の一部再掲)				
決算額(千円)	222(事業No.64の一部再掲)				

事業の概要・目的	・大学・企業、地域団体等の関係機関と連携して、男女共同参画の気運の醸成、民間における取組促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・東京海上日動火災保険(株)と連携し、東京海上あんしんエージェンシー(株)千葉支社の協力により企業連携講座を2回実施しました。(参加人数29名) 講座名:「マナーセミナー『『共働き世帯』であれば知っておきたい!～FPが実践している家計管理・資産形成の秘訣～」 講師:ウォーリーアレックス慶、今村桃介(東京海上あんしんエージェンシー(株)千葉支社) ・千葉大学、日本大学並びに国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構と連携し、大学連携講座を実施しました。(参加人数43名) 講演会「教室の外の理科の世界」 【第1部 基調講演】「工学系女性活躍の今後について」 講師:居駒知樹(日本大学教授) 【第2部 ロールモデル講演】「思いのままに進もう」 講師:浦聖恵(千葉大学大学院教授)、金ウンジュ(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学研究所主幹研究員)、金子美泉(日本大学助教)
取組推進に当たっ ての問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ ての問題点を踏まえた課題等 (※))	・今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっ ての課題を踏まえた具体的な取 組(※))	・県が実施するイベントや講座など様々な機会において広報するほか、ちば男女共同参画情報ねっとや県公式X(旧Twitter)なども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。また、講座内容についても、社会的な関心が高いテーマにするなど、内容の検討に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	220
事業名	地域団体、産業団体等との連携による専門講座			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	239(事業No.64の再掲)				
決算額(千円)	150(事業No.64の再掲)				

事業の概要・目的	・大学・企業、地域団体等の関係機関と連携して、男女共同参画の気運の醸成、民間における取組促進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・千葉県栄養士会と連携して講座を開催しました。(参加人数28名) 講座名:「パッキング体験～作ってみよう！災害時の備え～」 講師:大嶋晶子(管理栄養士) ・日本政策金融金庫と連携し、計2回の講座を開催しました。(参加人数25名) 講座名:「女性のための起業支援講座「めざせ開業！起業プランづくり」」 講師:北川雄宇(日本政策金融公庫南関東創業支援センター上席所長代理)、飯田博之(同千葉支店上席課長代理)
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・今後もあらゆる人が参加若しくは視聴できるよう、講座内容の検討など、更なる工夫をする必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県が実施するイベントや講座など様々な機会においてチラシを広報するほか、ちば男女共同参画情報ネットや県公式X(旧Twitter)なども活用し、現状の参加者層を維持しつつも幅広い年齢層(特に若年層)へ周知・働きかけを行います。また、講座内容についても、社会的な関心が高いテーマにするなど、内容の検討に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注)「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	221
事業名	ホームページ、メールマガジン等による情報発信		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・「ちば男女共同参画情報マガジン(メールマガジン)」を毎月2回発行するとともに、市町村が開催するイベント等を千葉県ホームページに掲載し、ハラスメント防止への普及啓発を行います。 ・令和7年度はメルマガを終了し、多様性社会推進課のHPに、これまで「ちば男女共同参画情報マガジン」で発信していた情報を掲載した「ちば男女共同参画情報ネット」のページを新たに立ち上げ、「ちば男女共同参画情報ネット」の更新情報を、県公報X(旧:Twitter)にて、広く県民向けに、毎月2回発信します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村が開催するイベント等も配信し、多くのイベントやニュースを掲載することができました。 ・メールマガジンを見て、イベントやセミナーに参加したという方もいらっしやり、普及啓発に一定の効果があったと考えられます。 ・ハラスメントの防止について掲載し、啓発を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの方に関心を持ってもらうため、さらなる広報と周知が必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・より多くの方に関心を持ってもらうため、イベント等で周知を行う他、掲載内容を工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	222
事業名	関係機関等が行う研修会等の取組に対する支援		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	385				
決算額(千円)	155				

事業の概要・目的	・男女共同参画の推進に取り組む市町村に対し、専門的な知識や経験を有するアドバイザーを派遣し、男女共同参画の理解促進を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村における男女共同参画計画及び女性活躍推進計画の策定・改定を支援するため、有識者のアドバイザー派遣を4市に実施(富津市、流山市、大網白里市、白井市)し、関係機関が行う研修会等の取組に対する支援を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画の理解促進を図るため、引き続き関係機関等が行う研修会等の取組に対する支援を行っていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県のアドバイザー派遣や内閣府のアドバイザー派遣事業を活用し、関係機関が行う研修会等の取組に対する支援を通じ、男女共同参画の理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	223
事業名	あらゆる人々への意識啓発の展開			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	111(事業No.259に含む)				
決算額(千円)	108(事業No.259に含む)				

事業の概要・目的	- 男女共同参画啓発パネルを市町村のロビー・公民館、市町村でのイベント会場等で展示します。 - 男女共同参画週間にパネル展を実施する等により、広く周知・啓発活動を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	- 市町村に、男女共同参画啓発パネルの貸出を行い、住民意識の高揚を図るとともに、市町村における男女共同参画施策の推進を支援するため、男女共同参画啓発パネルの貸出を10市町に実施(茂原市、多古町、旭市、山武市、富里市、栄町、九十九里町、四街道市、市原市、野田市)しました。 - 千葉県男女共同参画推進事業所表彰における受賞事業所の取組紹介のパネルを作成し、県ホームページに公開しました。 - 令和6年度は、県庁本庁舎1階県民ホールにて男女共同参画に関するパネル展を実施し、男女共同参画に関する取組や現状と課題について展示し、男女共同参画に係る理解増進等を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	県イベントの参加者の増加や、男女共同参画に関する意識改革を図るため、より幅広く広報を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	県HPの他、X等も活用し、県民への広報の強化を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	224
-------	-----

事業名	「千葉県男女共同参画地域推進員」による企画事業の実施		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,563(事業No.66の再掲)			
決算額(千円)	1,411(事業No.66の再掲)			

事業の概要・目的	・地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に推進するため、知事が委嘱した「男女共同参画地域推進員」と共催で企画事業を実施します。 ・また、地域推進員による会議を開催し、運営に対する助言を行うとともに、全体研修会や事業報告会を実施することにより地域推進員の活動を支援します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県内6地域で推進員の企画による講演会、出前講座等を実施しました。(13事業、参加者数1417人、動画再生299回) ・中学校で「出前講座」等実施するなど、幅広い世代をターゲットにした取組により有効な意識啓発ができました。 ・より多くの県民の参加を促すため実施方法を工夫し、対面とオンラインの同時開催や後日配信を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・地域推進員の活動を各地域での男女共同参画推進の機運の高まりに結びつけることが難しい状況です。 ・事業や活動内容について、より効果的な実施方法を検討していく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・地域推進員の提案を基に、地域ごとに工夫した事業が展開されておりますが、地域横断の全体研修会、事業報告会等を通じて、好事例の情報共有を図るなど、引き続き企画事業の活性化を図って参ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 225

事業名	男女共同参画関連資料等収集及び提供		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	547(事業No.234の再掲)			
決算額(千円)	534(事業No.234の再掲)			

事業の概要・目的	・男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図るため、男女共同参画関連資料等の収集を行うとともに市町村等に対して情報提供を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・国や他都道府県、県内市町村の男女共同参画関連資料等を収集する他、集めた情報や本県における男女共同参画関連の情報を市町村等に情報提供を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図るため、社会的関心が高まっている男女共同参画の各種テーマ等の情報を収集するとともに、市町村等へ情報提供を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、男女共同参画関連資料等の収集を行うとともに市町村等に対して情報提供を行い、男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	226
事業名	千葉県男女共同参画白書の発行		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・本県における男女共同参画の状況や施策等に対する理解促進を図るため、男女共同参画に関する様々な統計データや本県の男女共同参画施策の推進状況について、白書として取りまとめ、広く県民に周知します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和7年2月に、「令和6年度 千葉県男女共同参画白書」を作成し、県ホームページで広報を行った他、関係機関等へ配布を行い、本県における男女共同参画の状況や施策等に対する理解増進を図りました。
取組推進に当たつて の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))	・本県における男女共同参画を取り巻く状況や施策等は毎年度異なることから、引き続き、最新版の「千葉県男女共同参画白書」の作成を行う必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、最新版の「千葉県男女共同参画白書」の作成し県民に広く周知し、本県における男女共同参画を取り巻く状況や施策等に対する理解促進を図ります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	227
事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策1 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進と支援	関係指標	社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合 女性の権利に関する法制度の認知度		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は農業共済組合の依頼を受け、女性活躍推進の必要性や、男女共同参画の推進に係る国や県の取組について、役員研修会にて県職員が講演を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらうことが必要です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No. 228

事業名	女性相談・男性相談(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり		基本的な課題	基本的な課題7 防災・復興における男女共同参画の促進
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進		重点的取組	該当
施策	施策2 女性と男性のための相談体制の充実		関係指標	—
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	21,956(事業No.208の再掲)			
決算額(千円)	21,591(事業No.208の再掲)			

事業の概要・目的	・男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、子育て、生き方、労働問題など、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援するため、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施します。 ・また、法律やこころ(精神)に関わる問題について、弁護士や精神科医が助言する女性のための専門相談を併せて実施します。 ・さらに、行政機関で同様の相談業務に従事する相談員等の資質向上を図るため、外部の専門家から助言・指導を受けるスーパービジョンを定期的に開催します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響※))	・令和6年度は、下記の総合相談を行い、相談者自身が自らの力で解決していけるように支援を行いました。 【女性のための総合相談】 のべ5,752件の相談に応じました。 (電話相談5253件(うちDV相談702件)、面接相談105件(うちDV相談81件)、カウンセリング346件(うちDV相談182件) 法律相談28件(うちDV相談27件)、こころの相談20件(うちDV相談12件)) 【男性のための総合相談】 のべ783件の相談に応じました。 (電話相談685件(うちDV相談67件)、カウンセリング98件(うちDV相談49件))
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等※))	・男女共同参画の推進拠点及び配偶者暴力支援センターとして、DV(ドメスティック・バイオレンス)や、家庭、職場、地域などにおいて、女性及び男性が抱える様々な悩みや問題に対し、相談者一人ひとりが自立し、自分らしく生きていけるように支援するため、引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施する必要があります。 ・また、災害時等の有事の際にも同相談支援を行う必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組※))	・引き続き、電話や面接、カウンセリングによる相談事業を実施し、相談者一人ひとりが自立し、自分らしく生きていけるよう支援を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

様式(事業評価シート)				事業No.	229
事業名	男女共同参画苦情処理制度の活用		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	—		
施策	施策2 女性と男性のための相談体制の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	179				
決算額(千円)	22				

事業の概要・目的	・男女共同参画社会基本法などの趣旨に則り、県の施策や事業に関する男女共同参画の視点からの苦情及び男女共同参画社会の理念に反する人権侵害に係る苦情の申出を、公正・中立な立場で調査し、知事に対して助言や是正の勧告を行う機関として、「千葉県男女共同参画苦情処理委員」を設置しています。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・弁護士・有識者等3人を苦情処理委員として設置し、男女共同参画に関する県の施策等に係る苦情申出に対応できる体制を維持しました。なお、令和6年度の苦情申出は0件でした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、苦情処理委員を設置し、男女共同参画に関する県の施策に係る苦情申出に対応できるよう体制を維持する必要があります。また、苦情申出があった際には、迅速に対応する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、苦情処理委員として設置するとともに、男女共同参画に関する県の施策に係る苦情申出に対応できるよう体制を維持し、苦情申出があった際には、迅速に対応を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	230
事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議の充実			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとつての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,814				
決算額(千円)	602				

事業の概要・目的	・県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 ・本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・男女共同サミットでは、県内のリーダーたちに、組織における女性活躍がもたらす効果やそのための環境づくり等について語るための基調講演やパネルディスカッションを実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 ・異業種交流会では様々な業種の県内企業経営者等を対象に、職場での女性活躍に向けた環境づくりの成功事例を共有し、実践的な取組につなげていくことを目的とし、基調講演と交流会を実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 ・各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県HPの他、X等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 ・アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	231
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画社会づくりネットワーク会議&シンポジウムの充実		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり	
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当	
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	1,911(事業No.213の再掲)			
決算額(千円)	1,475(事業No.213の再掲)			

事業の概要・目的	・男女共同参画の意識啓発のためのfフェスタを開催し、男女共同参画についての啓発と県民の交流を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は「男女共同参画県民フェスタ」に統合し、講演会やワークショップなどを実施しました。(参加人数延べ1,204人)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、民間における取り組み促進を図るため、広報を工夫し、さらに参加を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講演会からワークショップまで、通しで参加していただけるよう、内容を充実、工夫させることで、県民の参加意識を促すような環境づくりに努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	232
事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向① あらゆる人々にとっての男女共同参画の推進	重点的取組	該当		
施策	施策3 市町村・民間団体等との協働とネットワークづくり	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,563(事業No.66の再掲)				
決算額(千円)	1,411(事業No.66の再掲)				

事業の概要・目的	・市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は49市町村となりました。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計51回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座等企画事業を計13事業(参加者数1611+α名)実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 ・また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 ・市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 ・推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。また、実施に当たっては、推進員が研修に参加しやすいように、動画配信等の工夫を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)					事業No.	233
事業名	県民意識調査等による県民意識の実態把握			担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり			
施策の方向	施策の方向② 男女共同参画に関する調査研究、情報の収集・整備・提供	重点的取組	—			
施策	施策1 男女共同参画に関する調査研究と情報の収集及び提供	関係指標	—			
年度	令和6年度					
2月補正後予算額(千円)	3,119					
決算額(千円)	3,102					

事業の概要・目的	・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を把握し、施策に反映させるために、意識調査を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、県民の男女共同参画に対する意識や実態を把握するため5年に1度実施している「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」を実施しました。調査対象:千葉県在住の満18歳以上の個人2,000人。調査期間:令和6年10月15日～11月5日。調査項目:男女平等意識や、仕事と生活の両立、女性の活躍の推進など全33問。 ・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を把握し、施策に反映させるために、「第67回県政に関する世論調査」(調査実施期間:令和6年8月30日～令和6年9月24日、調査対象:満18歳以上の個人3,000名の中、調査方法:郵送法、オンライン調査法)の中において、男女共同参画に関して、①社会全体での男女の地位の平等感、②男女共同参画社会を実現するための取組、についての調査を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・県政に関する世論調査の調査項目については、県民意識の現状や課題、変化等を把握するため、次年度以降も引き続き調査していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」により把握した現状と課題を踏まえ、次期男女共同参画推進計画の策定を行います。 ・男女共同参画に関する県民意識の現状や課題を継続的に把握し、施策に反映させるために、「県政に関する世論調査」の中で引き続き調査を行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	234
事業名	ネットワークを活用した情報収集、提供		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題8 男女共同参画への意識づくり		
施策の方向	施策の方向② 男女共同参画に関する調査研究、情報の収集・整備・提供	重点的取組	—		
施策	施策1 男女共同参画に関する調査研究と情報の収集及び提供	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	547				
決算額(千円)	534				

事業の概要・目的	・男女共同参画に関する図書・DVD、行政資料(国・都道府県・県内市町村・男女共同参画関連施設等の資料)等を収集・整理し、情報コーナーにおいて貸出または閲覧に供することにより、男女共同参画に関する自主活動・学習等を支援します。 ・また、情報コーナーには専任職員を配置し、情報に関する県民の問い合わせや相談等に応じます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・情報コーナーにおいて、下記の取り組みを行いました。 ①4回に分けて図書選定を行い、計113冊の新刊図書及び、6本のDVDを購入。閲覧・貸出に供しました。 ②千葉日報を情報コーナーに配置しました。 ③情報コーナーののぼりや看板を都町合同庁舎の周りに設置し、一般の利用を促進しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、ニーズを考慮した書籍や男女共同参画に係る書籍を購入することにより、多くの方に男女共同参画を知っていただくきっかけとなるように努めていく必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・今後も幅広いジャンルの書籍や映像資料を購入し、より多くの方に情報コーナーを利用していただけるよう、HPやリーフレットを活用した広報も積極的に行っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	235
事業名	啓発用DVDの貸出し(再掲)		担当課	健康福祉部健康福祉政策課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	300				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・人権についての正しい知識と理解が深まるよう、県内の企業・学校等に対し、人権啓発DVDの貸出しを行います。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・人権についての正しい知識と理解が深まるよう、県内の企業・学校等に対し、人権啓発DVDの貸出しを行いました。 DVD貸出し件数:39件(74本)(人権全般)
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・利用者アンケートにおいて、定期的に新しいDVDの導入をしてほしいなどの声が寄せられました。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・随時、社会情勢に合わせ、人権啓発DVDのライブラリーを更新します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	236
事業名	人権啓発指導者養成講座の実施		担当課	健康福祉部健康福祉政策課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,687				
決算額(千円)	1,426				

事業の概要・目的	・人権啓発・教育に関し指導的な立場の人を対象として、必要な知識と技能を修得することができるよう、人権啓発指導者養成講座事業を実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年11月に人権啓発指導者養成講座(短期集中型の2講座)を開催し、人権啓発のリーダー的存在となる人権啓発指導者を養成しました。延べ参加者数:184人 ・事業の実施について、各市町村教育委員会、県内各学校に周知し、学校教育関係者からも参加を得ました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加者アンケートにおいて、「教育における人権や高齢者・介護事業者の人権について聞いてみたい」といった声が寄せられました。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・社会情勢に合わせ、企画の選定を行います。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	237
事業名	教科、道徳、特別活動等の教職員研修の実施			担当課	学習指導課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	該当なし		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	31,724				
決算額(千円)	20,808				

事業の概要・目的	児童生徒が発達段階に応じて、男女の平等や男女相互の理解と協力の重要性、性の多様性等についての正しい理解と認識を深められるよう、県総合教育センターとも連携を図りながら初任者研修、学校人権教育指導者研修等、教科、道徳、特別活動に関わる研修を計画し、実施するとともに、信頼される質の高い教職員の育成を念頭に「千葉県・千葉市教員等育成指標」及び「千葉県教職員研修体系」の趣旨を生かし、教職員研修の充実を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・県作成の道徳の映像教材や実践事例集DVDを配付する等、道徳の授業の一層の充実が図られています。 ・人権教育に関する研修を5講座、道徳に関する研修を5講座、性に関する指導の研修を3講座、それぞれ実施し、教員の資質向上を図りました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・人権教育の普及啓発のために、本事業は、必然的に継続していかなければならない事業の一つであります。また、研修会に参加した者がどのように広めていくかが課題であると考えます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・研修に参加した教員による、本事業の伝達・普及についても研修の中で言及する等、毎年行っている研修事業総合計画の見直しの中で内容について検討し、県総合教育センターと連携を図りながら研修の一層の充実を図ってまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	238
事業名	学校人権教育研究協議会(全体・地区別・高等学校・推進校・担当指導主事)の開催(再掲)		担当課	(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	180				
決算額(千円)	180				

事業の概要・目的	・全県的な人権教育の推進を図るため、学校人権教育研究協議会を開催します。内訳は、市町村教育委員会の人権教育担当者を対象とした「全体協議会」、教育事務所ごとに公立幼稚園、認定こども園、小中学校、義務教育学校の管理職及び人権教育担当者(隔年で交代)を対象とする「地区別協議会」、高等学校の管理職及び人権教育担当者(隔年で交代)を対象とする高等学校協議会等を開催します。教育事務所の人権教育担当指導主事を対象とした「担当指導主事協議会」、人権教育推進校25校の人権教育担当者を対象とした「推進校協議会」をそれぞれ年5回開催します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・すべての協議会において、千葉県人権施策基本指針に挙げられた個別の人権課題を取り上げた研修を行いました。「外国人」、「障害者」、「LGBTQ」などの人権についても取り上げ、法令や実例などを紹介しながら、学校で児童生徒が安心して生活できるよう、教育行政担当者や学校の人権担当者への啓発を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・新たな人権課題への対応と、それらに対する主体的な協議の実現が求められます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・受講者の要望に沿った課題から、講師を選定し講演を設定します。 ・実践的な研修や協議を導入しました。 ・「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」が施行され、これまで以上に人権教育の推進が求められます。社会人権と連携して、学校人権教育及び社会人権教育の啓発に努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	239
事業名	学校人権教育指導資料の作成(再掲)		担当課	(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・人権教育の目標、千葉県学校人権教育の推進目標・重点事項、人権教育の概要、千葉県人権施策基本指針に基づいた個別の人権課題等について掲載した資料を作成し、県内公立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の全教職員にデータ配付をしました。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度に作成した第45集では、令和6年3月に発表された「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕策定以降の補足資料」の概要と、喫緊の課題となっている人権課題について、対応ポイントの掲載や、QRコードを用いて詳細な資料や研修動画が掲載されている場所にアクセスできるようにしました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・配付対象が、幼稚園から高等学校、特別支援学校の教職員のため、対象を絞った記述となっています。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・国の施策を注視し、学校現場で人権教育が推進されるよう作成します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	240
事業名	学校人権教育研究指定校事業の実施(再掲)		担当課	(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・千葉県教育委員会研究指定校事業(人権教育)において、県立君津高等学校を研究校に指定しました。当該校は「保護者や生徒への人権教育の啓発」という主題で2年間、調査研究を行いました。1年目の令和5年度末に中間報告として、「研究状況報告書」の提出、2年目には、「令和6年度学校人権教育研究協議会高等学校協議会」での実践報告を行いました。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・生徒を対象に「いじめ防止」を主題とした「人権集会」を実施しました。 ・生徒を対象に、道徳の授業を通して、副読本も活用しながら「自他を認め合う」ことの大切さを考えさせる時間を多く設定した(全学年通年)ところ、生徒間の協調性が深まりました。 ・職員研修では、教頭・担当教諭が中心となり、「組織で取り組む人権教育推進の在り方」について学び、指導を振り返りました。
取組推進に当たった問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった問題点を踏まえた課題等(※))	外国にルーツをもつ生徒や障がいをもつ生徒など、支援を必要とする生徒の存在を視野にいれた取組を実施していく必要があります。 保護者へのより実践的かつ具体的な啓発活動を実施する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たった課題を踏まえた具体的な取組(※))	支援を必要とする生徒については、特別支援コーディネーターとの連携を進めていきます。 保護者への啓発活動については、同和教育LHRへの参加呼び掛け、生徒用フィードバックプリントの保護者向け配付(保護者向け通信)などを進めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たった問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	241
事業名	セクシュアルハラスメントに関する実態調査の実施		担当課	(教)教職員課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・各学校が、学校におけるセクシュアルハラスメントに関する実態を把握し、効果的に防止策を講じ、安心・安全な、よりよい学校環境をつくることを目指す。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年12月2日(月)から令和7年1月31日(金)までを期間として、千葉市立学校を除くすべての公立学校児童生徒及び職員を対象に、セクシュアルハラスメント防止を図るための実態調査を実施しました。 ・令和6年度における、セクハラと感じ不快であったと回答した職員の人数は、令和5年度の66人から76人に、10人増加しましたが、ハラスメントをそのままにせず、相談できる環境づくりが進んでいると認識しております。 ・調査結果は、各学校及び市町村教育委員会へ通知するとともに、ホームページにて公表します。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・平成16年度の調査開始時点から考えると、児童生徒・職員ともに、セクハラと感じ不快であったと回答した人数は減少傾向にありますが、令和6年度における、セクハラと感じ不快であったと回答した児童生徒の人数は、令和5年度の402人から517人に、115人増加しており、児童生徒や保護者のハラスメントに対する意識の向上に伴い、今後も、学校におけるセクシュアルハラスメントの根絶に向けて、継続的な取組が必要だと考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・相談窓口の設置等により、ハラスメントの早期発見に努めるとともに、初期対応フローや専門家の協力を得た調査等により、事案に応じて迅速に対応できる体制の充実を図ります。 ・各学校に対し、本調査の結果を踏まえ、「教職員の服務に関するガイドライン(令和7年7月改訂)」等を活用し、職員が児童生徒の人格を尊重した言動及び対応を行い、児童生徒の安全を守るための行動がとれるよう、職員の意識改革を進めてることを求めています。 ・引き続き、児童生徒に対しセクハラ相談窓口の周知及びパンフレット等を活用し啓発を図るとともに、相談することの大切さや人権意識をより深めるよう指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	242
事業名	セクシュアルハラスメント防止に関するリーフレットの配付		担当課	教育振興部教職員課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組			
施策	施策8 セクシュアルハラスメント防止に関するリーフレットの配付	関係指標	職場等のハラスメントを人権侵害と感じる者の割合 (男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査)		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・最新の動向を踏まえて、セクシュアルハラスメント防止を含めた各種資料を、千葉市を除く各公立学校に配付し、セクシュアルハラスメントの根絶に向けた取組を進め、安心・安全な学校環境づくりを目指します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年7月24日に、千葉市を除く各公立学校に啓発ポスター「性暴力かなと思ったときは・・・ひとりで悩まず相談してください」を配付し、教職員、児童生徒及び保護者に児童生徒性暴力等に成り得る言動を伝え、相談窓口を周知するよう通知しました。また、令和7年3月28日には、「教職員の服務に関するガイドライン」を改訂し、千葉市を除く各公立学校に配付しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・セクシュアルハラスメントの根絶に向けた取組を進め、安心・安全な学校環境づくりを目指すために、各種資料の活用を、継続的に、各学校に働きかけていくことが必要であると考えられます。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・各種資料をより効果的に活用した参加型研修の実施や、セクシュアルハラスメント根絶に向けた啓発等により、職責の重要性に対する自覚を高め、より一層、人権に配慮した対応を指導していきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	243
事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施(再掲)			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策1 学校における男女共同参画や人権教育の啓発・推進	関係指標	学校教育の場で男女の地位が平等となっていると思う人の割合		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は農業共済組合の依頼を受け、女性活躍推進の必要性や、男女共同参画の推進に係る国や県の取組について、役員研修会にて県職員が講演を行いました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の問題点を踏まえた課題等 (※))	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たって の課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	244
事業名	子どもと親のサポートセンターにおける教育相談		担当課	(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策2 教育相談の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	75,402				
決算額(千円)	72,891				

事業の概要・目的	・学校生活に関すること、心や身体のこと、その他進路や適性に関すること等、個々の状況に応じて、本人及び保護者、教職員に対し、相談活動を通して支援・援助を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度の総相談件数は、16,722件でした。内訳は、電話相談が7,629件(24時間子供SOSダイヤル1,766件含む)、来所相談が6,580件、Eメール相談が178件、ワンストップ・オンライン相談が115件、SNS相談が2,220件でした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・教育相談事業に関しては、本年度よりワンストップ・オンライン相談をスタートいたしましたので、更なる周知をする必要があります。 ・関係機関とのネットワークを構築し、相談者の様々な問題、ニーズに対して、より適切な支援・援助を行うための総合窓口となるよう努めます。 ・電話相談、来所相談等、それぞれの相談員が多様化する相談に的確に対応できるよう努めます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県民、保護者、教職員を対象としている教育相談に関する研修やホームページ等で相談事業についての広報活動を推進し、教育相談事業の周知を図ります。また、児童生徒には、年度始めや長期休業前等に啓発資料を配付することで周知を図ります。 ・関係機関との連携がすみやかに図れるよう、相談員と所員との報告・連絡・相談体制を一層強化します。 ・相談員に必要な知識やスキル等に関する研修を計画的に行い、様々な相談に的確に対応できるようにします。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	245
事業名	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の派遣		担当課	(教)児童生徒安全課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策2 教育相談の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,120,734				
決算額(千円)	1,027,821				

事業の概要・目的	・千葉市を除く県内全公立小学校638校、全公立中学校309校(義務教育学校含む)と県立高等学校121校、県立特別支援学校5校、教育事務所等6か所にのべ1084人のスクールカウンセラーを配置するとともに、地区不登校等児童生徒支援拠点校を含む公立小中学校20校と、定時制課程等を置く県立高等学校17校、地域連携アクティブスクール6校、特別支援学校2校、教育事務所5箇所スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・スクールカウンセラーへの相談件数については、令和6年度総計で174,288件となっています。相談内容では、不登校や心身の健康・保健についての相談が多く、次いで発達障害、家庭環境、友人関係となっており、内容は多岐にわたります。 ・スクールソーシャルワーカーについては、令和6年度の相談件数が36,229件となっています。不登校や家庭環境についての相談が多く、課題を抱える児童生徒に対して、学校以外にも相談できる環境を作ることができたと考えられます。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・児童生徒が抱える心の問題は深刻化、複雑化が進んでおり、日常のカウンセリングの他、自死やいじめ重大事態などの緊急対応時のスクールカウンセラーやスーパーバイザーへのニーズが高まっていると考えます。 ・対面相談では相談しづらい児童生徒もいるため、電話やSNSを活用した相談体制等、様々な相談ツールを更に充実させていく必要があります。 ・相談内容が多岐にわたり、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの資質向上や人材確保の必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・スクールカウンセラーの支援を受けられる体制を整備するために、月1回配置の小学校を隔週配置にし、全高等学校にスクールカウンセラーを配置できるようにするなど、教育相談体制のさらなる充実に努めます。 ・スクールソーシャルワーカーにおいては、担当する地域や学校数等に配慮したバランスのよい配置に努め、教育事務所へ配置したスクールソーシャルワーカーをより効果的に活用した柔軟で機動力のある支援を目指します。 ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの資質の向上のための研修会を実施し、専門的なスキルや事案に応じた対応力の向上を図ります。 ・経験豊かなスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが、新規採用者の配置校へ訪問したり地区別協議会で情報共有したりする中で、対応に悩む案件の相談に助言することができるようにします。 ・市雇用のスクールソーシャルワーカーとの情報共有会を通して、児童生徒への相談・支援の充実に向けた連携を進めていきます。 ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの人材確保に向け、関係機関に募集について更なる周知を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	246
事業名	社会人権教育指導者養成講座の開催		担当課	(教)生涯学習課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	150				
決算額(千円)	150				

事業の概要・目的	・市町村の社会人権教育関係者等に対して、男女共同参画の推進に関する内容を含む社会人権教育推進上の諸問題について研修し、人権教育について、積極的に推進できる指導者の養成を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・国の「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「千葉県人権施策基本方針」等を踏まえ、人権に対する正しい理解と深い認識をもった人権教育の指導者・支援者の養成を図るために、4回の講座を実施し、12名の修了者を輩出しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・参加者の人権教育についての理解は深まっていますが、参加者が各市町村において、積極的に人権教育の推進をしているか協議会をとおして把握できるようにします。 ・各市町村に応じて、人権課題は様々であり、参加者全員のニーズに応じた研修はできなかったと考えられます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・参加者が各市町村において積極的に人権教育を推進できるよう、参加者同士の情報交換の場や人権教育実践例の紹介等、実践力の高まる講座内容を取り入れていきます。 ・開催前に参加者の学習ニーズを把握し、それに応じた協議テーマ、情報交換会等、研修内容の充実を図ります。 ・参加者が特に学びたいと考える、人権問題について、協議会で協議できるように工夫します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	247
事業名	ウェブサイト等による情報提供		担当課	(教)生涯学習課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	-		
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	-		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	ウェブサイト「親力アップ！いきいき子育て広場」にて、家庭教育や子育てに関する手立てや知識を提供する。また、子育てに関する悩みなどについて、相談窓口を紹介しします。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・子育てや家庭教育に関する情報を広く掲載しました。 ・携帯電話やスマートフォンの安全な使用に関する知識や危険性について啓発する外部サイトを紹介しました。 ・家庭教育リーフレットに紹介記事と二次元コードを掲載して、保護者への一層の周知を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・市町村、各種団体及び保護者へ、サイトの周知に努める必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・ウェブサイトの内容について適宜見直しを図ります。 ・家庭教育推進委員会を通して、家庭教育にかかる関係各課の取組や情報の収集・共有化を図るとともに、外部コンテンツ等へのリンクを含め、家庭教育に関連する各種取組をウェブサイトから発信します。 ・市町村で家庭教育に関する相談を担当している方々等が参加する研修講座において、本ウェブサイトを周知します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	248
事業名	家庭教育支援に関する研修講座の開催及び講座活性化の推進		担当課	(教)生涯学習課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	830				
決算額(千円)	818				

事業の概要・目的	市町村の家庭教育支援関係者等を対象に、子育てや家庭教育に関する情報を提供するとともに、相談対応等のスキル習得・向上を図る講座を開催し、市町村の家庭教育支援活動の充実を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	市町村家庭教育関係者、家庭教育支援員、学校職員、子育て支援員、放課後子供教育関係者等を対象に、家庭教育支援基礎コース、相談コースⅠ、相談コースⅡを各3回開催しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	市町村家庭教育担当課及び参加希望者のニーズや、今日的な課題等を踏まえた講座内容の設定をする必要があると考えます。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	市町村家庭教育担当課に対して「市町村家庭教育支援に係る調査」を、本講座参加者に対して事後アンケートを実施し、ニーズの把握をして、講座内容及び講師の選定について検討します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	249
事業名	さわやか青年教室の開催		担当課	(教)生涯学習課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	138				
決算額(千円)	136				

事業の概要・目的	・知的障害のある青年を対象とし、充実した勤労生活を送るための技能を習得したり、社会生活の質の向上を目指したりする学習支援活動、スポーツ・レクリエーション等の余暇支援活動など、学びの機会となる場を提供することにより、よりよい社会生活・家庭生活を送るために必要とされるルールや技能を身につけ、充実した社会生活を営むことを目指します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・スポーツ講座やヨガ講座、音楽・芸術講座、防災教室などのグループ活動を行い、受講生の感想には「体を動かすことは楽しい」「みんなで一緒に取り組めて嬉しい」など活動に対しての声が多く聞かれた。料理講座では、日常生活を営む上で大切なこととして実施できた。また、講座の中での受講生の会話からは、「連絡や相談することの大切さのこと」など、学習が定着している様子が見受けられた。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・受講生の特性や配慮事項が一人ひとり違うことから、講座開始前に講師やボランティアとの共通理解が必要であると考えられる。 ・社会生活のルールの基本となる時間を守ることや必要に応じて連絡をすることなど受講生に伝えていく必要がある。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・防災に関しての取組みは、継続的に行うことにより定着が見込めるので、今後も行う必要があると考える。受講者が災害等について知識を持ち、避難等災害時に自ら取るべき行動について学ぶことで防災意識を高めてもらいたい。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	250
事業名	男女共同参画の推進についての出前講座の実施(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向① 学校教育・社会教育等における男女共同参画の啓発・推進	重点的取組	—		
施策	施策3 社会教育・家庭教育における男女共同参画についての理解促進	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・男女共同参画の理解促進を目的とし、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣します。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は依頼がなかったため、実施しませんでした。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・男女共同参画社会の実現に向けて、幅広い層に、男女共同参画の現状や千葉県の取り組みについて十分に理解してもらう必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、県職員・教職員に対する研修をはじめ、市町村や企業、各種団体などの依頼により、県職員を講師として派遣し、男女共同参画の理解促進を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	251
事業名	県立学校改革の推進		担当課	(教)教育政策課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—		
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	船橋豊富高校に福祉コースを設置(令和5年度再編)
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	地域や県全体の福祉教育の充実を図るため、地域バランス等を考慮し、船橋豊富高校に福祉コースを設置しました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・介護職員初任者研修修了者の資格の全員取得に向け、実践的な学びの展開が課題です。 ・小・中学生やその保護者などに対し、福祉の仕事について理解促進を図るとともに、その魅力の積極的な発信が課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・高齢者の介護に必要な専門的知識や技術を習得するとともに、介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材の育成を支援します。 ・近隣に位置する福祉施設や、福祉系大学及び学部との積極的な連携を推進することで、充実した福祉教育の展開を支援します。 ・船橋豊富高校福祉コースならではの魅力や特色を広く発信し、生徒募集に繋げる戦略的な広報に取り組みます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	252
事業名	高校生インターンシップの推進		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—		
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	787				
決算額(千円)	388				

事業の概要・目的	地域産業との結びつきを深めながら、高校生の職業意識・勤労意識を高めるために、千葉労働局等と連携し、県内各地域の事業所のうち、インターンシップの受入や職業講話が可能な事業所の情報を収集し、これらの情報を各高等学校に提供します。また、公務員志望または、公務員に興味を持っている生徒に対して、夏季休業中を中心に県庁インターンシップを実施します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県内141校(千葉市立高等学校2校は除く)の公立高等学校の令和6年度のインターンシップ実施校は97校、実施率は、69.8%でした。令和7年度も千葉労働局等と連携し、受入事業の情報等を収集中であり、これらの情報を各高等学校に提供予定です。また、本年度も県内インターンシップの募集を計画しており、高校生を対象にした受入も予定されています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	各高等学校の校内・校外の行事及び突発的な自然災害等によって、各事業所のインターンシップの受入が計画通りに進まない場合があります。これによって、高校生が適正な職業観・勤労観を身に付ける機会、また進路選択に役立つ貴重な体験の場を失ってしまうという問題があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	インターンシップの効果をより高められるよう、学校教育活動における位置づけの明確化や体系化の推進があげられます。また、突発的な自然災害等による不測の事態が生じた場合、オンライン等での間接参加に切り替える等の代替措置での対応が求められます。ICT機器等の活用により実際の職業体験をする場面はなくとも、業務内容や概要等、その職業に関するイメージを得ることはできると考えられます。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	253
事業名	高等学校進路指導研究協議会の開催		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—		
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	30				
決算額(千円)	30				

事業の概要・目的	・6月と11月の年2回、公立高等学校及び私立高等学校の進路指導主事又はこれに代わる者を対象として、高等学校の進路指導・キャリア教育の現状と課題について研究協議を行い、進路指導・キャリア教育の在り方を探るとともに教職員の指導力の向上を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・年2回の協議会を実施しました。現代的な課題に対応するための教員の指導力向上を図り、キャリア教育に関する研修を取り入れました。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・社会構造の急速な変化に伴い、社会のニーズに応じた進路指導・キャリア教育の在り方を探り、共有していく必要があります。また、学習指導要領の改訂に伴い、キャリア教育のさらなる充実が求められており、本事業においてもこのような視点からの協議会運営が求められています。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・学校教育全体でキャリア教育の視点を持ち、組織的に取り組むことができるよう、千葉労働局、商工労働部、生涯学習課、児童生徒安全課等、関係機関や民間事業者との連携を深めながら、充実した協議会が開催できるよう、計画を進めてまいります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	254
事業名	スーパーサイエンスハイスクール事業の実施		担当課	(教)学習指導課	
基本目標	基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり	基本的な課題	基本的な課題9 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実		
施策の方向	施策の方向② 多様な選択を可能にし、個性を伸ばす教育・学習の充実	重点的取組	—		
施策	施策1 キャリア教育の充実	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	14,154				
決算額(千円)	7,694				

事業の概要・目的	文部科学省が審査し、ヒアリングを経てスーパーサイエンスハイスクールに指定されます。基礎枠の指定期間は5年間で、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探究能力等を培い、もって将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	県立船橋高等学校、県立佐倉高等学校、県立長生高等学校、県立木更津高等学校はスーパーサイエンスハイスクール指定校として充実した理数教育を行いました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	スーパーサイエンスハイスクールでは探究を重視した新しい教育を推進しており、その教材研究や高大連携の運営、地域への成果の普及などにより、教員の業務量が多くなっていることが課題です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	教員の業務量の改善及びSSHの研究開発の普及のため、令和6年度は国のSSHコーディネータ事業に採択され、県立船橋高等学校と県立佐倉高等学校に1名ずつ、コーディネーターを配置しました。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	255
事業名	千葉県男女共同参画推進本部・幹事会の開催			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・庁内における男女共同参画推進のための組織である「千葉県男女共同参画推進本部」及びその下部組織である同本部幹事会の活用を図り、「第5次千葉県男女共同参画計画」の取組を推進します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、「千葉県男女共同参画推進本部幹事会」を2回開催し、令和3年4月から計画期間がスタートした「第5次千葉県男女共同参画計画」の取組の共通認識や連携等を図った他、庁内関係各課職員の男女共同参画(「政策・方針決定過程への男女共同参画の促進」等)への理解増進を図りました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・同幹事会においては、「第5次千葉県男女共同参画計画」の推進を図るため、各年度において進捗状況の把握、共通認識や連携等を図るため、毎年度開催する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「第5次千葉県男女共同参画計画」の着実な推進に向け、同幹事会を実施するとともに、その機会を活用し、庁内関係各課職員の男女共同参画への理解増進に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)

事業No.	256
-------	-----

事業名	千葉県男女共同参画推進懇話会の開催		担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—	
施策の方向	—	重点的取組	—	
施策	—	関係指標	—	
年度	令和6年度			
2月補正後予算額(千円)	645			
決算額(千円)	507			

事業の概要・目的	・外部組織である「千葉県男女共同参画推進懇話会」において、男女共同参画社会の形成に関する施策の企画及び推進について専門的な見地から幅広く意見や助言・協力等を求め、施策の企画及び推進へ反映させていただきます。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は、「千葉県男女共同参画推進懇話会」を2回開催し、下記の内容について幅広く意見・助言等を聴取し施策の推進への反映を図ったとともに、今後の施策の推進に当たっての協力を求めました。 【第1回】 ・「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」について ・「第5次千葉県男女共同参画計画」の推進について 【第2回】 ・「令和6年度男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」の結果概要について ・第6次千葉県男女共同参画計画の策定予定について ・令和6年度千葉県男女共同参画白書について ・令和7年度当初予算における男女共同参画に関する主な事業について
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	「第5次千葉県男女共同参画計画」の評価について、「千葉県男女共同参画推進懇話会」の下部組織である「計画評価専門部会」及び同懇話会において、引き続き幅広く意見や助言・協力等を求めていく必要があります。 また、「第6次千葉県男女共同参画計画」の策定にあたっては、第5次計画の進捗状況や、「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」の結果を踏まえる必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・「第5次千葉県男女共同参画計画」の着実な推進や本県の男女共同参画社会の形成に向けて、引き続き、同懇話会に意見や助言・協力を求め、施策の企画及び推進へ反映させていただきます。 ・「第6次千葉県男女共同参画計画」の策定に向けて、同懇話会において、外部委員から専門的・総合的な立場からの意見等を求めていく必要があります。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	257
事業名	男女共同参画センターの機能強化		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,114(事業No.64の再掲)				
決算額(千円)	742(事業No.64の再掲)				

事業の概要・目的	・男女共同参画の推進拠点である「男女共同参画センター」が、女性にも男性にも身近で利用しやすい拠点となるよう、機能の充実強化を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和3年度に開設した男女共同参画センターの公式YouTubeチャンネルを引き続き運営し、講座内容をより多くの方に届けることができました。 ・また、市町村への支援を強化するため、ホームページや男女共同参画センターの公式X(旧Twitter)、同センター内交流スペースの壁面を活用し、市町村事業やイベント情報の提供なども行いました。 ・上記のセンター公式SNSアカウントは令和5年12月28日をもって廃止し、より発信力の高い「千葉県広報Xアカウント」、「千葉県公式セミナーチャンネル」及び「千葉県広報PRチャンネル」に統合しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・引き続き、「男女共同参画センター」が女性にも男性にも身近で利用しやすい拠点となるよう、機能の充実強化を図っていく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・より幅広く、女性にも男性にも男女共同参画センターの利用を促すため、女性の起業支援をテーマとした連携セミナーの開催、県民フェスタの開催、ホームページ・SNSやメルマガによる情報発信の強化などを通して、新たな利用者の掘り起こしや、子育て世帯への利用促進に努めていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	258
事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,563(事業No.66の再掲)				
決算額(千円)	1,411(事業No.66の再掲)				

事業の概要・目的	・市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は49市町村となりました。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計51回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座等企画事業を計13事業(参加者数1611+α名)実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 ・また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 ・市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 ・推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	259
事業名	市町村における推進体制づくりの支援		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	111				
決算額(千円)	108				

事業の概要・目的	・市町村において、効果的・効率的な男女共同参画施策の展開が図れるよう、男女共同参画啓発パネルによる広報活動を通じて、地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図るため、県で作成した男女共同参画啓発用パネルを市町村に対して貸出しを行い、令和6年度は10市町(茂原市、多古町、旭市、山武市、富里市、栄町、九十九里町、四街道市、市原市、野田市)に貸出しを実施しました。 ・地域における男女共同参画施策の展開が図れるよう、各地域からの来客数が多い公共施設・商業施設において、男女共同参画啓発パネルの掲示を行い、各地域住民等の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図りました(令和4年度は、Qiball、イオンモール幕張新都心店において実施)。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図るには、県内の各地域において男女共同参画に係る広報活動を粘り強く実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、男女共同参画啓発用パネルを市町村に対して貸出しを行うほか、県として多くの地域住民が集まる公共施設等において同パネルの掲示等の広報活動を行い、地域住民や各種団体、市町村職員の男女共同参画に係る理解増進・意識向上等を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	260
事業名	市町村における男女共同参画計画策定の支援		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数、男女共同参画計画策定市町村数		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	385(事業No.222の再掲)				
決算額(千円)	155(事業No.222の再掲)				

事業の概要・目的	・男女共同参画社会基本法では、市町村は、当該区域における男女共同参画社会の形成の促進に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めなければならない(第14条第3項)とされています。 ・市町村の計画策定に向け、男女共同参画計画策定アドバイザー派遣や計画策定への働きかけを行い、地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図ります。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・市町村における男女共同参画計画及び女性活躍推進計画の策定・改定を支援するため、有識者のアドバイザー派遣を4市に実施(富津市、流山市、大網白里市、白井市)し、計画未策定市町村に対し計画策定の働きかけを行いました。 ・指標「男女共同参画計画策定市町村数」は令和6年3月末時点で53市町村となっています。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・計画未策定の市町村に対して、地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進の必要性について認識を深めてもらい、計画策定に向けた働きかけを行っていく必要があります。 ・市町村の計画策定・改定に向けたサポートを行うため、市町村に対して大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を実施するほか、市町村職員の知識向上等を目的とした研修も引き続き実施する必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・計画未策定の市町村に対して、引き続き、計画策定に向けた働きかけを行うほか、計画の策定・改定を行う市町村に対し、大学教授等の有識者のアドバイザー派遣を行っていきます。 ・また、市町村職員を対象とした男女共同参画に係る研修会を実施し、計画策定・改定に携わる市町村職員の知識向上等を引き続き図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	261
事業名	千葉県男女共同参画推進連携会議の充実(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,814				
決算額(千円)	602				

事業の概要・目的	・県と連携しながら民間における男女共同参画の自主的な取組を推進することを目的に、産業・地域・教育分野における県域組織で構成された男女共同参画推進連携会議により、県と団体・団体相互の意見・情報交換や研修会、講演会等を開催するとともに、団体及び参加団体へ幅広く働きかけを行います。 ・本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・男女共同サミットでは、県内のリーダーたちに、組織における女性活躍がもたらす効果やそのための環境づくり等について語るための基調講演やパネルディスカッションを実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 ・異業種交流会では様々な業種の県内企業経営者等を対象に、職場での女性活躍に向けた環境づくりの成功事例を共有し、実践的な取組につなげていくことを目的とし、基調講演と交流会を実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 ・各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県HPの他、X等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 ・アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	262
事業名	千葉県男女共同参画社会づくりネットワーク会議&シンポジウムの充実(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,911(事業No.213の再掲)				
決算額(千円)	1,475(事業No.213の再掲)				

事業の概要・目的	・男女共同参画の意識啓発のためのfフェスタを開催し、男女共同参画についての啓発と県民の交流を図ります。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応事項、指標への影響(※))	・令和6年度は「男女共同参画県民フェスタ」に統合し、講演会やワークショップなどを実施しました。(参加人数延べ1,204人)
取組推進に当たつて の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての問題点を踏まえた課題等(※))	・県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、民間における取り組み促進を図るため、広報を工夫し、さらに参加を促す必要があります。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があつた際にはその対応に当たつての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・講演会からワークショップまで、通しで参加していただけるよう、内容を充実、工夫させることで、県民の参加意識を促すような環境づくりに努めます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たつての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	263
事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実(再掲)		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	1,563(事業No.66の再掲)				
決算額(千円)	1,411(事業No.66の再掲)				

事業の概要・目的	・市町村と連携して地域特性を踏まえた男女共同参画を効果的に促進するため、県が委嘱した地域推進員を核とした地域における広報・啓発活動を展開します。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・全市町村への推進員設置に向け、推進員の活動を紹介する動画の作成を行い、未設置市町村への働きかけを行いました。その結果、指標「千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数」は49市町村となりました。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、県内6地域(「千葉・葛南」「東葛飾」「北総」「海匝・山武」「東上総」「南房総」)において、市町村との連携を図る会議を計51回実施しました。また、地域における男女共同参画の推進に向けた講座等企画事業を計13事業(参加者数1611+α名)実施しました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・推進員の高齢化、女性比率が高いことから、子育て世代や男性など新たな人材発掘が課題となっています。 ・地域の実情に合わせた男女共同参画行政の推進を図るため、引き続き、市町村との連携を図る会議や地域における講座開催等の広報・啓発活動を実施していく必要があります。 ・また、推進員の活動をサポートするため、国の動向や社会的テーマ等を勘案して、推進員を対象とした研修講座を実施していく必要があります。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・推進員制度について、子育て世代や男性などより幅広い層に興味をもってもらうために、SNS等を通じた広報などを実施します。 ・市町村との連携を図る会議を引き続き実施するとともに、地域の実情に合わせた講座開催等の広報・啓発活動を実施します。 ・推進員の知識向上等を図り活動をサポートするため、引き続き、国の動向や社会的テーマ等を勘案した研修講座を実施します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。
 (注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	264
事業名	「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく協議会		担当課	総合企画部多様性社会推進課	
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	事業No.230の予算額に含む				
決算額(千円)	事業No.230の決算額に含む				

事業の概要・目的	・本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、女性活躍推進法に基づく協議会として設置された女性活躍推進特別部会で、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策やワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行っていきます。
主な実施事項と 成果及び 指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・男女共同サミットでは、県内のリーダーたちに、組織における女性活躍がもたらす効果やそのための環境づくり等について語るための基調講演やパネルディスカッションを実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 ・異業種交流会では様々な業種の県内企業経営者等を対象に、職場での女性活躍に向けた環境づくりの成功事例を共有し、実践的な取組につなげていくことを目的とし、基調講演と交流会を実施し、アンケートでは評価の高い結果を得ることができました。 アンケート提出者の殆どが「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答し、意識の改革ができています。
取組推進に当たって の問題点や問題点を 踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・より多くの県民に参加してもらえるよう、開催日時や開催方法、広報の方法を工夫していく必要があります。 ・各部会の自主性・独自性をいかに高めていくかが課題です。
課題を踏まえた 具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・県HPの他、X等も活用し、加入団体の傘下の団体並びに、一般県民への広報の強化を図ります。 ・アンケート結果等を参考にし、県民のニーズに合ったテーマや、誰でも参加しやすくなるテーマで企画します。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。

第5次千葉県男女共同参画計画

様式(事業評価シート)				事業No.	265
事業名	国及び各都道府県との男女共同参画に関する情報交換			担当課	総合企画部多様性社会推進課
基本目標	推進体制	基本的な課題	—		
施策の方向	—	重点的取組	—		
施策	—	関係指標	—		
年度	令和6年度				
2月補正後予算額(千円)	0				
決算額(千円)	0				

事業の概要・目的	・本県の男女共同参画に関する事業推進において、国における取組と整合性を保ちつつ、各都道府県と連携することを図るため、国及び各都道府県との男女共同参画に関する情報交換を行います。
主な実施事項と成果及び指標への貢献 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応事項、指標への影響(※))	・国や各都道府県と情報交換等を行い、本県の男女共同参画に関する事業推進に役立てました。
取組推進に当たっての問題点や問題点を踏まえた課題等 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての問題点を踏まえた課題等(※))	・国の重点施策や新たな制度(法律制定等)等の動向を適宜捉えるとともに、各都道府県の対応を参考にし必要に応じて連携を図るため、引き続き、国及び各都道府県と情報交換を行うことが必要です。
課題を踏まえた具体的な取組 (及び予期せぬ外的要因があった際にはその対応に当たっての課題を踏まえた具体的な取組(※))	・引き続き、国及び各都道府県と情報交換を行い、国の重点施策や新たな制度(法律制定等)等の動向を適宜捉えるとともに、各都道府県の対応を参考にし必要に応じて連携を図っていきます。

(※) 新型コロナウイルス感染症や震災等の予期せぬ外的要因により、通常の事業実施が難しかった場合は、その対応事項・指標への影響・対応に当たっての問題点を踏まえた課題等・課題を踏まえた具体的な取組も記載する。

(注) 「関係指標」及び「指標への貢献」については、指標に紐づいた関係事業のみが記載する。